

第八十一回帝國議會 衆議院 東京都制案委員會會議錄(速記)第八回

付託議案 東京都制案(政府提出)(第四號)

昭和十八年二月十二日(金曜日)午前十時十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀨 一郎君

理事今牧 嘉雄君 理事菅野和太郎君

理事木下 義介君 理事曾木 重貴君

理事中村 梅吉君 理事永山 忠則君

安藤 覺君 赤松 寅七君

荒川 眞郷君 今井 嘉幸君

今尾 登君 牛塚虎太郎君

加藤鏖五郎君 川崎末五郎君

川口 壽君 木下 信君

木崎 爲之君 坂本 一角君

四王天延孝君 田中 源君

田中和一郎君 田邊徳五郎君

田万 清臣君 谷原 公君

富田愛次郎君 中井 一夫君

長野 高一君 花村 四郎君

本多 市郎君 堀内 一雄君

松永 東君 山田 竹治君

山野 平一君

出席國務大臣左ノ如シ

內務大臣 湯澤三千男君

出席政府委員左ノ如シ

內務次官 山崎 巖君

內務省地方局長 古井 喜實君

內務省警保局長 三好 重夫君

內務省國土局長 新居善太郎君

內務省防空局長 上田 誠一君

內務省管理局長 竹内 徳治君

內務書記官 澤 重民君

內務書記官 小林 千秋君
內務書記官 中島 賢藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
東京都制案(政府提出)

○清瀨委員長 是ヨリ都制案委員會ヲ開會致シマス 花村君

○花村委員 ソレデハ吏員ニ關シマスル優遇法ト申シマスルカ、都制ニ引繼ガルル場合ニ於ケル處置ニ付テノ一部ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、此ノ前ノ委員會ニ於キマシテ地方局長ノ御説明デアリマシタカ、東京市吏員ニシテ東京都ニ引繼ガルルモノニ對シテハ既得ノ權利ヲ認ムルト云フ御話デアッタノデアリマスルガ、是ハ洵ニ結構ナコトデアリ、サウアラネバナナイト存ズルノデゴザイマスケレドモ、然ラバ斯ウ云フ問題ニ對シテモヤハリ既得ノ權利ヲ御認メニナルカドウカ、ソレハ東京市ノ現在ノ規定ノ中ニアルノデアリマスルガ、市吏員ノ退職手當並ニ退職特別慰勞金ノ制度デアリマス、之ニ對シマシテ實ハ大正十二年デスカ、アノ東京ノ大震災ノ時ニハ、東京市ニ在職シテ居リマシタ吏員ニ對シマシテハ總テ一箇年ヲ加算スルト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマス、ソレカラモウ一ツハ昭和十一年四月ニ市吏員退職料及ビ遺族扶助條例ト云フモノガ改正ニ相成リマシタ時ニ本條例施行前ノ本市在職年數ニ付テハ、在職年十年マデノ年月數ニ其ノ十二分ノ二ヲ加算スル、即チ十年在職シテ居ツタモノハ二年ダケ加算サレテ十二年在職シタコトニ

相成ルト云フコトデ、特ニ加算ニ關スルコトガ定メラレテ居ルノデアリマス、是モ要スルニ市吏員ノ既得ノ權利ノ一ツニ相成ツテ居リマスルガ、ヤハリ此ノ加算ハ東京都制ニ市吏員ガ引繼ガルル場合ニ於キマシテ御認メニナルノカドウカ、是ガ第一點

ソレカラヤハリ前會ニ地方局長ノ御説明デアッタト思ヒマスルガ、東京市ニ在職シテ恩給年限ニ達シテ居ル者ガ東京市ヲ一旦辭メタコトニシテ、サウシテ東京都ヘ引繼ガレテ入ツテ行クト云フコトモ一ツノ方法トシテ認メテ宜シイト云フ御話デアッタノデアリマスルガ、サウシマスルト云フト、サウ云フ風ニ東京市ヲ一旦辭メタコトニシ、サウシテ東京都ヘ更ニ入ルト云フ場合ノ初任給ハ、東京市ヲ辭メル當時ノ俸給ヲ以テ當テルノデアルカドウカ、或ハ其ノ他ニ初任給ニ關スル何等カノ御考ヘガアルカドウカ、是ガ其ノ二點ヲ御尋ネシタイ點デアリマス、先ヅ此ノ二點ヲ御尋ネシマス

種々考究ヲ重ネテ居ル所デアリマス、第二點ノ、東京市ノ吏員ヲ辭メマシテ東京都ニ引繼ギマス場合ノ初任給ノ問題デゴザイマスガ、是モ出來ルダケ從來ノ俸給ヲ尊重シテ參リタイト考ヘテ居リマス

○山崎政府委員 東京市ノ吏員ヲ東京都ノ官吏又ハ東京都ノ吏員ニ引繼ギマス場合ニハ、出來ルダケ既存ノ權利ヲ尊重シテ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、只今御指摘ニナリマシタ或ハ退職慰勞金ノ問題、或ハ退職料計算ノ場合ノ年限加算率ノ問題等ニ付キマシテモ、出來ルダケ之ヲ尊重シテ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、唯東京市ノ吏員ガ官吏ニナリマス場合ニ付キマシテハ、相當研究ヲ要スル問題ガアルヤウニ考ヘテ居リマシテ、目下其ノ點ニ付テハ

是ガ一ツノ話題ニナツテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、斯ウ云フ點ニ對シマシテモ、必ズシモ東京市カラ引繼ガレタ官吏デアアルカラト云フテ殊更不利益ナル扱ヒヲスルト云フヤウナコトハナイモノダラウカドウカ、斯ウ云フ點ニ對スル御見込モ一ツ御聽カセヲ願ヒタイと思ヒマス

○山崎政府委員 東京市ノ吏員ヲ官吏トシテ東京都ノ方ニ引繼ギマスル場合ニ、俸給ハ引下ニナリハセヌカト云フ御懸念デゴザイマスガ、公吏ノ場合ニ於キマシテハ、俸給令等ニ付キマシテモ相當ノユトリハ持テルノデアリマシテ、此ノ點ハ大體從來ノ俸給ヲ其ノ儘引繼イデ行クコトガ出來ルト思ヒマス、官吏ニナリマス場合ガ問題デゴザイマスガ、是ハ過日ノ他ノ機會ニモ詳細ニ申上デマシタヤウニ、勅任官級ト委任官級ト判任官級トニ分ケテ考ヘナケレバナラスノデアリマスガ、勅任官級即チ局長級デゴザイマスガ、是ハ現在局長級ハ相當高給ナ人ガ澤山ゴザイマスノデ、ソレヲ假ニ勅任官ニ引直スト云フ場合ニハ、現在ノ儘ノ俸給ヲ其ノ儘踏襲スルト云フコトハ、可ナリ困難デハナイカト思ヒマス、委任官級ニ付キマシテハ、現在ノ市ノ其ノ階級ノ人ト、ソレカラ委任官ノ俸給令等ノ關係ヲ睨合セテ見マスルト、大體支障ナク現在ノ俸給ニ即應シテ採用ガ出來ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、判任官級ニ付キマシテモ出來ルダケ現在ノ俸給ヲ尊重シテ參リタイト思ツテ居リマスガ、ソレデハ一人モ漏レナク現在ノ俸給其ノ儘行ケルカト云フト、其ノ點ハ個々ノ問題ニナツテ參リマシタ場合ニ、出來ルダケ本人ノ利益ノヤウニ考ヘマスルケレドモ、全部ガ必ズソレデ行

クト云フコトヲ此處デハツキリ申上ゲルコトハ困難ナヤウニ思ヒマス

ソレカラ第二ノ、都制實施ノ當初ニ於キマシテハ當然市ノ吏員ノ全部ヲ引繼グニシテモ、段々之ヲ地方ノ方ニ轉出セシメルヤウナ傾向ヲ持チハシナイカト云フ御尋ネデゴザイマスガ、此ノ點ハ固ヨリ現在ノ東京市ノ吏員デアリマシテ、相當經驗ヲ積ンダ人モアリマス、又相當仕事ノ出來ル人モ多イ譯デアリマスガ、出來ルダケ是等ノ人ノ從來ノ經驗ヲ働カシテ賞ヒタイト云フヤウニ考ヘテ居リマシテ、決シテ東京市ノ吏員ヲ特ニ地方ニ廻スト云フヤウナコトハ考ヘテ居リマセヌ、出來ルダケ長ク東京都ノ爲ニ盡シテ賞ヒタイト云フヤウナ氣持デ居リマス

○花村委員 モウ一點吏員ニ付テノ御尋ネヲ致シタイと思ヒマス、御承知ノ如ク東京市ニハ現在停年制ト云フモノガゴザイマシテ、課長級以上ハ五十五歳マデ、部長以上ハ六十歳マデ停年ニナルト云フ制度ガ設ケラレテ居リマス、是ハ東京市ノミデ、東京府ノ方ニハ斯ウ云フ停年制ト云ツタヤウナ制度ハナイヤウニ考ヘラレマス、此ノ停年制ニ付キマシテハ、人的資材ノ不足ヲ感ジテ居リマス今日ニ於テハ、東京市トシテモ斯ウ云フ制度ハ廢スベキモノデアアル、有能ノ士ハ其ノ年齢ノ如何ヲ問ハズ何處マデモ使ツテ行クコトガ宜イデヤナイカト云フヤウナ空氣ガ醸成セラレマシテ、此ノ停年制ヲ廢スベシト云フ議論ガ相當ニアルノデアリマスガ、若シ東京都制ガ實施セラレルト云フコトニ相成リマシタ場合ニ於テ、東京市デ現在ヤツテ居リマス停年制ト云フモノヲ、採用ニナラスト云フ御意見デアリマセ

ウカ、ドウデアリマセウカ、此ノ點ヲ御伺ヒシテ置キタイと思ヒマス

○山崎政府委員 只今ノ御話ノヤウニ、今日、非常ニ人ノ不足ヲ生ジテ居ル場合デアリマスカラ、停年制ニ付キマシテハ、相當考究ヲ致サナケレバナラヌ問題デアラウト考ヘルノデアリマス、只今ノ所直チニ東京市ノ規定其ノモノヲ、東京都ニ引繼イデ實施シテ行クト云フヤウニハ考ヘテ居ラスノデゴザイマスガ、十分此ノ點ハ研究シテ見タイと思ヒマス

○花村委員 更ニ防空關係ニ付テ一寸御伺ヒシタイと思ヒマス、此ノ點ニ付キマシテハ堀内委員ヨリ詳細ニ御質問ガアツタヤウデアリマスノデ、或ハ私ノ質問致シマス所ガ重複スルノデハナカラウカト考ヘマシテ、成ベク簡單ニ其ノ骨子ダケヲ御伺ヒ致シタイと思ヒマスガ、此ノ東京都制ヲ實施スルニ付キマシテ、帝都ノ防空陣ヲ強化スル意味ニ於テ、國土計畫並ニ都市計畫ノ上カラ、防空施設ニ關シマスル計畫ヲナシタルコトアリヤ否ヤト云フコトナノデアリマス、御承知ノ如ク防空施設ニ關シマスル關係カラ考ヘマシテ、何ガ一番大切デアリ、必要デアルカト申シマスナラバ、申スマデモナク消防用水デナケレバナラナイダラウト思フノデアリマス、消防用水ニ使用スル所ノ水ハ、上下水道ノ水、若シクハ其ノ他ノ貯溜槽、或ハ河川等ノ水ヲ利用スルト云フコトデアラウト思フノデアリマスガ、其ノ中デ最モ重キヲ置カナケレバナラナイノハ、上下水道ノ水デアラウト思フノデアリマス、此ノ上水道ニ付キマシテハ、既ニ内務當局ニ於テモ御承知デアラウト思フノデアリマ

マスル上水ノ供給ト云フモノハ、全ク是ハ不安ノ狀態ニ置カレテ居ルノデアリマス、今日ノ我が東京市ノ上水道ノ全施設ノ總テノ機能ヲ發揮スルコトニ依ツテ、辛ウジテ此ノ上水ノ供給ガ間ニ合ツテ居ルト云フヤウナ狀況ニ置カレテ居リマスノデ、昭和十五年ノ如キ水飢饉ノヤウナ場合ガ起キテ參リマス、直チニ此ノ上水ニ不自由、不便、缺乏ヲ感ジナケレバナラヌト云フヤウナ狀況ニアリマス、東京市ニ於キマシテモ此ノ問題ヲ成ベク早く解決スルコトニ依ツテ、一般市民ノ上水ノ上ニ於キマスル不安ヲ除去センケレバナラヌト云フコトデ、御承知ノ如ク小河内ニ對スル第二擴張計畫ヲナシ、又第三次擴張計畫ト致シマシテハ、二億數千萬圓ヲ投ジテ、利根川カラ東京市ニ水ヲ引イテ來ルト云フヤウナ計畫モナサレテ居ルヤウニ次第デアアルノデアリマスガ、此ノ第二擴張計畫ニ取掛ツテ居リマスル小河内ノ上水道ノ施設ニ付キマシテハ、此ノ前ニモ申上デマシタヤウニ「セメント」不足カラ工事ヲ中止シテ居ルト云フヤウナ關係ニアリマシテ、全ク上水道ニ關シマスル完璧ヲ期マスルコトガ、今日ノ東京市ノ現狀デアアルノデアリマス、斯ウ云フヤウニ此ノ上水道ニ關シマスル積極的ノ施設ガ出來スト云フ場合ニ於テハ、何トカ消極的の意味ニ於テモ、此ノ不足ヲ補フト云フ方法ヲ考ヘル必要ガアルノデハナカラウカト思フノデアリマス、之ニ付テハ東京市ニ於テモ出來得ルダケノ水節約等ノ宣傳ヲシ、又「メートル」器ノ取付ニ依ル水濫費ノ抑制方法モ講ジテ居ルノデアリマスガ、一面ニ於テハサウ云フ方法ヲ講ズルコトモ必要デアリマセウケレド

モ、他面ニ於テハ人口疎散ト云フヤウナコトニ考ヘ及ブ必要ガアルノデハナカラウカ内務大臣ノ此ノ前ノ御説明ニ依リマス、東京市ニ移入シテ参リマス人口ガ毎年十數万ニ上ルト云フ話デアリマスガ、是ハヤハリ帝都ノ防空陣ヲ強化シテ行クト云フ建前ニ於テ、人口ノ都市集中ノ弊ヲ矯メ、即チ都市ニ移入シテ参リマス所ノ人口ヲ制限スルト云フコトヲ考慮シテ、之ニ對シマスル何等カノ方法ヲ講ズル必要ガアルノデハナカラウカト思フノデアリマス、當ニ東京市ニ移入シテ参リマス所ノ人口ヲ制限スルト云フバカリデナクシテ、更ニ進ミマシテ東京市ニ居リマス人口ノ疎散ト云フ方面ニ對シマシテモ、考慮ヲ拂フ必要ガアルノデハナイカ、是ガ帝都ノ防空陣ヲ強化スル最モ大切ナコトデアラウト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ方面ニ對シマシテドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ラレカ、ソレカラ更ニ又人口疎散ト云フ問題ト牽聯致シマシテ、工場並ニ學校、就中大學若シクハ專門學校以上ノ學校ノ分散ヲ企圖スル必要ガアルノデハナカラウカ、殊ニ工場ニ付キマシテハ——米國ニ於テハ本年ハ必ズ日本ニ對シテ反撃ヲ加ヘルト云フ意味ニ於テ帝都ヲ空襲スル、而モ其ノ空襲ハ工場方面ニ計畫ヲ立テラレテ居ルト云フ話ヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、此ノ種ノ事情ヲ考ヘマスル場合ニ於テ、殊ニ人口疎散ト云フヤウナ意味ヨリモ、尙且ツ立地政策ノ上ヨリモ工場分散ト云フコトガ考ヘラレナケレバナラヌト思ヒマス、御承知ノ如ク「ソヴィエト」ノ「スターリングラード」ロストフハ戦争ガ起キテカラ工場ヲ後方ヘ移轉スルト云フ計畫ヲ立テ、サウシテ今日マデ着々實行シテ居リ、

今日ニ於テハ既ニ其ノ六割ガ後方ヘ移ツテ居ルト云フ話ヲ聞イテ居ル、斯様ナ意味カラ申シマシテ工場ノ分散、或ハ學校ノ分散ト云フヤウナ方策ヲ講ズルコトニ依リマシテ、一面ニ於テハ人口疎散ノ成果ヲ擧ゲ、又他面ニ於テハ空襲時ニ備ヘル構ヘヲナスト云フヤウナコトガ考ヘラレナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ對シテ何等カノ御計畫ガアルカドウカ

更ニ又帝都ノ防空陣ヲ強化スルト云フ意味ニ於キマシテ、食糧ノ貯藏並ニ是ガ配給方法ニ關シマシテモ、今日カラ相當ニ考ヘテ置カナケレバナラナイ問題デアラウト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ主要食料品ノ貯藏並ニ是ガ配給ニ關スル萬全ヲ期スルト云フヤウナ方途或ハ又防空上必要デアリマス救援、避難或ハ退去、罹災者ノ救助、應急復舊及ビ復興等ニ關シマスル行政ヲ強化シテ置クト云フヤウナ意味ニ於テ、斯ウ云フ方面ニ關シマスル方途モ考慮セラレ、準備セラレテ居ラデアラウガ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シテ置キタイト思ヒマス

○山崎政府委員 帝都ノ防空陣ヲ強化スルト云フコトニ付キマシテハ、内務省トシマシテモ常ニ最善ノ努力ヲ拂ツテ居ル所デゴザイマス、只今御話ノゴザイマシタ消防用水ノ如キニ付キマシテモ、一朝非常ノ場合ニ處スベキ途ニ付キマシテハ、種々準備ヲ考ヘテ居ル所デゴザイマス、小河内ノ水道ノ第二期計畫ガ資材ノ關係デ一時休止ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ狀況ニナツテ居リマスコトハ、是ハ甚ダ遺憾ナコトテゴザイマスガ、是モ資材ノ見透シガ付キ次第漸次工事ヲ進捗シテ参リマスヤウニ、内務省トシテモ出來ルダケ努力ヲ拂ツテ参

リタイト考ヘテ居リマス、又花村サンモ能ク御承知ト思ヒマスガ、川崎市トノ間ノ水ノ問題ニ付キマシテハ、東京市ト協議ヲ遂ゲマシテ、簡單ナ工事ニ依リマシテ川崎市ノ水ヲ東京市ニ持ツテ参リマスヤウナ計畫ニ付キマシテモ、今内務省ガ色々斡旋ヲシテ居ル所デゴザイマス、サウ云フ風ニ防空ノ觀點カラ考ヘマシテ、水ノ問題ハ只今御話ノヤウニ非常ニ大切ナ問題デゴザイマスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ出來ルダケ遺憾ノナイヤウニ、今後内務省トシテモ考ヘテ参リタイト存ジテ居ル所デゴザイマス

ソレカラ防空ノ觀點カラ帝都ノ人口ヲ出來ルダケ疎開ヲスルト云フ必要ガゴザイマスルコトハ、只今御意見ノ通りダト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ政府トシマシテモ既ニ工場ノ規制ナリ、學校ノ規制ニ付キマシテハ方針ヲ決定致シマシテ、實施ニ移シテ居リマスヤウナ次第デゴザイマス、固ヨリ現在既ニゴザイマス工場ヲ帝都以外ニ移轉致シマスルコトニ付キマシテハ、非常ニ生産力擴充ヲ要シマスル現下ノ情勢ニ於キマシテ、生産力ノ立場カラ考ヘマシテモ却テ低下スルト云フ點モ考ヘナケレバナリマセヌシ、又既存ノ工場ヲ移シマスニ付キマシテハ、資材ノ關係等モ非常ニ考ヘナケレバナリマセヌノデ、既ニアリマスル工場ヲ他ニ移轉スルコトハ、中々困難ナ事情ガアルカト思ヒマスガ、固ヨリ新シク設置サレマス工場ニ付キマシテハ、地域ヲ限リマシテ工場ノ新設、増設等ニ付キマシテモ相當ノ規制ヲ加ヘルコトニ相成ツテ居リマス、又學校ノ建築ニ付キマシテモ、只今御話ノ通りニ、大學ナリ或ハ專門學校ニ付キマシテ、今後或ハ増設或ハ新設致シマス

ル場合ニ付キマシテハ地域ヲ規制致シマシテ、出來ルダケ帝都カラ離レマシタ土地ニ建設ヲ致シマスルヤウナ方針ヲ執ツテ、既ニ是モ實行ニ移シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、學校ニ付キマシテモ既ニゴザイマス既存ノ學校ヲ移シマスコトニ付キマシテハ、工場ト同ジニ資材ノ關係モゴザイマスノデ、急速ニ直チニ着手スルト云フコトハ困難ノ事情ニアルコトヲ御諒承願ツテ置キタイト存ジマス

ソレカラ空襲時ニ於ケル食糧ノ問題或ハ待避、救援、復舊ノ問題デゴザイマスガ、食糧ノ問題ニ付キマシテハ、御承知ノ東京府ノ食糧營團ニ於キマシテモ色々サウ云フ場合ノ準備ヲ進メテ居リマスシ、又農林省ニ於キマシテモ色々計畫ヲ持ツテ居ル所デゴザイマシテ、非常ノ場合ニ食糧問題ノ遺憾ノナイヤウナ準備ハ致シテ居ル所デゴザイマス、其ノ他待避、救援、復舊等ニ付キマシテモ計畫シテハ進メテ居ル所デゴザイマスガ、此ノ觀點カラ考ヘマシテモ、東京府ト東京市ガ一元化サレマシテ、サウシテ防空ノ仕事ニ付キマシテ一途ニ是ガ出來ルコトニナリマス、斯ウ云フ方面ニ付キマシテモ相當ノ強力ナ、迅速ナ施設ガ出來ルコトヲ、私共トシテ期待ヲ致シテ居ル所デゴザイマス

○花村委員 更ニ進ミマシテ第十四條ノ末項ニ關スル質問ヲ致シタイト思ヒマス、第十四條ノ末項ニ「衆議院議員ハ都議會議員ト相兼スルコトヲ得ズ」ト云フ規定ガアルノデゴザイマスガ、是ハ兼ネサセル方ガ良イカ悪イカト云フコトニ付テハ、相當ニ議論ガアラウカト思ヒマス、併シナガラドチラカト申上ゲマス、此ノ東京都制案ナルモノ

ガ帝都ノ國家性ニ鑑ミテ都制ヲ實施シナケレバナラヌト云フ理由ガ相當ニ強イヤウデアリマス、隨テ國政ト東京都制ト云フモノハ最も深キ而モ密接ナ關係ガアリマシテ、大臣ノ御説明ノヤウニ國家ガ帝都ノ自治行政ニ對シテ發言權ヲ持チ、其ノ企業經營ニ對シテモ直接干涉シナケレバイカヌ、斯ウ云フ御意見デアリマス、隨テ寧ロ國政ニ關係ヲ持ツ衆議院議員ト都會議員ヲ兼シムルコトガ適當デハナカラウカト考ヘルノデアリマスガ、假ニ百歩ヲ譲リマシテ、如何ナル理由カ知リマセヌガ、ソレガイカスト云フコトデアラナラバ、何故ニ衆議院議員ノミニ兼ヌルコトヲ得ザラシメテ、貴族院議員ハ此ノ條文ニ入レナカウタノデアルカ、貴族院議員ハ申スマデモナク其ノ本質ニ於テハ衆議院議員ト異ルモノデハナカラウト思フ、勿論議會制度ノ中ニ上院下院ガアリマシテ、衆議院議員ハ下院ノ方ノ議員デアリ、貴族院議員ハ上院ノ方ノ議員デアアル、サウ云フ區別ハアリマスガ、本質的ニ於テ何レモ帝國議會ノ決議機關デアル使命カラ申シマスナラバ、サシテ區別ヲスル必要ハナイヤウニ思フノデアリマス、然ルニ此ノ都制案ノ十四條ノ末項ニハ衆議院議員ノミヲ排除シテ貴族院議員ヲ認メテ居ルノハドウ云フ理由ニ基クノデアルカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シタイ

○山崎政府委員 都制ノ十四條ノ末項ニ付テノ御尋ネデゴザイマスガ、只今御示シノヤウニ國政ト他ノ行政トノ密接ナ關係ヲ持チマスコトハ御説ノ通りダト考ヘルノデアリマス、都制ニ於テ此ノ規定ヲ設ケマシタ理由ハ、從來ノ府縣制等ニゴザイマスヤウニ、府縣會議員ニ付テハ御承知ノヤウニ衆

議院議員ヲ兼ヌルコトガ出來ヌコトニ相成ツテ居リマスルガ、是ハ國ニ直近スル地方團體ニ付キマシテハ、其ノ議員ヲ兼務スルコトガ適當デナカラウト云フヤウナ從來ノ考ヘ方ニ相成ツテ居リマシテ、其ノ府縣制ノ例ヲ踏襲シタ次第デゴザイマス、貴族院議員ニ付テハ現在ノ府縣制ニ於テモ同様ナコトニ相成ツテ居リマシテ、別ニ制限ノ規定モゴザイマセヌノデ、今回ノ都會議員ニ付キマシテモ其ノ例ヲ踏襲シタト云フコトニ御諒承願ツテ置キタイト存ジマス

○花村委員 サウスルト問題ハ府縣制ニ於テ採用致シテ居リマス此ノ種ノ條項ニ關スル問題ニ歸着スルノデアリマスガ、サウスルト府縣制ニ認メテ居ル此ノ種ノ規定ハドウ云フ理由ニ基キテ設ケタノデアルカ、府縣制ニ關スル規定ヲ設ケマシタ根本的ノ理由ヲ御聽キシタイと思ヒマス、府縣制ニ此ノ種ノ規定ガアルカラ、ソレヲ直チニ取ツデ以テ理由ノ善惡ヲ問ハズ此ノ都制案ノ條項ニ入レタノデアルト云フヤウナ理由デアリマシテハ吾々納得ガ出來ナイ、少クトモ斯ウ云フ劃期的ナ非常時局ニ即應スル而モ古キ府縣制カラ更ニ何歩モ進メタ此ノ新シイ時代ニ於ケル立法ヲ致ス場合ニ於テ、五十何年前カニ設ケラレタ府縣制ニ此ノ種ノ規定ガアルカラ、ソレヲ直チニ取ツデ以テ此ノ都制案ニ入レタノデアルト云フ御説明デアルト致シマスナラバ、吾々ハドウモ承服出來ナイノデアリマス、何レ古クハアルケレドモ、府縣制ニアル此ノ種ノ規定ガ最も合理的ノモノデアルト云フ確乎タル又妥當デアリ得ル理由ヲ以テ茲ニ援用致シタコトデアラウト思ヒマスガ、其ノ取入レタ理由ノ詳細ニ付テノ御説明ヲ貴衆兩院

議員ト比較シテ御説明願ヒタイと思ヒマス

○山崎政府委員 府縣制ニ於テ衆議院議員ガ府縣會議員ヲ兼ヌルコトガ出來ナイト云フ立法ノ理由ヲ考ヘテ見マスルト、先程モ申上ゲマシタヤウニ、國ニ直近致シマス地方團體ノ議員ヲ兼ヌマスルト中央政治ノ影響ガ直チニ地方行政ニ及ンデ來テ色々弊害ヲ齎ス虞レガアルト云フコトガ大體立法ノ趣旨ニ相成ツテ居ルヤウニ考ヘルノデアリマス、都會ニ付キマシテモ府縣會ト多少異ナル所ガゴザイマスルケレドモ、サウ云フ立法ノ趣旨ヲ取入レルコトガ適當デナカラウト云フノデ、此ノ規定ヲ設ケタヤウナ次第デアリマス

○花村委員 サウシマス一寸都制案制定ノ趣旨ニ反スルヤウニ思フノデアリマスガ、舊來カラ問題ニナツテ居リマス都長官選公選ノ問題ガ非常ニヤカマシノデアリマスルガ、此ノ都長ノ問題ニ對シマシテ、都制案ニ於テハ官選主義ヲ御採リニナツテ居リマスコトハ多ク申上ゲルマデモナイノデアリマスガ、此ノ官選都長ヲ都制案ニ織込シタ所以ノモノハ、國家機關ト最モ密接ナル關係ヲ保持セシメ、中央ノ政治ヲ都會ニマデ浸透セシムル、國家ガ都會ノ行政ニ對シテ干涉スル、企業經營マデモ手ヲ染メテ、國家ガ此ノ帝都ノ行政ヲ引ツ張ツテ行クノデアル、而モ強イ發言權マデ持タナケレバナラス、斯ウ云フ御説明カラ申シマスルト、今御説明ノアリマシタ中央ノ政治ガ地方ノ行政ニ入ツテ行クコトハ遺憾デアルカラ、隨テ衆議院議員ヲ除外シタノデアルト云フ御説明ハ何ダカソコガ矛盾スルヤウニ考ヘラレマスガ、ドウ云フモノデセウカ、寧ロ都制案制定ノ趣旨カラ申シマスルナラバ、

中央ノ政治ガ此ノ東京都制ニ浸透シテ宜イノデハナイカ、浸透スル必要ガアルノデ此ノ都長ヲ官選ニシテ、サウシテ國家トノ密接ナル聯繫ヲ取ルト云フ建前デ此ノ法案ヲ立デラレタト云フヤウナ關係ニアルノデアリマスカラ、只今申上ゲタヤウナ理由ハ一向ハ問題ニスル必要ハナカラウト思フノデアリマスガ、其ノ點ハドウ云フ關係ニアリマスカ

○中島(實)政府委員 衆議院議員ト府縣會議員ノ兼職禁止ノコトニ付キマシテ私カラ補足的ニ申上ゲタイと思ヒマス、花村サンノ只今ノ御説モ確カニ一ツノ御議論デアルト思ヒマス、中央ト府縣トニ付キマシテ全ク中央ト地方トヲ一體化シテシマフト云フ考ヘ方モ確カニ一ツノ考ヘ方デアルト思フノデアリマス、今執ツテ居リマス建前カラ申シマス、衆議院ニ於ケル力、ソレガ地方政治ニ面白クナイ影響ヲ與ヘルト云フ點ヲ考慮致シマシテ、同じク官選ノ長官ヲ戴イテ居リマスル府縣ニ於キマシテモ、衆議院議員ト府縣會議員トノ兼職ヲ禁止シテ居ルト云フ狀態デアリマスノデ、之ニ倣ヒマシテヤハリ都議會ニ付キマシテモ衆議院議員トノ兼職ヲ禁止シタヤウナ次第デアリマスカラ、其ノ點御諒承願ヒタイト存ジマス

○花村委員 サウシマスルト貴族院議員ハ兼シメルコトガ出來ルコトニ致シテ、衆議院ト貴族院ト別箇ノ取扱ニ致シテ居ルノデアリマスガ、其ノ根據ハ何處ニアルノデアリマセウカ、ソレヲ御説明願ヒタイ

○中島(實)政府委員 衆議院ト貴族院ノ構成ガ違フノデアリマシテ、即チ衆議院議員モ同じク公選ノ議員デアリマス、ソレカラ都會議員モ選舉區ハ勿論違ヒマスケレドモ、

同ジク公選ノ議員デアリマス、選舉ノ構成ノ基礎ガ同ジニナツテ居ル、其ノ點貴族院ト違ヒマスノデ、サウ云フ風ニ區別シテ居ルモノト考ヘテ居リマス

○花村委員 サウシマスルト、要スルニ議員タル資格ヲ持ツ方法ニ於テ異ナルカラ別箇ノ扱ヒヲシタ、斯ウ云フ意味ニ承ツテ宜イト思フノデアリマス、サウ云フコトニナリマス、尙ホ御聽キシタイト思フノデアリマス、議員タル資格ヲ持ツト云フ關係ト、東京都制ニ參畫スルト云フ點ニ於テドウ云フコトニ不合理ガ出テ來ルノデアリマセウカ、議員タル資格ヲ持ツ方法ガ異ツテ居ルカラ、隨テ一方ハ都政ニ參畫スルヲ禁止シ、一方ハ都政ニ參畫スルコトヲ許スト云フコトハ、ドウモソコニ何等ノ繋ガリガナイヤウニ思フノデアリマスガ、資格ヲ持ツ方途ノ異ルコトニ依ツテ何カ都政ニ關係スルコトガイカスト云フコトニナリ、又一方ノ方デハ公選ト云フ制度デ出テ來ザルガ故ニ都政ニ參畫シテモ何等ノ不合理ハナイノデアアル、斯ウ云フ意味ニナルデセウカ、ソコノ所ノ説明ガマダ吾々ニ納得出來ナイノデアリマスガ、モウ少シ詳細ニ御説明願ヒタイ

○中島(實)政府委員 同ジ基礎カラ大體同ジ方法ニ依ツテ選バレテ參リマス關係デ、衆議院議員ト都議會議員ト云フモノハ、非常ニ密接不可分ノ關係ガ、兼職ヲ許シマスト、ソコニ生ズル譯デアリマス、隨テ中央ノ影響ガ都議會ニ反映シテ、而モソレガ面白クナイ結果ヲ生ズル點ガ少クナイ、サウ云フ點ニ理由ガアルト思フノデアリマス

○花村委員 サウシマスト貴族院議員ニシテモ多額納稅議員ト云フモノハ、是ハ或ル

選舉ノ制限ハゴザイマスケレドモ、併シ公民ノ中ヨリ選バレタル議員デアルト云フ性格ヲ持ツテ居ルト申シテ宜イノデアリマス、サウスルト多額納稅議員、公民ノ一部カラ選バレタ此ノ議員モ、ヤハリ今ノ衆議院議員ノヤウナ理窟デ參リマス、斯ウ云フ都會議員ヲ兼ネルコトハイカスト云フ結論ニナルノデハナカラウカト思フノデアリマスガ、サウ云フ點ハ如何デアリマスカ

○中島(實)政府委員 貴族院ニ於ケル多額納稅議員トソレカラ衆議院議員トノ選舉ノ構成、是ハ全ク本質ヲ異ニシテ居ルモノダト思ヒマス、所謂公選ト申シマスレバ、衆議院議員或ハ都議會議員、斯ウ云フタヤウナ相當廣イ範圍ノ所ヲ取ルノデナケレバ公選ト言ヘナイデヤナイカト思ヒマス、其ノ點デ成程其ノ中ノ一部カラ選バレルコトデアリマスケレドモ、本質的ニ違フモノデアルト私共ハ考ヘテ居リマス

○花村委員 今ノ御答ヘハ餘リ徹底シナイヤウニ思フノデアリマスガ、其ノ程度ニシテ、更ニ進ミマシテ都會議員ノ定數ニ對シテ御尋ネシタイト思フノデアリマス、此ノ東京都制案ニ依リマス、都會議員ノ定數ハ百名ト云フコトニナツテ居リマス、先程來カラノ御説明ニ依リマス、其ノ百名ト云フ定數ニ決定シタ根據ニ對シマシテハ、薄弱ト云フヨリモ寧ロ内容ノナイ、唯氣持ノ上デ此ノ邊ガ妥當デアラウト云フコトデ、此ノ決定ヲナサツタヤウニ御聽キヲ致シタノデアリマスガ、サウ云フ考ヘ方モ一ツノ考ヘ方デアリマセウ、サウシテ又定數ニ對スルハツキリシタ根據ヲ見出スト云フコトモ、是亦中々困難ナコトデアリマスノデ、此ノ點ニ對シマシテハ何レカラ論ジマシテ

モ、確乎タル根據ノ下ニ其ノ定數ヲ割出スト云フコトハ中々困難デアリマスルガ、併シ少クトモ東京都制案デ考ヘナケレバナリマセウノハ、東京都制案ハ申スマデモナク東京市ト東京府ヲ打ツテ一丸トナシタモノデアリマス、隨テ此ノ定數モ斯ウ云フ確乎タル根據ヲ見出シ得ナイ問題ニ對シマシテハ、須ラク東京市ナリ或ハ東京府ナリノ斯ウ云フ定數ニ關シマスル歴史、經過ト云フタヤウナモノヲ參考ニシテ、サウシテ之ヲ決定スルト云フコトガ必要デヤナイノデセウカ、唯氣持ノ上デ少數論ガアリ又多數論ガアルカラ、其ノ中間ガ宜シイト云フヤウナ漢トシタ考ヘ方ヨリモ、寧ロ東京市ト東京府ノ今日ノ定數ト云フモノハ、相當ニ是ハ理由モアリ又實際上ノ必要ニ迫ラレテ、サウシテ斯ク相成ツテ來タト云フ事實ハ是ハ見逃スコトガ出來ナイデアラウト思フ、斯ウ云フ點カラ考ヘテ見マスナラバ、寧ロ東京市ノ今日ノ市會議員ノ定數ヲ採ルベキカ或ハ東京府會議員ノ定數ヲ採ルベキカ、若シ其ノ兩者ヲ採ラナイニシテモ、ソレニ近イ所ヘ考ヘテ持ツテ行クト云フコトガ妥當デアリ、穩當ナ考ヘ方デアルト云フコトニナルノデハナイデセウカ、斯ウ云フ點カラ考ヘマシテ、又人口何万ニ對シテ何人ト云フヤウニ、人口ノ上カラ考究スルト云フコトモ一ツノ方法デアラウト思フ、我が國ノ制度ノ上カラ見マスレバ、人口ヲ基礎トシテ割出サレテ居リマスル所ノ制度ガ幾ラモゴザイマシテ、例ヘバ、議員ノ選舉ニ致シマシテモ、人口ナリ有權者ナリヲ基礎トシテ、其ノ上ニ定員ヲ決定シテ行クト云フヤウナ法制ハ、今日マデ各方面ニ見ルバカリデハナクテ、又實際ニ於テモサウ云フ形デ今日マデ我が

國ノ行政立法ガ立テラレテ來テ居ル、デアリマスルカラ、斯ウ云フ點カラ考慮致シマスルナラバ、寧ロ五万人ニ一人ト云フヤウナコトデ、百四十七人ヲ都會議員ノ定數ニ定ムルト云フヤウナコトガ合理的ニ考ヘラルル一ツノ方法デアラウト思フノデアリマスルガ、當局ノ御考ヘハ如何デアリマセウカ

○山崎政府委員 都會議員ノ定數ヲ如何ニ定メルカト云フ問題ニ付キマシテハ、種々檢討ヲ致シタノデアリマスルガ、只今御質問ノ中ニモゴザイマシタヤウニ、之ヲハツキリ數字のニ決メルコトニ付キマシテハ、非常ニ困難ナ點ガアルカト考ヘルノデアリマス、現在東京府會ニ於キマシテハ百十二人、東京市會ニ付キマシテハ百八十人ト云フ定員ニ相成ツテ居リマスルガ、都議會ノ構成ニ付キマシテハ、先般モ申上ゲマシタヤウニ、善材主義ト申シマス、議員ノ素質ノ問題カラ考ヘマシテモ、又會議體ノ運営ノ問題カラ考ヘマシテモ、餘リ定數ガ多クナリマスルコトハ非常ニ疑問トスルト云フ風ニ私共トシテハ考ヘタ譯デアリマス、百人ニ付キマシテモ實ハ多過ギルト云フ議論、或ハ少ナ過ギルト云フ議論、此ノ兩様ノ議論ガアル譯デアリマシテ、大體只今申上ゲマシタヤウナ趣旨デ考ヘマスレバ、百名程度ガ最モ適當デハナイカト云フ風ニ考ヘマシテ、斯ウ云フ規定ヲ設ケタ次第デゴザイマス、所ガドンノ人口ノ増加ニ從ツテ定員ガ殖エテ行クト云フヤウナ從來ノ行キ方ニ致シマスレバ、漸次此ノ定數モ殖エテ參ルコトニ相成ル譯デアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付キマシテモ會議體ガ餘リ構成ガ大キクナルコトニ付テハ、只今申上ゲマシタヤウナ趣

旨に相當疑問ガゴザイマスノデ、百名程度ニ限度ヲ定メマシテ、此ノ規定ヲ設ケタヤウナ次第デゴザイマス

○花村委員 更に進ミマシテ區ニ關スル御意見ヲ承リタイト考ヘマス、要スルニ我ガ國ニ自治行政ガ行ハレテヨリ五十有餘年ニ相成ルノデゴザイマスルガ、此ノ地方自治行政ト云フモノガ如何ニ我ガ立憲政治ノ發達ニ寄與シタカト云フコトハ、是ハ多ク申上ゲルマデモナイノデアリマス、然ルニ今回提案セラレマシタ此ノ都制案ヲ通觀致シテ見スマルニ、前ニモ申上ゲマシタ如ク殆ド官治デカラレ、自治ト云フモノハ名目ノミノ狹小ナモノニ相成ツテ居ルノデアリマス、是ハ洵ニ私共ノ遺憾トスル所デゴザイマスルガ、切メテモ東京市ニ現在致シテ居リマスル區位ハ何トカモウ少シ自治制ノ色彩ヲ濃クシテ貰フト云フコトガ洵ニ望マシキコトデアリ、而モ三十五區ノ區會ニ於キマシテモ、是非區ノ自治ノ權限ヲ擴充強化シテ貰ヒタイト云フ熱意ニ燃エ、内務當局ノ方ハモ色々ト陳情ガアツタノデゴザイマセウガ、少クトモ東京都制案ノ中デ、東京都ト云フモノガ官治デアラナラバ、切メテモ區ダケハ自治本然ノ姿ニシテ置キタイト云フコトガ、恐ラク七百万市民ノ多クノ人々ノ冀求シテ已マザル所デアラウト思フノデアリマス、此ノ區ニ對シマシテモ洵ニ自治的精神ト云フモノガ薄ラゲラレテ居ル、長野君ノ質問デアツタカト思ヒマスガ、内務次官ハ都條例ノ定ムル所ニ依リ區ニ屬スル事務ヲ處理サセルト云フ規定ガアルカラ、隨テ區ノ自治權ト云フモノハ擴張セラレテ居アルノデアアル、斯ウ云フ御説明デアツタノデアリマスルガ、私モ長野君ノ言フガ如ク、

此ノ規定デハ左様ニハ考ヘラレナイ、寧ロ今日マデノ實例ニ依ツテ見マスレバ、斯ウ云フ規定ヲ設ケテ居ルコト自體ガ既ニ自治權ノ著シキ縮小ニナル、兎角、都ノ方デ持つテ居ル權限ヲ區ノ方ハ分權ヲスルコトハ都ノ方デ採ラザル所、今日マデモ長年間東京市ニ於ケル各區會ハ、區ノ權限ヲ擴張シロト市ノ方ハ相當ニ強ク申シテ來テ居ルノデアリマスルガ、市ノ方ノ自治權ヲ分權シテ區ノ方ヘヤルト云フコトハ採ラザル所デアリ、又今日マデヤツテ居ラナイ、寧ロ市ノ方ヘ區ノ權限ヲ取上ゲテ、以テ市ノ權限ヲ擴大強化シヨウト云フヤウナ意味ニ考ヘラレル事例ハ多イノデアリマスルガ、區ノ方ヘ其ノ權限ヲ分ケテヤルヤウナコトハ先ヅ大體ニ於テ今日マデ行ハレテ居ラナイ、デアリマスルカラ、斯ウ云フ規定ヲ設ケタカラト云ツテ、必ズシモ其ノ希望ガ實現セラレルモノデヤナイ、實現セラレヌト云フコトガ即チ今日マデノ歴史デ立派ニ證明サレテ居ル、隨テ其ノ他ノ規定ヲ通觀致シマシテモ、自治權ヲ擴張シテ居ルト云フ筋ハ一向見エナイ、寧ロ制限シテ居ル、區長ヲ官吏ニシ、而モ區會議長ハ官吏デアアル區長ガソレニ當リ、サウシテ區會議員ノ定數ハ著シク減ジ、其ノ他ノ區ノ權限モ縮小シテ居ル、是デハ何處カラ見マシテモ自治權ヲ擴張シタトハ言ハレナイ、是ハ著シク制限シタモノデアルト申上ゲテ宜カラウト思フノデアリマス、併シナガラ地方自治何ガ爲ニ設ケラレタ制度デアルカ、或ハ地方自治ニ負ハサレタ使命ハ何處ニアルカト云フコトヲ再檢討スル必要ガアルノデハナカラウカ、斯ウ私ハ思フ、先ヅ中央集權制ノ下ニ立ツテ居リマスル國家機關ハ、國家ノ目的ノ上カラ

言ウテ、必要ナル國家行政事務ヲ行ツテ、行クノデアリマスレドモ、地方ニ於キマシテハ其ノ地方々々ニソレノ特殊ノ事情ガアル、東京市ニ於キマスル各區ハ各區トシテソレノ特殊ノ事情ガアル、各區ノ特殊性ガアル、或ハ漁業ノ方面ニ力ヲ入レナケレバナラナイ區デアルトカ、或ハ社會事業ノ方面ヲ充實セナケレバナラナイト云フ區デアルトカ、或ハ相當ニ工業方面ヲ考慮シテヤラナケレバナラナイト云フ區デアルトカ、各、其ノ各區ニ依ツテハリ特異性ヲ持つテ居ルト申サナケレバナラヌノデアリマス、デアリマスルカラ、地方ノ行政ト云フモノモ、其ノ地方々々ノ特殊ナ事情ノ下ニ即應シタ行政ヲヤツテ行カナケレバナラナイ、即チ地方分權ト云フ自治制度ガ認メラレタ所以モ茲ニアルノデハナカラウカト思フ、更ニ又地方自治ヲ認ムルコトニ依リマシテ、地方ニ適切ナ施設ヲ行ハシメテ、痒イ所ニ手ノ届クヤウニシテ、地方ノ人々ノ最モ日常生活ニ即シタ所ノ政治ガヤツテ行ケル、ヤハリ斯ウ云フコトニ對シマシテハ、中央ノ國家機關デハ地方ノ人々ノ此ノ痒イ所マデ手ノ届クヤウナ萬般ノ施設ヲヤツテ呉レルコトハ中々言フハ易クシテ行フコトハ難イ、寧ロ地方ニ適切ナル萬般ノ施設ハ地方ノ人ヲ以テヤラセルト云フコトガ最モ適當ナノデアアル、斯ウ云フ趣旨デ地方自治ガ發達シタ、地方自治ノ發達ニ依ツテ今日マデ我ガ國ノ立憲政治ト云フモノガ花ガ咲キ實ヲ結ブト云フヤウナ成果ヲ得テ居ルノデハナカラウカト思フ、更ニ又自分ヲ知ル者ハ自分デアルト同様ニ、地方ノコトヲ一番能ク知ツテ居ルノハ地方ノ人ナノデアアル、デアリマスカラ、能ク知ツ

テ居ル地方ノ人ハ、其ノ自分等ノ日常生活ニ關シマスル萬般ノ施設ヲオ上ノ命令デオ上ノ御厄介ニナツテ働イテ行クト云フコトヨリモ、自分自身デ進ンデ自分ノコトハ片付ケテ行クト云フ氣持ヲ持タス、其ノ優越感ヲ覺エシメテ、サウシテ一面ニ於テハ自己満足ノ思想ヲ醸成スル、又反面ニ於テハ其ノ自己満足ノ思想ヲ利用スルト云フ所ニ自治制度ノ妙味ガアラウト思フ、又更ニ國家ガ手ノ届カヌ地方ノコトマデモ國費ヲ使ツテヤルト云フヤウナコトハ、中々容易ナラザルコトナノデアアル、地方團體自ラノ負擔ニ於テ其ノ地方ノ人々ニ最モ適切ナル仕事ヲ行ハシメテ行クト云フコトニ相成リマスルナラバ、財政經濟ノ見地カラ言ツテ見マシテモ、寧ロ無益ナ費用ヲ使ハズニ、無益ナ費用ヲ省イテ、サウシテ經費ヲ節約シテ行クト云フヤウナ財政上ノ見地カラ見タ利益モアル、更ニ又國民ヲシテ直接自治制ト云フモノニ携ラシメルト云フコトニ依リマシテ、國家公共ノ爲ニ奉仕セシメルト云フ考ヘヲ持タセ、又ソレヲ實踐セシメルト云フコトハ、應テ國民ノ行政知識ト云フモノヲ高メ、サウシテ延イデハ立憲政治ノ運用ノ爲ニ必要ナル基礎ヲ作ツテ行クト云フヤウナ利益モアルト申サナケレバナラヌノデアリマス、即チ今日マデ自治制度ヲ五十有餘年間布キ、而モ之ヲ助長助成シテ行カナケレバナラナイト云フ所以ノモノハ全クコトニアル、デアリマスルカラ、我ガ國ノ行政組織ノ上ニ於ケル下部組織ト致シマシテハ、ドウシテモ自治制度ヲ布イテ行カナケレバナラヌ、又布イテ行クト云フコトガ必要デアアル、又五十餘年ノ立派ナ輝カシキ行政上ノ歴史ヲ殘シテ居ル、ソレ故ニ、帝都デアアルノ故ヲ以チマシ

テ此ノ自治ヲ帝都カラ除カナケレバナラ
ナイト云フ理由ハ私ハ毫モナイト思フ、
寧ロ帝都ノ下部組織ヲシテ本當ニ日本ニ於
ケル模範自治ヲシメ、自治ノ手本ハ東
京都ニ依ツテ示スト云フコトデアツテコソ
初メテ我が國ノ此ノ自治制ト云フモノハ進
歩發展シテ行クト云フコトニ相成ルノデハ
ナイデセウカ、然ルニ東京都制案ノ上ニ於
キマシテハ、東京都ニ於テモ自治制ト云フ
モノガ認メラレナイノミナラズ、區ニ關シ
マシテモ、自治制ノ擴充強化ガ叫バレテ、而
モ區民ガ要求シ、各區ノ區會ガ悉ク起ツテ
以テ手ヲ差伸ベテ自治制ノ擴充強化ヲ冀ツ
テ居ルノニモ拘ラズ、之ニ對シテ與ヘルコ
トヲナサズシテ、寧ロ取上ゲルト云フヤウ
ナコトハ、自治制度ニ對シマスル退歩デア
リ、洵ニ遺憾ノ點ガ多イヤウニ考ヘラレル
ノデアリマシテ、斯ウ云フ點ヲモウ少シ御
考ヘニナツテハドウカト思フノデアリマ
ス、斯ウ云フ點ヲ慎重ニ考慮セラレテ居
ルノデアルカ、又區民ノ意見ヲ採入レル
ト云フコトニ對シテ御考慮ヲナサツテ居ルノ
デアルカ、斯ウ云フ點ヲ私ハ御伺ヒ致シタ
イト思フノデアリマス、要スルニ東京市ニ
アリマスル所ノ此ノ各區ト云フモノハ、是
ハ一面ニ於テハ行政區デアリ、又反面ニ於
テハ自治區デアリマス、自治區ノ機關ハ申
上ゲルマデモナク執行機關ト決議機關トノ
二ツニ分レテ居ル、而モソレハ區長ト區會
デヤツテ居ルノデアリマスガ、併シナガラ
自治區ニ付テハ必ズシモ區會ヲ置カナクテ
モ宜シイト云フ規定ガアリマスルノデ、隨
テ大阪、京都ニ對シマシテハ自治區制ハ採用
ハシテ居ルノデハゴザイマスルケレドモ、
此ノ區會ト云フモノハ持つテ居ラナイ、併

シナガラ東京市ニ於キマシテハ、行政區デ
アルト同時ニ、自治區デアリ、其ノ自治區
ニ於テハ決議機關モ持ち、執行機關モ持つ
居ルト云フ立派ナ法人格ガアルノデゴザイ
マス、ソコデ此ノ都制案ノ區ニ對スル百四十
條ニ於キマシテ、區ハ法人區トスルト云フ
コトデ、大體ニ於テ自治區トシテハ認メテ
居ル形ニハ相成ツテ居ルノデゴザイマスル
ケレドモ、併シハ殆ド名目ダケナノデ、實
質ニ於テハ先程私ガ申上ゲマシタ如ク大體
自治區ト云フモノノ權限ガ狹メラレテ居
ル、併シナガラ東京都制ノ中デモ市町村ニ
對スル行政制度ノ關係ハドウデゴザイマセ
ウカ、東京市ノ區ヨリモ寧ロ權限ハ廣ク而
モ強イ、同ジ都制案ノ中ニ織込マレテ居リ
マスル下部組織ノ中ニ於テ、東京市ニアリ
マスル此ノ區ト云フモノニ對スル自治權ハ
狹ク極メテ弱イ、殆ド自治權ガアリヤナキ
ヤ疑ハシイヤウナ事情ニアルノデゴザイマ
スケレドモ、其ノ他三多摩ニ於ケル市町村
ト云フモノハ東京市ノ區ヨリモヨリ以上ノ
強キ自治權ヲ持つテ居ル、斯様ナ點カラ考
ヘマシテ、何故ニ東京市民ノミニ對シテ自
治權ヲ與ヘルコトガ出來ヌノデアルカ、東
京市民ニ對シテ斯ウ云フ狹キ自治ノ中ニ生
活サセナケレバナラスト云フ理由、根據ガ
何處ニアルノデアルカ、之ヲ一ツ御伺ヒシ
タイト思ヒマス

○山崎政府委員 現在ノ區ニ自治權ヲ相當
擴張スベシト云フ議論ノゴザイマスルコト
ハ私共モ承知ヲ致シテ居ル所デゴザイマ
ス、殊ニ區會方面ニ於キマシテ其ノ意見
ノ相當強イコトモ承知ヲ致シテ居ルノデゴ
ザイマス、都制案ノ制定立案ニ當リマシテ、
此ノ點ニ付キマシテハ慎重ニ考究ヲ致シタ
ノデゴザイマスルガ、度々申上ゲマスルヤ
ウニ、區ノ自治權ヲ非常ニ擴張スルト云フ
コトニ付キマシテハ、結局都ニ三十五ノ獨
立ノ市ヲ認メルヤウナ結果ニ相成リマシ
テ、決メテ都民生活ノ實情ニ即シタモノデ
ハナイヤウニ考ヘラレルバカリデハナク、
又三十五ノ都市ガ獨立スルト云フコトニナ
リマスルト、都ノ行政ノ統一ヲ破壞スルコ
トニナリマスルシ、又都民ノ負擔ノ點カラ
考ヘマシテモ、非常ニ區々ニナルト云フヤウ
ナ結果ニ相成リマシテ、都民全體ノ爲ニ決
シテ好イ結論ヲ齎スヤウニハ考ヘラレナ
イヤウニ思フノデアリマス、サウ云フ意味
ニ於キマシテ、今回ノ都制案ニ於キマシテ
ハ從來ノ大體區ノ自治權ノ程度ヲ其ノ儘踏
襲スルト云フヤウナ概ネ從來ノ制度ニ則ツ
テヤルコトガ適當デアラウト云フヤウナコ
トニ結論ヲ付ケマシタヤウナ次第デゴザイ
マス、固ヨリ區役所ガ十分ニ第一線ノ機關
トシテ働キマスルコトノ必要ナコトハ、殊
ニ今日ノ時局ニ於キマシテハ最モ緊密ナコ
トデゴザイマスノデ、區ノ機構ノ整備等ニ
依リマシテ、區役所ガ從來以上ニ機能ヲ發
揮致スコトニ付キマシテハ相當意ヲ用ヒテ
居ル所デゴザイマシテ、今後國政事務ナ
リ、或ハ都ノ事務ニ付キマシテモ簡易ナル
事柄ニ付キマシテハ區ニ都條例ヲ以テ此ノ
權限ヲ委讓致シマシテ、其ノ區ニ於キマシ
テ、ソレハ其ノ區ノ實情ニ即シタル行政
ヲ行ヒマスルヤウナコトモ考慮ヲ加ヘテ居
ルヤウナ實情デアリマス、デ何故ニ東京市
ノ區ダケニ自治權ヲ非常ニ縮小致シテ、外
ノ三多摩其ノ他ノ市町村ニ於テハ現行ノ自
治ノ程度ニ認メテ居ルカト云フ點デゴザイ
マスガ、區ニ付キマシテハ只今申上ゲマス

ルヤウニ、實際ノ實情カラ考ヘマシテ、此ノ
三多摩地方ノ如キ市町村ト實情ガ非常ニ異
ツテ居リマシテ、此ノ町村ノ素朴ナ形ノ自治
ヲ其ノ儘區ニ持つテ來ルト云フコトニ付キ
マシテハ實情ニ即セナイ點ガアルヤウニ思
フノデアリマス、寧ロ私共ノ考ヘト致シマシ
テハ度々大臣カラモ申上ゲテ居リマスヤウ
ニ、町内會、部落會、サウ云フモノノ方デ、
實際ノ素朴ナ自治ノ働キト云フモノハ寧ロ
發達スベキモノデアツテ、現在ノ區ニ於テ自
治權ヲ擴張致シマスコトニ付キマシテハ、
只今申上ゲマスヤウニ非常ニ實情ニ即セザ
ル結果ニナリマスノデ、其ノ點ハ概ネ從來
ノ制度ヲ執ルト云フコトニ致シタ次第デゴ
ザイマス、三多摩其ノ他ノ地方ニ於キマシ
テ從來ノ制度ヲ踏襲致シタコトニ付キマシ
テモ、他ノ機會ニモ申上ゲタノデゴザイマ
スガ、此ノ點ニ付キマシテモ今直チニ一律
ニ現在ノ東京市内ノ區ノ如キ制度ヲ執ルコ
トニ付キマシテハ、相當困難ナ事情モゴザ
イマスルシ、又サウ致シマスルコトガ決シ
テ三多摩其ノ他ノ地方ノ住民ノ利益ニナル
コトデモアリマセシ、又都ノ實體ハ度々
申上ゲマスルヤウニ、現在ノ東京市ガ殆ド
實體ノ大部分ヲナス譯デゴザイマシテ、三
多摩其ノ他ノ地方ハ何ト申シマスルカ、從
タル地位ニナル譯デゴザイマスルカラ、現
在ノ實情ニ於キマシテハ、寧ロ此ノ制度ト
シテハ現行ノ制度ニ止メルノガ適當デハナ
イカ、唯三多摩其ノ他ノ地方ニ付キマシテ
モ、將來實情ガ變ツテ參リマシテ、段々ト
人口或ハ交通ノ關係其ノ他ノ實情ガ變ツテ
參リマシタ場合ニ於キマシテハ、區ノ制度
ヲ執ルト云フコトモ考ヘナケレバナラスト
云フヤウニ考ヘテ居ル譯デゴザイマシテ、

要ハ此ノ三多摩其ノ他ト異ナリマスノハ、實體ニ即シテ考ヘ方デアル、斯ウ云フ風ニ御考ヘテ願フテ宜イノデハナイカト思フノデアリマス

○花村委員 私ノ申シマスノハ一寸御説明ト違フヤウデスガ、私ハ東京市ノ各區ヲシテ三多摩ノ市町村ト同様ノ獨立シタ自治權ヲ認メタラドウカ、區長モ公選ニシ、サウシテ此ノ三多摩ノ市町村ト同様ニ擴充強化サレタ自治權ヲ與ヘタラドウカ、東京市ノ自治權ヲ一方ニ於テハ都制ニ於テ取上ゲマスルノデ、反面ニ於テ少クトモ最モ最下級ノ行政機關デアリマス所ノ區ノ權限ヲ擴大強化シテ、三多摩ノ市町村ト同一ナ自治權ヲ與ヘロ、斯ウ云フデアリマシテ、今次官ノ言ハレルノハ、區ト同様ニ三多摩ノ市町村ヲ扱フノハ早キニ失スルト云フ御話デアリマスルガ、私ハ三多摩ノ市町村ヲ區ト同一ニシロト云フノデハナイ、區ト同様ニ制度ニ持ツテ行カデレバ是ハ不合理デアルト云フノデハナイ、寧ロ區ノ制度ニ三多摩ノ市町村ノ制度ヲ持ツテ來イト云フ御意見ヲ述ベラレタデアリマスガ、私ハサウ云フ意味ハチツトモナイ、寧ロ東京市ノ區ト三多摩ノ市町村ノ自治區ト同ジヤウナ形ヲ持ツテ行ツタラドウカ、斯ウ云フ意味デアアルデアリマス、東京市ニ於キマシテ、東京都ノ中ニ於テ三十五區ト云フ區ヲ獨立シタ自治區ニスルノハ妥當デナイト云フヤウナ御意見デアツタデアリマス、其ノ點ガ私共ニハ承服ガ出來ナイ、何處ノ府縣ニ參リマシテモ、恐ラク其ノ府縣ノ下部組織ノ行政機構ト致シマシテハ、多クノ市町村ヲ持ツテ居ル、總テノ縣ガ悉クサウデアリマス、都ニ於テ三十五ノ獨立シタ區ヲ持チ得ナイ

ト云フ理由ハ少シモアリ得ナイ、都長ガ之ヲ監督シ、又内務大臣モ之ヲ監督スルコトガ出來ルト云フコトニナル、唯ソレガ府縣ノヤウニ點在シテ居レバ不合理デハナイノデアアルガ、東京市ノ區ノ如ク隣合ツテ密集シテ獨立シタ自治區ガ存在スルノデアルカライカスト云フコトデアレバ、是ハ又別デア

ル、ケレドモ觀念ノ上カラ行キ、理論ノ上カラ云ツテ東京都ノ下部組織ニ獨立シタ自治區ガ三十五アラウガ、四十アラウガ、五十アラウガ、數ノ多イ少イト云フコトニ依ツテ當不當ヲ決定スルコトハ出來マイト思フ、何處ノ府縣ニ於テモ自治區ヲ持ツテ居ラヌ府縣ハナイ、東京都ガ持ツテ惡イト云フ理窟ハ何處カラモ出テ來ナイ、寧ロ私共ガ先程モ自治制ヲ布カレタ理由ニ付テ述ベマシタ如ク、今日マデ五十有餘年自治行政ニ慣レテヤツテ來テ居ルデアリマス、サウシテ良キ手本ヲ示シテ居ルデアリマス、デアアルカラ之ニ對シテ獨立シタ三十五區ヲ作ツタカラト云ツテ、決シテ私ハ何等ノ不合理ハナイト思フノデアリマシテ、寧ロ作ラスト云フコトガ妥當ヲ缺クヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、是等ノ點ハドウ云フ風ニ當局ハ御考ヘニナツテ居リマスガ

○山崎政府委員 東京都ノ出來マシタ場合ニ、區ノ自治權ヲドノ程度ニ認メルカト云フ點ニ付キマシテハ、先程申上ゲタ積リデゴザイマスガ、或ハ言葉ガ詳細ヲ盡サチカウダ點ガアラウト思ヒマスノデ、繰返シ申上ゲタイト存ジマス、都ニ現在ノ東京市ノ區ノ如キ範圍ニ於キマシテ、強イ自治權ヲ持ツタ獨立シタ自治體ヲ認メルト云フコトニ相成リマスルト、先程モ申シマシタヤウニ、密接シテ獨立シタ市ガ三十五出來ルト云フヤ

ウニナリマシテ、都ノ行政ヲ敏活強力ニ行フコトニ相當ノ支障ヲ生ズルコトニナルト思フノデアリマス、サウ云フコトニナリマス、結局都民生活ノ實情ニモ即セヌコトニナリマシテ、仕事ノ上カラ考ヘマシテモ、或ハ物資ノ配給或ハ防空其ノ他度々申上ゲマス時局事務ニ付キマシテモ、決シテ獨立ノ市ノ如キ制度ガ出來マスレバ敏活、的確、強力ニ遂行ガ出來ナイヤウニ私共ハ考ヘルノデアリマス、又都民ノ負擔ノ上カラ考ヘマシテモ、御承知ノヤウニ現在デモ富裕ノ區トソレカラ相當貧弱ナ區モアルデアリマシテ、之ニ獨立ノ財源ヲ認メルト云フコトニナリマス、都民ノ負擔モ區々ニナルト云フヤウ

テ結果ヲ生ズルノデアリマシテ、是等ノ點カラ考ヘデ見マシテモ、決シテ獨立ノ市ノ如キ強イ自治權ヲ持ツタ區ガ出來マスルヨトニ付テハ其ノ結果面ヨクナイヤウナコトニ相成ルヤウニ信ズルノデアリマス、又、都ノ行政ヲ強力ニサウシテ敏活ニ行ヒマスル點カラ考ヘマシテモ、現在ノ區ノ自治權ニ付テハ大體現在程度ニ止メルコトガ最モ妥當デハナイカ、理論ト致シマシテハ是モ度度申上ゲルコトデアリマスガ、寧ロ行政區ニシタラドウカト云フ議論モアルノデアリマス、併シナガラ、サウナリマス、全然區ニ自治權ヲ認メナイト云フ結果ニ相成リマシテ、行過弊ノヤウナコトニモ相成リマスノデ、私共ト致シマシテハ大體現在ノ制度ガ最モ適當デハナイカト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス、府縣ノ市町村トハ其ノ實情實體ニ於テ相當ナルモノガアルト云フヤウニ考ヘルノデアリマシテ、先程モ申上ゲマシタヤウニ、町村ノ素朴ナル形ノ自治區ノ制度ノ上ニ認メテ參リマスル

コトニ付テハ、實情ニ即セザルモノガアルヤウニ考ヘマシテ、大體現在ノ制度ヲ採ツテ參ルト云フコトニ致シタ次第デアリマス

○花村委員 更ニ進ミマシテ區會ノ議長ノ點ヲ一寸御尋ネ申上ゲタイト思ヒマス、都制案ニ依リマス、區會ノ議長ハ官吏デア

ル區長ヲ以テ之ニ充テルト云フコトニ相成ツテ居リマス、是ハドウ云フ理由ニ依ツテ斯ウ云フ規定ヲ御作リニナツタノデアルカ、私共ヲシテ言ハシムルナラバ、寧ロ區會ガ選ンダ議長ヲ以テ之ニ充テルト云フコトガ、自治權運用ノ上カラ見テ、或ハ區會ノ圓滿ナル運用上カラ考ヘテ、又區會統制ノ上カラ考慮致シマシテ、最モ適當デアラウト考ヘルノデアリマス、隨之ニ官吏デアリマスル議長ヲ以テ充テルト云フヤウナコトハ、却テ議事ノ不圓滿ヲ來スノミナラス、若シ議長ト議員トノ間ニ相剋摩擦デモ生ズルヤウナ場合ガ出タ時ニ於テハ、却テ其ノ區會ノ議事ニ關スルコトノミニ止マラスシテ、延テハ行政ノ運行ニマデ、其ノ惡影響ヲ及ボシテ行クト云フヤウナ虞ガ多分ニアルト私ハ申上ゲテ宜カラウト思フ、而モ町村制ヲ見マスレバ、町村會ノ議長ハ町村長ヲ以テ充テラレデ居ル、此ノ町村長ヲ以テ充テラレト云フコトト、官吏タル區長ヲ以テ充テラレト云フコトトハ、自ラ其ノ性質ニ於テ差異ガアルト私ハ思フ、町村長ヲ以テ町村會ノ議長ニ充テルト云フコトハ、是ハ町村會ガ選ンダ其ノ町村長ガ當ルノデア

思フ、デアリマスガ、町村會ニ町村長ヲ以テ其ノ議長ヲラシムルト云フゴトハ合理的デアツテ、決シテ差支ヘナイト私ハ思フデアリマスガ、此ノ東京ノ區ニ限リマシテ官吏デアル區長ヲ議長ニ持ツテ來ルト云フコトハ、是ハ最モ妥當ヲ缺タモノデアルト思フ、今日殊ニ三十五區ノ區會ニ於テ聲ヲ大ニシテ呼シ居ル所以モ、亦茲ニアルト私ハ思フ、斯ノ如キ不合理ナル方法ヲ執ルト云フヨリモ、寧ロ區會ニ於テ議長ヲ選バシメ、其ノ議長ニ依ツテ議事ノ進行ヲナサシムルト云フ、此ノ自然ノ方法ヲ何ガ故ニ御執リニナラナカツタノカ、此ノ點ヲ一ツ御尋ネシテ置キタイト思ヒマス

○山崎政府委員 今回ノ都制案ニ於キマシテハ、區會ノ構成ニ付キマシテモ相當簡素化ヲ圖ツテ居ル次第デアリマシテ、此ノコトハ現在ノ區會ノ實情ガ、其ノ豫算ニ於キマシテモ、平均致シマス僅カニ一箇年八九萬圓ト云フヤウナ程度デアリマスルシ、又會議ヲ開イテ居リマスルノ年ニ五六回ト云フヤウナコトニ相成ツテ居ルヤウニ、承知ヲ致シテ居ルノデアリマス、將來區會ノ運營ニ付キマシテハ、出來ルダケ簡單ニ事柄ガ捌ケテ參リマスルヤウニ、サウシテ區ノ仕事ガ敏速ニ參リマスルヤウニ、サウ云フ趣旨ノ下ニ今回ノ制度ヲ考ヘタ次第デアリマス、サウ致シマスルト、別ニ此ノ程度ノ會議體ニ於キマシテ議長、副議長ト云フヤウナ形ノ形式的ナモノヲ置ク必要ハナイノデアツテ、寧ロ區長ガ其ノ中心トナツテ議事ヲ圓滿ニ進メテ參ルト云フ方ガ、却テ此ノ會議體ノ運營ノ上カラモ宜シイノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ、區長ヲ以テ充デタ次第デアリマス、固ヨリ町村長

ハ御示シノヤウニ町村會デ選舉致シテ居リマスガ、違フヤウナモノデアリマスケレドモ、ヤバリ議事機關ト執行機關ト云フ點カラ致シマスレバ同一ノコトニモ相成リマスルシ、旁、サウ云フ點モ考慮ニ加ヘマシテ、區長ヲ以テ充テルノガ適當デナカラウカト考ヘタ次第デアリマス

○花村委員 尙ホ一ツ御尋ネシテ置キタイノデスガ、サウシマスルト今日マデノ東京ノ各區ニ於ケル區會ニ於キマシテハ、議長ハ區會議員ヨリ選ンデ議事ヲ統制サシテ來タノデアリマスルガ、三十五區ノ區會デ、區會ガ議長ヲ選ンダガ爲ニ其處ニ何方不合理ガ生ジタト云フヤウナ實例デモオアリニナル譯デスカ、今マデ區會ノ運行ハ區會デ選ンダ議長ニ依ツテヨリ良ク運行サレテ居ツタノダガ、併シ官吏ヲ議長ニ持ツテ行ク方ガ尙ホソレヨリモ宜イト云フ御見解デアルカ、今日マデ三十五區ノ區會デ選ンダ議長、議事ヲ取扱フコトニ對シテ何カ若シ不合理ナ事實ガアツタト云フナラバ、其ノ事實モ具體的ニ御示シテ願ヒタイト思フノデス

○中島(賢)政府委員 先程次官カラ御説明ガアリマシタヤウニ區會ニ付キマシテハ今回其ノ職務權限、議事運營ノ狀態其ノ他ヲ勘案致シマシテ、出來ルダケ簡素化スルト云フ方針ヲ執ツタノデアリマス、隨テ議員定數ノ如キモ十五人、二十人、二十五人ト云フ比較的少ナイ數ニ相成リマシタ、サウ云フ點カラ考ヘマシテ、簡單ニ俗ナ言葉デ申セバ、從來ノ如ク議長、副議長ヲ置キ、四十人以上ノ議員數ヲ持ツテ居ルト云フコトガ極メテ大袈裟ナ仕組デアルト云フコトヲ考ヘマシテ、出來ルダケ之ヲ簡素化シテ敏速

ニ行キタイ、斯ウ云フ氣持カラ致シマシテ決メタ次第デアリマス

○花村委員 洵ニ簡單ナ理由デアリマシテ、簡素化スルト云フ意味デアリマスルガ、併シ區會カラ議長ヲ選ブト云フコトガ何モ煩雜ニナルト云フ筋デモ何デモナイノデアリマスルガ、其ノ種ノ洵ニ簡單ナ理由ニ基クコトデアラナラバ、三十五區ノ區會ガ悉ク起ツテ熱望致シ、要求ヲ致シテ居リマスル此ノ議長ノ如キハ、殊ニ官吏デアリマスル區長ヲ持ツテ來テ充テルト云フヤウナコトニ依ツテ、區會トノ間ニ相剋摩擦ト申シマスルカ、不滿ヲ醸成スルト申シマスルカ、希望ヲ容レデヤラスト云フヤウナ、ソレ程大キイ問題ハナイヤウニ考ヘルノデアリマス、モウ少シ親切ニ――前ニモ申上ゲマシタヤウニ欲スルモノヲ與ヘルカ、然ラズンバ納得セシムルト云フコトガ、政治ノ要諦デアル、ソレヲ斯クモ熱心ニ欲シテ居ルモノヲ與ヘナイト云フ、ソレ程大シタ理由モナイ、又納得サセルダケノ必要ト理由モ私ハ持セガナイト申シテモ宜イ位ナ問題デアルノデアリマスルガ、斯ウ云フ問題ハ須ク一ツ區民ノ熱望スルヤウニ、斯ウ云フ狹メラレタ自治區ノ制度ニ對シマシテハ、成ベクヨリ多クノ機會ニ於テ、又ヨリ多クノ場合ニ於テ區民ヲシテ自治權ニ參與セシムルト云フ意味ニ於テ、議長ト云フコトニ對シテモ洵ニ小サイコトデアリ、狹イ範圍デハアリマスルガ、官吏ヲ持ツテ來ルト云フヤウナコトデナク、ヤハリ議長ニモ區民ヲシテ參畫セシムル、少シデモ其ノ職場ヲ廣クシテヤルコトニ依ツテ自治制ニ多クノ區民ヲ參畫セシムルト云フコトガ最モ望マシイコトデヤナイデセウカ、サウ云フ理由ナキコトヲ以テ、唯名

目トカ或ハ權衡上トカ云フヤウナコトヲ御考ヘニナラズニ、モウ少シ眞劍ニ區民ガ斯ウシテ貫ヒタイト云フ希望ヲ持ツテ居ル事項ニ對シテ、強キ或ハ深キ反對ノ理由モナイ限りハ、之ヲ容レテヤルト云フコトガ、自治制ヲ圓滿ニ運行スル所以デアラウト思フノデアリマスルガ、此ノ問題ニ對シテ更ニ考究若シタハ考慮サレルト云フヤウナコトハ御考ヘニナツテ居ラヌノデセウカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○山崎政府委員 私共ト致シマシテハ只今私ナリ或ハ中島政府委員カラ申上ゲマシタヤウニ、之ヲ區會ノ構成カラ考ヘマシテモ、議長、副議長ト云フモノハ、俗ノ言葉デ申シマスレバ大掛リナ會議體ニシナクテモ、區長ガ議長ニナツテ議事ノ進行ニ付テモ圓滑ニヤルコトガ出來ルデアリマセウシ、却テ其ノ方ガ宜シイノデハナイカト云フヤウナ趣旨デ考ヘテ居ル譯デアリマシテ、直チニ此ノ原案ニ付キマシテ之ヲ改メルト云フヤウナ意見ハ只今ノ所持ツテ居リマセヌ

○花村委員 最後ニ選舉區ニ付テ御伺ヒ致シタイト思フノデアリマス、東京府下ニ於キマスル衆議院議員ノ選舉區ハ幾ツカニモ分レテ居ルノデアリマスルガ、十萬足ラズノ選舉人ニシテ四名ノ定員ノアル選舉區ガアル、或ハ十一萬内外ニシテ五人ノ定員ヲ持ツ選舉區モアル、或ハ又更ニ四十八萬内外ノ人口ヲ持チ、而モ五人ノ定員ヲ持ツ選舉區モアリマス、就中第五區、第六區ノ如キハ恐ラク次ニ來ルベキ選舉マデニハ大體ニ於テ五十五萬ニ有權者ガ増加セラルデアラウト云フコトハ豫想スルニ難クナイ、十萬一寸出タ選舉區デモ五人ノ定員デアリ、五十五萬ニ垂ントスル選舉人ヲ持ツテ居リマス

ル選舉區デモ五人デアルト云フ此ノ實情ヲ見マスル時ニハ、其ノ不合理極マルコト、是ハ多ク申上ゲルマデモナイ、斯ウ云フ不合理極マル選舉區ニ對シテ、此ノ劃時代的ナ都制案ヲ布ク場合ニ、此ノ選舉區ノ不合理ヲ是正スルコトヲ御考ヘニナツテ居ルカドウカ、勿論是ハ全國的ニ考ヘルベキ問題デモアリ、又選舉法ノ別表改正ニモ關係ヲ持ツ問題デモアリマスガ、少クトモ斯ウ云フハツキリシタ不合理極マル事柄ガ、此ノ東京都制案實施ノ場合ニ於テ舊態依然トシテ改正セラレナイト云フコトハ洵ニ遺憾デアリマスルノデ、注意深ク、而モ御親切ナ内務當局ト致シマシテハ、斯ウ云フ點マデ十分考慮サレネバナラスコトデアラウト思フノデアリマスルガ、其ノ點ヲ一ツ忌憚ナク御漏シ願ヒタイト思ヒマス

○清瀨委員長 今ノ選舉區ハ衆議院議員ノ選舉區デスカ
○花村委員 左様デゴザイマス
○山崎政府委員 現在ノ東京府内ノ人口構成カラ考ヘマシテ、衆議院議員選舉法ノ別表ガ相當不合理ニナツテ居ル點ハ、私共トシテモ十分認メテ居ル所デゴザイマス、併シナガラ別表改正ノ問題ハ結局選舉法改正ノ問題デアリマスルシ、又是ハ全國的ノ問題デモゴザイマスルノデ、選舉法改正ノ場合ニ速カニ此ノ別表ニ付テモ考慮ヲ加ヘナケレバナラスト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、選舉法ノ改正ニ付キマシテハ、昨午政府ノ方カラ發表致シマシタウニ、今日ノ時局ノ段階ニ於テ選舉法ノ改正ニ付テハ、本年ハ取止メルト云フコトニモ相成ツテ居リマスルノデ、今回東京府ノ衆議院議員選舉法ノ別表ニ付テモ改正ヲ加ヘルニ至

ラナカツタ次第デゴザイマス、將來選舉法改正ノ場合ニハ無論考ヘナケレバナラス問題ダト考ヘマス

○花村委員 此ノ問題ハ此ノ重大ナ都制案ヲ布カレル上ニ於テ、一ツ十分ニ考慮ノ中ニ入レテ置イテ戴イテ、特ニ選舉法ノ改正ト切離シテ別表ノ改正ト申シマスルカ、此ノ點ヲ一ツ實行シテ戴クヤウニ、更ニ一段ト御努力ト御考慮ヲ御願ヒ致シテ置ク次第デアリマス、最後ニモウ一ツ御尋ネシタイノデアリマスルガ、先程區ノ權限ヲ實質的ニハ擴張スルト云フヤウナ御話デアツタノデアリマスルガ、是ハ私共ト致シマシテモ望マシイコトデアリ、又區會ト致シマシテモ、假ニ此ノ都制案ガ實施セラレルコトニ相成リマシテモ、此ノ區ノ權限ヲモツト擴張シテ貰ヒタイ、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、國民學校並ニ青年學校、幼稚園、實業學校等ノ施設管理ト云フヤウナ仕事、或ハ方面及ビ救護事業、住宅ノ施設管理、運動場及ビ公園ノ施設管理、ソレカラ更ニ託兒所及ビ授産所ノ施設管理、街路樹ノ植栽、或ハ又衛生設備及ビ汚物處理ニ關スル施設、更ニ又道路及ビ下水道ノ支線、ソレカラ同橋梁、側溝下水排水器ノ設置、管理等、斯ウ云フヤウナ其ノ區ノ依ツテ事情モ違ヒ、又其ノ區ノ依ツテ其ノ區ニ適當セル施設ヲヤツテ行ク方ガ宜シイ、斯ウ云フ仕事ニ對シマシテハ、寧ロ都制ノ上デ考ヘルヨリモ、區制ノ上デ考ヘ、又ソレヲ實行セシメルコトガ最モ適當デアラウト考ヘマスノデ、斯ウ云フ事柄ニ對シマシテモ、今日ハ市會ノ方デ大體斯ウ云フ仕事ハヤツテ居ルノデアリマスルガ、若シ斯ウ云フ大キイ都制案布カレルコトニ相成リマスラバ、

斯ウ云フ部分的ノ仕事ニ對シマシテハ須ク區ノ方ヘ委譲シテ、以テ之ヲ區會ニヤラセル、區ノ方デヤラセルト云フヤウナコトニ御願ヒテ致シタイト思フノデアリマスルガ當局ノ御所見ハ如何デアリマセウカ、ソレヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○山崎政府委員 都條例ニ依リマシテ區ニ委譲シマス事務ノ範圍ニ付キマシテハ、只今檢討ヲ加ヘテ居リマス、花村サンカラ御指摘ニナリマシタ仕事全體ハ色々ノ法令ノ關係其ノ他ニ於キマシテモ支障ノアルモノモアルカト思ヒマスガ、其ノ中デモ事柄ニ依リマシテハ、出來ルダケ區ノ方ニ移シタイト云フヤウナ考ヘノ下ニ檢討シテ居リマス、マダ結論的ニドレノト云フ所マデ參ツテ居リマセヌガ、御趣旨ノ點ハ十分ニ私共考慮ノ中ニ加ヘテ進ンデ參リタイト存ジマス

○山田(竹)委員 此ノ間ノ資料ノ要求ニ付テ各省ト申シマシタカラ、或ハ地方ノ方マデ御調べニナツテ居ルカモ知レスト思ヒマスガ、私ハサウ云フ積リデハナカツタノデアリマス、少シ言ヒ方ガ惡カツタノデアリマスガ、是ハ本省ノ關係ダケ結構デアリマス、地方ノ分ハ要求シテ居リマセヌ、サウ云フ積リデアリマスカラ宜シク御願ヒ致シマス

○古井政府委員 資料ノ點ニ付キマシテ、屢々御督促ヲ受ケマシテ洵ニ恐縮ニ存ジマス、先程或ハ御聽達ヒカモ知レマセヌガ、豫算委員會ニ提出サレテ居リマス資料ハ、逸早く先般御手許ニ差上ゲテアル筈デアリマスガ、ソレ以外ノモノハ實ハ司法省ノ方ヘ盛ンニ督促シテ居リマスケレドモ、サウ云フ形デ以テ昭和十二年來報告ヲ取ツテ居ラスバナラヌト云フヤウナ關係ニナツテ居リマシテ、特ニ遲レテ居ルヤウナ次第デアリマス、東京ノ方ハ特ニ近イモノデアリマスカラ督促致サセマシテ、取敢ヘズ御手許ニ差上ゲタヤウナ次第デアリマス

○山田(竹)委員 此ノ間ノ資料ノ要求ニ付テ各省ト申シマシタカラ、或ハ地方ノ方マデ御調べニナツテ居ルカモ知レスト思ヒマスガ、私ハサウ云フ積リデハナカツタノデアリマス、少シ言ヒ方ガ惡カツタノデアリマスガ、是ハ本省ノ關係ダケ結構デアリマス、地方ノ分ハ要求シテ居リマセヌ、サウ云フ積リデアリマスカラ宜シク御願ヒ致シマス

○清瀨委員長 先刻理事諸君ト筆談ヲ以テ協議シタノデアリマスガ、開會モ遅レタコトデアリマスカラ、此ノ儘十二時半マデ繼續シマス、サウシテ一時半マデ休憩スル積リデアリマス
○本多(市)委員 議事進行ニ付テ……、委員長ハ洵ニ焦ツテ居ラレル、無理ガアルヤウニ私ハ考ヘルノデアリマス、是ハマダ恐ラク一兩日デ済ムト云ヌノデアリマス

マイシ、又無理シテ濟マズベキ問題デモ、
イノデアリマシテ、是ハ慎重審議ヲ盡スベ
キデアルト私ハ考ヘルノデアリマス、然ル
ニ十二時十分ニナツテ居ルニ拘ラズ、新規
ノ質問者ノ發言ヲ御許シニナツテ、晝食モ
取ラナイデ進メヨウ、更ニ又一時カラハ本
會議ガアルニ拘ラズ、其ノ本會議ニモ出席
シナイデ此ノ質問ヲ進メテ行カウト云フコ
トハ、本案ノ審議ニ當ツテ非常ニ委員長ガ無
理ヲシテ居ラレル、是ハ一面カラ考ヘルト
原案ヲ通過サセシガ爲ニ特ニ委員長ガサウ
云フ無理ヲシテ居ラレルノデハナカラウカ
ト云フ感サヘ私共ハ持ツノデアリマス、ド
ウカ本案ノ審議ニ當リマシテ斯様ナ無理ヲ
サレナイヤウニ、十二時十分ニモナリマシ
タカラバ、晝飯ヲ取ル位ノ時間ハアツサリ
與ヘラレタイト思ヒマス、此ノ間ノ議場ノ
模様ヲ見マシテモ、御承知ノヤウニ議長ガ
議事ヲ進行シテ居ラレルノデアリマス、
勿論定數ハアツタコト思ヒマス、ナケレ
バ議決出來ナイ譯デアリマスガ、併シ議場
ノ模様ヲ私共見マスと寥々タルモノデアツ
テ、殆ド定數ヲ缺クニ近イモノデハナカッ
タカト思ツテ居リマス、若シモ審議中ニ
而モ重要法案ノ上程セラルル本日、斯ウ云
フ委員會ノ爲ニ議場ニ定數ヲ缺キ、議會ニ
於ケル最モ重要ナル議決ニ參加スルコトガ
出來ナイト云フコトハ議員トシテ洵ニ遺憾
デアリマス、本會議中ハ休憩セラレテ、
ドウカ一ツサウ云フ風ナ氣持デナク、十分
落付イテ審議ヲ進メラレルヤウニ特ニ御願
ヒヲ致シテ置キマス、故ニコデ委員長カ
ラ只今四王天委員ニ對シテ發言ノ御許シガ
アツタヤウデアリマス、ソレハ晝
食ノ爲ニ延期セラレンコトヲ希望致シマス

○清瀨委員長 委員長ヨリ申上ゲマスガ、
委員長ハ毫モ議事ヲ焦ツテ居リマセヌ、悠
悠トヤツテ居リマス、諸君ノ御發言ノ中デ
制止シタコトハ一ツモアリマセヌ、併シナ
ガラ議事ヲ進行ニ付テハ出來ルダケハ議員
トシテ任務ヲ盡サナケレバナリマセヌ、殊
ニ戰時議會デアリマスルカラシテ、其ノ進
行方ニ付テハ一々理事ト協議致シマシテ、
本日午後續行スルコトハ理事會デ決メタノ
デス、此ノ帝國議會ニ於キマシテハ、從前カ
ラ本會議開會中ニ委員會ヲ開クト云フ慣例
ハ多々アリマス、他ノ委員會モ、現
ニ豫算委員會ナドモ其ノ通りニ致シテ居リ
マス、今御説ノ通り十二時十分ヲ過ギマシ
タカラ、休憩致シテ宜シウゴザイマス、併
シナガラ午後ハヤリ開會致シタイト思ヒマ
ス、本會議ノアル日ニ委員會ヲ開カナイデ
ハ、ドノ委員會モ進ムモノデアリマセヌ
尙ホ此ノ際ニモウ一ツ申上ゲタイコトガ
アリマス、本多委員ノ御要求ニ依ツテ、内
閣總理大臣兼陸軍大臣ノ御出席ハ委員長ヨ
リ政府側ニ要求致シマシタ、然ルニ目下軍
國ノ際ニ開イテ居ル特殊ノ事情カラシテ、
内閣總理大臣兼陸軍大臣ハ前會以來本會議
及ビ豫算委員會以外ノ委員會ニハ、出席ヲ差
控ヘテ國務ニ從事スルヤウニ致シテ居ルト
云フコトデアリマス、隨テ此ノ會ニモ出席
致シ難イ、サリナガラ政治的連帶ノ責任ヲ負
フテ居ル他ノ國務大臣ヨリ代ツテ御答辯ヲ
致ス趣キデアリマス、此ノ段御報告申
上ゲマス、是デ午後一時十五分マデ休憩致
シマス

午後零時十五分休憩
午後一時二十分開議

○清瀨委員長 休憩前ニ引續キ都制案委員
會ヲ開會致シマス、本多君ヨリ議事進行ニ
關シ簡單ナル發言ノ御要求ガアリマシタカ
ラ、先ヅ先決トシテ之ヲ許シマス——本多
君

○本多(市)委員 休憩前ノ委員會ニ於キマ
シテ委員長ヨリ、總理大臣ハ本會議並ニ豫
算總會ノ外ニハ御出席ナリ難イト云フ御報
告ヲ受ケタノデアリマスガ、是ハ今日マデ
ノ委員會ニ於テ總理大臣ノ出席ヲ求メタ場
合ニ於ケル先例ハドウ云フ風ニナツテ居ル
カ、詳シイコトヲ私ハマダ調査シテ居ナイ
ノデアリマス、若シモ今日マデ斯
ノ如キ先例ナクシテ、茲ニサウ云フ先例ヲ
設ケルト云フコトニナリマス、是ハ委
員會全般ニ對スル非常ナル影響ノ大キイ問
題デアルト思ヒマス、此ノ點ニ付
テ御經驗ニ當ンデ居ラレル委員長ノ御意見
ヲ先ヅ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○清瀨委員長 委員會ニ於ケル國務大臣ノ
出席ハ、多ク委員會ノ要求ニ依ツテ任意之
ニ應ジテ居ルノデアリマスガ、時ニハ差支
ヘノ爲ニ出席ヲ見ナカツタ委員會モ相當澤
山アリマス、併シ今回ノコトハ軍國ノ特殊
ノ場合デアリマス、本日ノコトヲ以テ
先例ニハナサナイヤウニ、事務局ニハ申し
傳ヘテ置キマス

○本多(市)委員 總理大臣ハ特ニ御多端ノ
御身體デアリマス、御差支ノ爲メ御出
席ニナラナイト云フ事情ハ是ハアルコトト
存ジマス、今國私ガ御出席ヲ求メタ
ノニ對シテ御出席ニナラナイト云フノハ、
是ハ全ク此ノ戰時下ニ於ケル御仕事ガ多忙
デ御差支ノ爲メ御身體ニ都合ガ付カナイノ

デ、御出席ガ出來ナイモノデアアル、今度ノ
議會ノ先例ニナルモノデハ絕對ナイ、斯様
ニ解釋シテ差支アリマセヌカ

○清瀨委員長 差支アリマセヌ

○本多(市)委員 ソレデハ私ノ總理大臣御
出席ノ要求ニ對シテ、他ノ國務大臣ヨリ代
ツテ御説明下サルコト云フコトデアリマシタ
ガ、私ノ向ハントスル一點ハ都制ノ問題デ
アリ、更ニ都制ニ關聯シテモウ一點重要ナ
ル問題ハ帝都防空ノ問題デアリマス、此ノ
防空ノ問題ニ付キマシテハ是非軍當局ノ意
見ヲ聽キタイノデアリマシテ、之ニハ陸軍
大臣トシテヤハリ總理大臣ヲ兼ネテ居ラレ
ル關係上御出席出來ナイト致シマシタナラ
バ、陸軍次官ニデモオ出デラ願ヒマシテ、
是ハ國務大臣デハナカラウト思ヒマス、ケ
ドモ、其ノ方ガ私ハ適當デアルト思ヒマス
ルノデ、サウ云フ風ニ御計ラヒテ願ヒタイ
ト思イマス

○清瀨委員長 承知シマシタ——午前中花
村君ノ御質疑ハ一旦終ツタノデアリマス、
ガ、尙ホ同君ヨリ聽キ漏ラシコトガ一點
アル趣キデアリマス、繼續シテ之ヲ許
シマス——花村君

○花村委員 前回ノ質問ノ中デ、都會議員
ト衆議院議員トヲ兼任スルコトノ禁止規定
ニ付テデアリマスガ、前回ノ私ノ質問ニ對
シマシテ、内務當局ノ、此ノ兼任ヲ禁止シタ
理由ト致シマシテ、雙方公選ニ依ツテ選バ
レル議員デアアルガ故ニ此ノ禁止規定ヲ設ケ
タワデアルト云フ御説明デアツタノデアリ
マス、果シテ然リトスルナラバ、區會並ニ
都會議員モ公選ニ依ツテ出ル議員デアアル、
又市町村會議員モ府縣會議員モ公選ニ依ツ
テ出ル議員デアアルノデアリマス、先程

ノヤウナ理由カラ申シマス、是等ノ議員モヤハリ同様其ノ兼任ヲ禁止スルト云フ結論ニナラナレバナラナイト考ヘルノデアリマスガ、此ノ都會議員並ニ衆議院議員ノ兼任ノミヲ禁止シテ、然ラザル公選ニ依ル議員ノ兼任ヲ禁止シナイ理由ハ何處ニアルカト云フコトヲ一點御尋ネシテ置キタイト思ヒマス

○古井政府委員 衆議院議員ト他ノ地方議會議員トノ兼攝禁止ノ問題ニ付キマシテハ、ドノ範圍ニ考ヘルノガ一番至當デアルカト云フコトニ付テハ、世上議論ガアルヤウデアリマス、或ハ府縣會議員ノミナラズ、更ニ下級ノ市町村會等ノ議員トノ兼攝ハドウカト云フヤウナ點ヲ論ズル向モアルヤウデアリマス、併シナガラ根本ノ現在ノ府縣制ノ趣旨ガ、中央政治ト地方政治トヲ切離ス、斯ウ云フノガ建前デアラウト思ヒマスノデ、ヤハリ是ハ一番接着シタ最上級ノ地方議會ノ議員ノ關係ト切離スヲ以テ足ルモノデアアル、斯ウ云フ風ニ現在ノ制度モ考ヘテ居ルモノト思ヒマス、ソレデ今回ノ都制ヲ立テマス場合ニモ、左様ニ考ヘテ適當デアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○花村委員 サウシマス、要スルニ決議機關ノ面ニ於テハ國政ト地方政治トヲ兼スルコトハイケンナイノデアアルガ、執行機關ノ面ニ於テハ兩方兼スル方ガヨリ良イノデアアルト云フ議論ニナラウト思ヒマスガ、執行機關ノ方ハ兼スルコトヲ許容シテ、サウシテ決議機關ノ方ヲ兼スルコトヲ許容セスト云フノハ、ドウモソコニ理由ガナイヤウニ思ヒマスガ、決議機關ト執行機關トノ間ニ於テ、サウ云フ區別ヲ設ケテ考ヘナレバナラヌト云フ理由ハ何處ニアリマセウカ、ソレヲ

更ニ御尋ネ致シマス

○古井政府委員 兩者ノ間ニ區別ヲ付ケルト云フコトハ、是ハ一ツノ理由ガアルコトノヤウニモ思ヒマスシ、況ンヤ又現在ノ府縣會議員ト衆議院議員ノ關係ノハツキリシタ建前、例モアルコトデアリマスガ、之ニ都會ノ場合ヲ準ズルコトハ、都會ノ府縣會議員ニ對應スル性格ヲ持ツ點カラ申シマシテモ、是ハ當然ノコトノヤウニ考ヘテ居リマス

○花村委員 サウシマス、ヤハリ都制案ヲ作ルニ付テ、府縣會議員ニ左様ナ禁止規定ガアルカラ、此ノ都制案ニモ此ノ禁止規定ヲ持ツテ來ナレバナラヌト云フコトモ、一ツノ事由ノヤウニ今伺フト考ヘラレルノデアリマスガ、國家性ヲ多分ニ持ツテ居リマスル此ノ東京都制案ヲ實施スルト云フ場合ニ於テ、前會ニモ諄々申上ゲマシタヤウニ、都制案實施ノ理由ト致シマシテ、國家ガ都制ニ深く發言權ヲ持チ、且ツ進ンデハ干涉モセンデレバナラヌト云フ強イ意味ヲ持ツテ居ルト云フコトハ、極メテ明瞭デアアルノデゴザイマス、斯ウ云フ帝都ノ特異性ニ鑑ミテ、此ノ劃時代的ナ東京都制案ト云フモノヲ作ルノデアリマスカラ、勿論古キ五十年前ノ府縣制ト云フモノニ對シテモ、一應之ヲ本法案ノ作成ニ當リマシテハ參考ニ供サナレバナラヌト云フコトモ、是亦當然デアリマスレドモ、併シソレ等ノ古キ府縣制ニ規定ガアルカラ持ツテ來ナレバナラヌト云フ理由ハ、私ハ立ツマイト思フ、其ノ規定ガ最も合理的デアリ、其ノ規定ガ最も時代ニ副フモノデアリ、其ノ規定ヲ持ツテ來ルコトガ何人ガ見テモ適當デアルト考ヘラレルナラバ、是ハハイザ知ラズデアリマスレドモ、不合理極マル、其ノ理

由ニ付テモ那邊ニ其ノ合理的理由ガアルカト云フコトスラモ分ラヌヤウナ、サウ云フ古ビタ規定ヲ其ノ儘此ノ東京都制案ニ持ツテ來テ加ヘナレバナラヌト云フノハ、ドウ云フ譯デアアルカ、私ハ昭和八年ニ議會ヘ出サレタ此ノ古ビタ東京都制案其ノモノヲ見テモ、洵ニ心細サヲ感ズル次第デアリマスルガ、殊ニ明治二十二年ニ制定ニナツタ府縣制ノ最モ理由ノナイ、最モ意義ヲ持タナイ不合理極マル此ノ規定ヲ其ノ儘當嵌メテ、ソレデ宜イト云フ理由ハ私ハ立ツマイト思フ、此ノ劃時代的ナ都制案ニ織込ムノデアリマスカラ、何カ相當ニ立派ナ理由ト意義トヲ持ツモノデアルト云フコトデナケレバ、私ハ意味ヲ成サヌト思ヒマスガ、サウ云フ點ハドウ御考ヘニナリマスカ

○古井政府委員 先程申上ゲマシタヤウナ理由カラ致シマシテ、府縣制ニ於テ只今ノヤウナ規定ガアリマスコトハ十分理由ガアルト考ヘマスシ、又中央政治、地方政治ヲキツカリ切離ス、分離スルト云フ點カラ申シマス、一層東京ニ於キマシテハ兼職ヲ禁止スル理由ガ強イヤウニ考ヘテ居リマス

○清瀬委員長 四王天延孝君

○四王天委員 本法案ニ付キマシテハ既ニ數日來熱心ナル質疑ガアリ、之ニ對シ當局ノ懇切ナル御答辯ガアリマシタレドモ、マダ何トナク霞ヲ隔テ居ルヤウナ氣ガ致シマスノデ、數點ニ互リ當局ノ御所信ヲ伺ヒタイト思ヒマス、第一ハ根本ノ問題デゴザイマス、本法案ヲ御出シニナリマシタ趣旨ハ、三點ヲ舉ゲテ御説明ニナリマシタガ、何レモ行政ニ關スルコトガ主デアリマシテ、此ノ間長野委員カラ質問ノアリマシタ戰時非常立法的ノモノデアアルカト云フコトニ付

テノ御答辯ガ、マダ私ニハハツキリシナイノデアリマス、政府ハ何レニ重キヲ御置キニナリマシタカ、行政ヲ改善スルト云フガ主デアアルカ、或ハ現在ノ戰局ニ鑑ミテ、此ノ都制案ヲ出スコトガ、極メテ必要ダト御考ヘニナツタノカ、下チラガ主デアアルカ、自分ノ考ヘマスノデハ段々ト戰局ノ判斷ヲ致シ、空襲等モ軍事上判斷致シマスルト、恐ラク我ガ皇國ノ中デ將來戰場ニナルト云フ所ハ、此ノ帝都デラウト思フノデアリマス、戰場ト申シタ所デ勿論空中戰ノ戰場デゴザイマス、此ノ最モ米英ノ狙フ——既ニ彼等ノ雜誌ニ於テモ計畫マデ發表シテ居ルヤウナ狀態デアリマスカラ、之ニ對應スル爲ニハ各種ノ設備ヲシケレバナラヌ、或ハ壕モ掘ラナレバナラヌ、或ハ綠地帶モ速カニ備ヘナレバナラヌ、或ハ取拂地區モ出テ來ル、其ノ他不備ナル施設モ着々ト充實シテ行カナレバナラヌト思フノデアリマス、左様ナ國防ト云フ見地、防空ト云フ見地ニ立ツテ考ヘルトシマスナラバ、他ノ委員カラ御發言ノアリマシタ如ク、自治權ノ擴充デアルトカ或ハ縮小デアルトカ、サウ云フヤウナコトヲ論ジテ居ル連ハナイト思フ、併シ是ガ御述べニナリマシタ國家的性格ニ適應シタル確乎タル體制ト云フノデ、百年モ二百年モ此ノ儘デ行カウト云フヤウナコトデアリマスナラバ、是ハ私共意見ガゴザイマス、大正十二年ニ大震災災ガアリマシテ、帝都ノ大部分ガ焼野ケ原ニナリマシタ時ニ、學者ノ間ニハ遷都ノ議論マデアツタノデアリマス、當時航空ノコトニ關係シテ當局ニアリマシタ私共ハ、是ハ一應聽クベキ議論デアアル、殊ニ防空ノ點カラ考ヘレバ、太平洋ニ面シタ所ヘ心臟露出ト

云フヤウナ有様デ、帝都ヲ永久ニ置タト云フコトハドウカト云フヤウナ考ヘモ持ツタコトガアルノデアリマシテ、一世紀ニ一度ツツハ必ズ大地震ガアルト云フ、修理固成ノ出来テ居ナイ土地ニ首都ヲ置クト云フコトガ、果シテ適當デアリヤ否ヤト云フコトモ考ヘサセラレタノデアリマス、又今回ノ戦争ヲ勝チマシテ後ニ、國土計畫的ニ申セバ、此ノ東京ヲ永久ニ存在セシムルガ宜シイカ、或ハ殊ニ世界地圖ノ塗替ヘラレタ後ニ於テ、考ヘルベキデハナイカト云フ氣モ致スノデアリマス、デアリマスガ故ニ、是ハ確乎タル——確乎タルト云フコトハ永久ニト云フ意味デハナクシテ、此ノ戰ヒヲ勝チ拔ク爲ニ必要ナル確乎タル體制ト云フコトニ、見解ヲスベキデハナイカト考ヘルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テノ御説明ガ私ニハハツキリシナカツタノデアリマスカラ、先ヅ此ノ點カラ承リタイト思ヒマス

○山崎政府委員 都制ノ制定ノ理由ト致シマシテ、三點ヲ擧ゲテ居ルノデアリマスガ、是ガ戰時非常立法的ノ性質ノモノデアリカドウカト云フ點ニ付テノ御尋ネノヤウニ伺ヒマシタノデアリマス、都制ガ制定ニ相成リマシテ、ソレガ眞ニ效果ヲ擧ゲマスル場合ニ於キマシテハ、或ハ防空ノ問題ニ致シマシテモ、或ハ國民生活安定ノ問題ニ致シマシテモ、銃後諸對策ニ對シマシテ此ノ非常ノ戰時下ニ於キマシテ敏速強力ナル行政ノ執行ヲ期スルコトガ出来ルヤウニ考ヘルノデアリマス、隨ヒマシテ私共ト致シマシテハ、此ノ都制案自體ハ今日ノ時局ノ現段階、或ハ今後ノ戰時下ノ狀況ヲ考ヘマスル場合ニ、此ノ時代ニ是非トモ必要ナ案デアリヤウニ考ヘルノデアリマス、

其ノ意味ニ於キマシテハ戰時的ノ立法デアルト云フヤウナ趣旨モ含マルル譯デアリマスガ、唯ソレデハ戰爭ガ濟ンダラ此ノ案ハ直グ變ルカト云フヤウナ點ニ相成リマスレバ、戰後等ニ於キマシテモヤハリ大東亞ノ建設ノ本據ト致シマシテ、帝都ガ今回考ヘテ居リマスルヤウナ國家的ノ性格ヲ持ツタ都制ヲ實施セラルルコトガ必要ノヤウニ考ヘルノデアリマス、併シ今日ノ戰局ノ現段階ニ於テ、又今後ノ戰爭ノ時代ニ於キマシテ、此ノ都制ガ眞ニ必要デアルカト云フ點ニ私共ハ力點ヲ置イテ居ルコトヲ御諒承願ヒタイト存ジマス

○四王天委員 今ノ重點ヲ其ノ方面ニ御置キニナツタト云フ御答辯デ洵ニ私共モ其ノ意ヲ得タ氣ガ致シマス、又恐ラタ七百万市民諸君モ大イニ頷カレル點ガアルト思フノデアリマス、サウナツテ參リマススト云フト、防空ト云フ問題ニ付テ大イニ何等カ改メラル點ガナレバナラヌト思フノデアリマス、此ノ點ニ關シマシテハ先程本多委員ヨリ軍ノ政府委員ノ出席ヲ求メラレテ居リマスガ、是ハドウウナリマシタカ

○清瀬委員長 アナタノ御都合デ、軍ニ御聽キ下サルト云フノデアツタラ本日適當ナ時間ニ陸軍次官ガ才見エニナルト思ヒマスカラ、其ノ時ニ同時ニナサイマスカ、纏メテ其ノ時デモ宜シウゴザイマスカ

○四王天委員 先ニ分ヲナイコトヲ一寸申シテ置キマス、サウ致シマス、防空ノ問題ニ付キマシテモ、都制ガ實施セラルルコトニ依ツテ利益ナルコトニ付キマシテハ段々伺ヒマシタ、府ト市ト警視廳ト云フ三ツノ元ガアリマシタノガ、府ト市ノ方ハ一途ニ出ルコトニナリマスコトハ非常ニ結構

ナコトデアルト存ズルノデアリマス、併シナガラ此ノ間中カラモ論ゼラレマシタガ、更ニ又警視廳ト云フモノガ防空ノコトニ付キマシテ大ナル權限ヲ持ツテ居ル譯デアリマシテ、三ツノモノガ二ツニナツタト云フダケデハマダ私共ハ不徹底ダト思フノデアリマス、ソレデ此ノ間中カラモ段々論ゼラレマシタガ、警視廳ト云フモノヲ此ノ都ノ中ニ包含スルコトハ出来ナイカ、此ノ間中明ハ一應承リマシタケレドモ、アレダケデハドウモ満足スルコトガ出来ナイノデアリマス、更ニ防空以外ノ方面ノ治安ノ問題ニ付マシテモ、内務大臣ガ此處デ此ノ間中述ベラレタ如ク、帝都ノ治安ト云フモノニ付テハ非常ナ關心ヲ持タレテ、若シ都制ガ出来ルナラバ之ヲ都廳ト警視廳ト兩方配シ合セテト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、是ハ私共洵ニ行政ノコトヤ何カハ不案内デアリマスケレドモ、警視廳ト云フモノヲ都ノ下ニ付ケル、サウシテ全國的ノ治安ニ關スル事柄ハ内務省ノ警保局ト云フ風ナモノノ中ニ特ニ官制ヲ置イテ其ノ方ヲ扱ハレルコトハ出来ナイカ、サスレバ警視廳ノ御扱ヒニナル防空ノコトモ、或ハ其ノ他ノ經濟、衛生、建築其ノ他ノモノモ都ノ方ニ合一セラレテ、洵ニ工合好タ行クノデハナイカ、斯ウ云フ風ナ氣ガ致シマスガ、其ノ點ニ付テ御伺ヒシタイト考ヘマス

○山崎政府委員 警視廳ト都廳トヲ合併スルコトノ出来ナカツタ理由ニ付キマシテハ、過日ノ委員會ニ於キマシテ大臣ヨリ一應御説明ヲ申上ゲタノデアリマス、此ノ帝都ノ治安對策ト云フ特殊ノ性質ニ鑑ミマシテ、一般行政ト之ヲ綜合致シマス事柄ニ付キマシテハ相當考究ノ餘地ガアルヤウニ思フノ

デアリマス、警視廳ハ固ミリ現在ニ於キマシテモ全國ノ治安ニ對スル權限ヲ持ツテ居ルノデアリナイノデアリマシテ、全國的ノ警察行政ノ責任者トシマシテノ部局ハ内務省警保局ガ現在モ當ツテ居ル譯デアリマス、警視廳ハ固ヨリ帝都ダケノ警察權ノ執行ニ當ツテ居ルコトハ申スマデモナイ所デゴザイマスガ、之ヲ一緒ニ致シマスルコトハ、只今申上ゲマスヤウナ帝都ノ警察行政ノ特質カラ鑑ミマシテモ非常ニ無理ガアリマスルシ、又組織ト致シマシテモ非常ニ龐大ニ過ギルヤウナ點モアリマスルシ、要ハ都長官ト警視總監ト云フ兩者ガ内務大臣ノ統括ノ下ニ極メテ緊密ナ連絡ヲ執リマシテ、行政ノ運行ニ當ルト云フコトガ適當デハナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘマシテ、警視廳ノ組織ノ都廳ノ組織ト云フモノヲ合併スルコトハ全然致サナカツタ譯デアリマス、併シ運營ニ當リマシテハ、今回ハ内務大臣ノ下ニ都長官ト警視總監、一般行政ト警察行政ト云フヤウニ二分サレマシテ、其ノ兩者ガ非常ナ密接ナ連絡ノ下ニ行政ニ當ルコトニナリマスルカラ、從來ヨリモ相當此ノ點ニ於キマシテモ實績ガ上ツテ行クヤウニ私共トシテハ期待ヲ致シテ居ル所デゴザイマス

○四王天委員 行政ノ方面ニ付キマシテハ只今御説ノヤウデ宜シイカト思ヒマス、能ク分リマセヌデスガ左様ニ考ヘマス、ガ防空ノ方面ニ付キマシテモウ少し緊密ナ連絡ヲ執ル爲ニハ、ヤハリ警視廳ガ都長ノ指揮下ニアルト云フコトガ宜シイト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付テモ、此ノ關一應御説明ガアリマシタケレドモ、マダ不十分デアリマス、但シ私ハ軍防空ト民防空トノ關係ニ付キマシテハ別ノ機會ニ、軍ノ人ガ御

出席ニナツタ時ニ之ヲ申上ゲルコトヲ保留
シテ置キタイト思ヒマス、民防空ノ點ダケ
ニ付テ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○山崎政府委員 防空ノ點ニ付キマシテモ
出來ルダケ都ト警視廳トノ間ニ一元化ヲ圖
ル方針ニ付キマシテハ、度々申上ゲマスル
ヤウニ、私共トシテモ是ハ出來ルダケヤラ
ナケレバナラヌト考ヘテ居ル譯デアリマ
ス、唯防空ノ業務ノ中ニハ警察關係トドウ
シテモ密接不可分ノモノガ相當含マレテ居
ルノデアリマシテ、之ヲ都ノ方ニ移シマス
ルコトハ却テ防空ノ完璧ヲ期シマス上ニ於
テドウデアアラウカト云フ風ニ考ヘマシテ、
警察ト密接不可分ノモノニ付テハ、ヤハリ
警視廳ニ殘ス方ガ實績ヲ舉ゲマスル所以デ
アルヤウニ考ヘルノデアリマス、併シナガ
ラ建築其ノ他ノ事柄ニ付キマシテ都ノ方ニ
移スコトガ適當デアアルモノニ付キマシテ
ハ、出來ルダケ之ヲ一元化シテ參リタイ、
斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス
○四王天委員 先程ノ御答辯ノ中ニ都デハ
餘リ大キクナリ過ギルト云フ御話デゴザイ
マシタガ、私共ノ考ヘデハ此ノ七百万ヲ擁
スル東京都ト云フモノハ非常ニ大キナモノ
デ、大臣カラ七百万ノ臺灣ヨリモ大キイノ
ダト云フ御話ガアリマシタ、日本ノ面積ノ
十七倍ト稱セラレル濠洲ノ總人口ハ約七百
万ト云フ御話デアリマス、アレダケノ大キ
ナ國ニ相當スル、ヨーロッパノ邊リニ行ケ
バ七百万ト云フ國ガアルノデアリマスカ
ラ、此ノ東京都ト云フノハ餘程大キイノガ
當然デアツテ、之ヲ他ノ府縣ト同ジヤウニ
扱フト云フ其ノコトガ非常ニ違ヒハシマイ
カ、斯ウ思フノデアリマス、私が東京市ノ
市民各位ニ會ツテ段々話ヲ承ツタリシマス

ルト、大キナ都ト云フモノガ出來ルノナラ
バ是ハ實ニ有難イコトデアツテ、吾々ハ文
句ハナイ、唯府ト市トアツタノヲ市ヲ廢シ
テシマツテ都ダケ殘ル、其ノ都ナルモノガ
他ノ府縣ト同ジヤウニ扱ハレルト云フノデ
ハドウモ心持ガ惡イト云フ風ナ論ガ段々出
マスルガ、是ハ思切ツテ大キナ都ヲ拵ヘル
ト云フコトガ適當デアラウト私ハ思フノデ
アリマス、更ニ此ノコトニ付キマシテハ此
ノ間牛塚委員カラモ御質問ガアツタヤウニ
思ヒマスガ、少クトモ親任官ヲ以テ充テラ
レテ、此ノ任免黜陟ハサウ容易ク行カナ
ヤウナ工合ニセラレルコトガ非常ニ望マシ
イコトデアアルト思フノデアリマス、併シナ
ガラ是ハ色々御諮詢事項等ニモ關シ、此處
デ御答ヘテ承ルコトハ出來ナイカト思ヒマ
スガ、左様ナ御含ミデ是カラ法制等ヲ御決
メニナルコトヲ御願ヒシタイノデアリマ
ス、尙ホ普通ノ親任官デナシニ、更ニ進シ
デ國務大臣ガ御兼任ニナツテ然ルベキモノ
デハナイカ、是ハ地方デハナイ、一ツノ首
都デアアル、帝都デアアル、國家的性格ト云フ
ヤウナ色々ナモノモゴザイマスルガ、國務
大臣ガ御兼任ニナツテチツトモ差支ヘナイ
モノデアアル、現在ニ於テモ國務大臣ハ大政
翼贊會ノ副總裁ト云フヤウナモノヲ勤メテ
オイデニナルノデアリマス、アレト是トハ
話ガ違ヒマスケレドモ、併シナガラ帝國ノ
中ニ於テ最重要ナル帝都ノ都長ニ國務大
臣ヲ任命サレルト云フコトハ少シモ差支ヘ
ナイコトト思フノデアリマスルガ、是等ハ
如何ナル支障ガアルノデアリマスカ、御明
答ハ此ノ場合デハ出來ナイカモ知レマセヌ
ガ、サウ云フコトヲ考ヘルコトニ付テ間違
ツタコトガアルカドウカ御伺ヒシタイト思

ヒマス

○山崎政府委員 都ノ組織ニ付キマシテ
ハ、是ハ東京府、東京市ヲ合體シマシテ全
然別個ノ地方團體ニ改メマスルコトハ申ス
マデモナイコトデアアルト考ヘルノデアリマ
ス、都ノ行政ニ付キマシテモ、他ノ府縣ト
違ヒマシテ、内務大臣ノ膝元ニアツテ行政
ニ當ル譯デアリマスカラ、其ノ點ニ於キマ
シテモ一般府縣トハ相當開キノアル大キナ
組織ニ相成ルヤウニ思フノデアリマス、内
務大臣ガ、先程モ申上ゲマシタヤウニ都長
官ト警視總監ノ兩者ヲガツチリ握リマシテ、
兩者ノ統合調整ヲ圖ツテ行ク所ニ却テ十分
ノ機能ヲ發揮シ得ルモノト云フヤウニ考ヘ
テ居ル次第デアリマス、隨ヒマシテ都長官
ニ付キマシテハ出來ルダケ所謂大物ヲ長官
ニ据エマスルコトガ必要デアリマスコトハ
私共モ十分之ヲ認メル所デゴザイマス、唯
國務大臣タル地位ニ在ル者ヲ都長官ニ据エ
マスコトニ付キマシテハ、相當研究ヲ要ス
ル點ガアルヤウニ思フノデアリマシテ、
此ノ點ニ付キマシテハ、此ノ場合ハツキリ
シタコトヲ申上ゲルコトハ差支ヘタイト思
ヒマス

○四王天委員 此處デ御明答ハ戴ケマイト
思ツテ居リマシタ、難カシイト云フ前提ノ
下ニ御研究デナク、一ツ是非サウ云フ風ニ
願ヒタイト思フコトハ、例ヘバ防空ノコト
ニ付キマシテモ必要トスル資料ヲ請求スル
トカ、或ハ豫算ヲ取ルト云フ風ナコトニ於
キマシテモ、内務大臣之ヲ監督スト云フ風
ナコトデハ、ヤハリ地方局ノ方ヘ出サナケ
レバナラヌコトニナルカモ知レズ、又資料
ノ方モ商工大臣ノ方ニ之ヲ御請求ニナルノ
ハ防空局カラオヤリニナルノカモ知レマセ

ヌガ、之ヲ若シ國務大臣ト云フ風ナ大キナ
者デアツテ、閣議ニ列シ豫算ヲ取り、資料
ヲ請求スルト云フコトニナリマシタナラバ、
防空方面ニ於テモ一段ト力強イ帝都ノ防衛
陣ガ出來ルノデハナイカト云フ風ナ氣ガ致
シマスカラ、尙ホ此ノ點ニ付テハ十分ノ御
考慮ヲ煩ハシタイト思ヒマス
更ニ私ハ進ンデ、官制ノ上ニ於テ之ヲ表ハ
スコトガ出來ナイト云フ風ナ事情デモアリ
マシタナラバ、是ハ運籌ニ依ツテ内務大臣ノ
御兼任ト云フ肚デ一ツヤツテ戴ケヌカ、是
モ運籌ノ話デアリ、左様ナコトハ大權ニ屬
スルコトニナルカモ知レマセヌノデ、私ハ
能ク分リマセヌガ、併シサウ云フ御含ミデ
行ツテ戴キタイ、此ノ間内務大臣ガ此處デ
御答辯ニナツタ中デモ所謂帝都ノ治安ト云
フモノハ國家全體ニ非常ナル影響ガアル、
又帝都ノ一般行政ハ全國ニ對スル大キナ影
響ヲ及ボスモノデアリマスカラ、其處ニ居
リマス内務大臣ガ晏如トシテ唯手ヲ束ネテ
知ラス顔ヲシテ居ル譯デハナイノデアリマ
スト云フ風ナコトガアリ、其ノ先ニハ警視
總監、都長官ノ兩者ノ間ノ密接ナル連絡ヲ圖
ルコトハ直接内務大臣ノ責任ト相成ツテ參
譯デアアルト云フ點マデ立入ツテ御述ベニナ
ツテ居ルノデアリマス、此ノ帝都ノ治安、
防空ト云フコトニ付キマシテハ内務大臣ガ
乗出シテ御兼務ヲナサルト云フ風ナコトガ
實現ヲシマシタナラバ、非常ナ進歩デアリ、
今日ノ都制案ナルモノガ昭和八年以來ノ店
曝シ案ダトカ色々御議論モ出マシタガ、サ
ウ云フコトデナク、運籌ニ依ツテハ實ニキ
ビキビシタ所ノ法案トナルト私ハ思フノ
デアリマス、此ノ點ニ付テ御差支ヘナイ限
リ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○山崎政府委員 内務大臣が都長官ヲ兼務

シタラ、却テ都ノ行政ノ強力ヲ遂行ガ出来ルノデハナイカト云フ御意見デゴザイマスガ、御承知ノ通りニ内務大臣ハ全國ノ治安ノ問題ヲ初メ、重大ナル責務ヲ持ツテ居ル譯デゴザイマシテ、是ガ形式上都長官ヲ兼ネルコトニ付キマシテハ相當研究ヲシナケレバナラヌ問題デアリヤウニ考ヘルノデアリマス、又都長官ト致シマシテモ、是ハ只今御話ノ通りニ非常ナ厖大ナル仕事ト責任トヲ持ツコトニ相成ル譯デゴザイマシテ、ソレガ内務大臣ノ片手間ト申シマスルカ、サウ云フ恰好デ行政ニ當リマスルコトハ、此ノ點ニ於テモ尙ホ相當研究ヲ要スルヤウニ思フノデアリマス、唯併シナガラ先程モ申上ゲマシタヤウニ、内務大臣ハ都長官ト警視總監トノ兩者ト常ニ連絡調整ヲ圖リマシテ、其ノ兩者ノ行政ノ能率ガ上リマシヤウナ方針デ進ム譯デアリマシテ、無論形式上ハ兼任ト云フヤウナコトニハ、相當研究ノ餘地ガアラウト思ヒマスガ、實ハ兼任位ノ積リデ之ニ當ルト云フヤウナコトニ相成リマスレバ、只今御述ベニナリマシタヤウナ趣旨ニモ合致スルノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ私共トシテハ只今考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○四王天委員 内務大臣ハ成程全國的ニ大ナル責任ヲ持ツテオイデニナルノデアリマス

スカラ、都ノコトバカリヲヤツテ居ルコトモ出来ナイコトハ分リマス、ソコデ次長ト云フヤウナ有力ナル補助者ヲ得テオヤリニナレバ、警視總監モ同ジク其ノ指揮下ニ入ルノデアリマシテ、非常ニ指揮系統ガ都合ガ好クナルヤウニ思フノデアリマス、是ハ一ツ困難ナル事トシナイデ、其ノ方面ニ十分

御考慮ヲ煩ハシタイト考ヘルノデアリマス

次ニ是ハ問題ハ違ヒマスガ、此ノ都制ガ實施セラレルコトニナルト、選舉ヲシナケレバナラヌト思ヒマス、此ノ選舉ノ際ニ、吾々ノ豫想カラシマシテモ、必ズ空襲ヲ受ケル場合ガアルト思フノデアリマス、既ニ昨年ノ衆議院議員選舉ノ時モ一度之ヲ受ケタルデアリマス、本年ハアア云フ風ナ輕少ナルコトデナク、モツト大ナル爆撃ヲ受ケル虞ガ多分ニアルト思フノデアリマスガ、ソレ等ノコトニ關シテ如何ナル御用意ガアルカ、是ハ十分御承知ノ上デオヤリニナルコトトハ思ヒマスガ、其ノ點ニ付テハ御考ヘテ承リタイト思ヒマス、殊ニ秋季以後ニ於テハ其ノ虞ガ増スト云フヤウナコトモ承ツテ居リマスガ、此ノ間木下委員ヨリ成ベク速カニ此ノ都制ヲ實施スル場合ニ於テハ施行ヲ早クセラレタラドウカト云フ意見モゴザイマシタガ、是等ノコトヲ考ヘマス、私共ハ尙更サウ云フコトヲ考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付テハ御考ヘテ承リタイト思ヒマス

○山崎政府委員 都制ノ實施ニ伴ヒマシテ、一日モ速カニ都會議員ノ選舉ヲ執行シマス

コトノ必要ナルコトハ申スマデモナイコトト考ヘルノデアリマス、只今ノ所、都制ヲ假ニ十月一日ヲ目途トシテ實施スルト致シマスレバ、十一月中ニハ大體都會議員ノ選舉ヲ執行シタイ豫定ニ考ヘテ居ルノデアリマス、諸般ノ準備ガ成リマシテ、都制執行ノ時期ガ繰上ゲラレルト云フコトガ出来マスレバ、選舉ノ時期モソレニ即應シテ繰上ゲルコトモ出来ルヤウニ考ヘルノデアリマス、御話ノヤウニ時局ノ重大性ハ益々増大ヲ致シテ參ツテ居リマシテ、本年ノ下半期ニ

於キマシテハ、或ハ又空襲等ノコトモ豫想ガ出来マスノデ、選舉ノ眞最中ニサウ云フ事態ガ假ニ萬一起ツタトシマスレバ、其ノ事態ニ處シマスル途ニ付キマシテハ、萬遺憾ノナイヤウニ、豫メ諸般ノ準備ヲ整ヘマシテ、其ノ事態ニ即スルヤウニシテ參リタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○四王天委員 次ニハ區政ノ問題デアリマス

ス、既ニ内務當局ニモ段々陳情其ノ他意見ノ開陳ガゴザイマシタセウガ、私共ノ所ニモ斯ウ云フモノガ毎日山ノヤウニ參ルノデアリマス、此ノ陳情等ヲ見マス、都制ト云フモノハ多年要望シタ所デアリ、茲ニ提出セラレタコトハ、市民ノ齊シク感謝シ欣喜措ク能ハザル所デアルト言ウテ居リマスケレドモ、先程花村委員カラモ述ベラレマシタ如ク、區ノ自治ニ付テハ、毎日ノヤウニ多數ノ區當事者カラ考慮ラシテ貰ヒタイト云フコトガ、殆ド軌ヲ一ニシヘ申合セタヤウニ出デ參ツテ居ルノデアリマス、最モ簡單ナ要求ト致シマシテモ「區長ハ區會ノ推薦ニ依リ都長官之ヲ定ムルコト、一、區會議長、副議長ハ區會ノ互選ニ依リ議員中ヨリ之ヲ定ムルコト」ト云フヤウニ申出テ居リマス、此ノ事柄ニ付キマシテハ此ノ間牛塚委員ヨリモ續々御話ガアツタヤウデアリ、今日ハ又花村委員カラ重ネテ御話ガアリマシタガ、此ノ點ニ付テ十分ナル御考慮ヲ煩ハシタイ、殊ニ私共ノ憂ヘルノハ、今度ノ案デハ區長ハ官吏デアリマスガ、是ガ頻々ニ交替スルヤウニナリ、殊ニ進級ノ時期ガ來テ多數交替スルト云フヤウナコトニナリマス、落着イタ區ノ自治ト云フモノガ出來ナイヤウニナルコトヲ惧レルノデアリマス、此ノ區長ノ任命ト云フコトニ付キマシ

テハ、色々ナ特別任用ノ方法ヲ御考ヘニナリ、區ノ實情ヲ知ツテ居ル在任者ノ中カラ任命スルト云フ風ナコトモ御考ヘニナルベキデハナイデアリマセウカ、此ノ點ヲ先ヅ伺ヒタイト思ヒマス

○古井政府委員 區ノ問題ニ付キマシテ、只今區長ノ選任方法ニ付テハ御尋ネデアリマス、此ノ帝都行政ノ非常ナ強力ナル遂行ヲ期シマス上カラ申シマス、區長竝ニ區役所ヲ如何ナル組織ノ下ニ置クカト云フコトハ、相當重大ナ點ダト考ヘテ居リマス、此ノ都長ト區長トガ相當緊密ニ、又一體トシテ活動ガ出來ルト云フ體制デアリマセヌト、各般ノ行政ヲ強力ニ、事態ニ對應シテ遂行スルコトハ困難ダト考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ只今例トシテ御話ニナリマシタヤウニ、其ノ區域内ノ人ノ中カラ區會等ノ手續ヲ經テ選ビマスコトハ、是ハ今回ノ都制ヲ行フト云フ趣旨カラ見テモ、相當困難デヤナイカト考ヘテ居リマス、尙又官吏ト云フ身分ヲ考ヘマスレバ、一面轉任等ノコトガ頻繁ニ起リハシナイカト云フ御心配デアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ十分ニ運用ノ上デモ無論考慮シナケレバナラヌ問題ダト考ヘマス、又官吏ニナリマシタカラト云フテ、其ノ任用ノ途ニ付テハ普通ノ資格任用ト云フコトダケデナシニ、特別ナ方法モ考究シナケレバナラヌ問題ダトモ考ヘテ居リマス、其ノ運用ノ上ニ付テハ十分ナ考慮ガナシ得ルモノデアラウト考ヘテ居ル次第デアリマス

○四王天委員 區長ノ問題ニ付キマシテハ、

マダソレダケデハドウモ十分承知モ出來ナイヤウナ點モアリマスガ、其ノ點ハ餘リ長クナリマスカラ打切りマシテ、都ノ議會ノ

コトニ移リマス、先程モ花村委員ノ質問ニ對シ段々御答辯モアリマシタガ、定數百名ノ問題、是ハ此ノ前承ツタノデハ、五万人ニ付テ一名ト云フ風ナコトガアツタヤウニ思フノデアリマスガ、ソレト先程花村君ノ述ベラレタ如ク百四十名云々ト云フコトデアリマス、是ガ百名トナツタニ付テハ一體ドウ云フ基礎デアルカ、先程伺ツテモハツキリシナイノデアリマスガ、東京ノ七百數十万人ノ人口ガ多過ギルノデ、地方ヘ退去デモサセテ、五百万人位ニデモ減ラス御意圖ガアルノデハナカラウカ、會テ國土防衛ニ携ツテ居ル人カラ私的ノ會合デ承ツタノデハ、東京市ノ人口ヲウシテ減ラス、恩給生活者ナドハ何處カ遠クノ方ヘ行ツテ貰フノダト云フヤウナ御話モアツタノデアリマスガ、左様ナ防空或ハ都市生活ノ關係カラ二百五十万人モ退去サセルト云フヤウナコトカラ考ヘルト丁度其ノ位デ宜イヤウニ思フノデアリマスガ、ソレ等ノコトハ今此處デハツキリ仰セニナルコトハ困難デアルニシテモ、左様ナ人口減少ト云フヤウナコトニ付テ御考ヘニナツテ居ルノデアルカ、其ノ點ヲ伺ヒタイ

○山崎政府委員 都會議員ノ定數ヲ百名ニ定メマシタノハ花村委員ニ御答ヘテ申上ゲタ通りデアリマシテ、別ニ人口五万ニ付テ議員一人ト云フヤウナ基礎ニ依ツタモノデハナイノデゴザイマス、又隨ヒマシテ將來東京市ノ人口ガ五百万程度ニ減少スルト云フコトヲ豫定致シマシテ、百名ニ決メタト云フヤウナコトデモ無論ナイノデアリマス、要ハ都會議員ノ數ト致シマシテハ餘リニ多數ニナルコトハ、度々申上ゲスマヤウニ、人材主義ノ點カラ見マシテモ、會議體ノ

運營ノ點カラ考ヘマシテモ適當デナカラウ、又人口ガ増加スルニ連レテ都會議員ノ數ヲ殖ヤシテ行クコトモ、將來ノ都會ノ運營ノ上カラ言ツテモ適當デナイデアラウ、斯ウ云フヤウニ考ヘマシテ百名ト定メテ譯デゴザイマス、只今御示シノヤウナ將來ノ人口減ヲ豫想シタモノデナイコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○四王天委員 次ニハ都會議員ト衆議院議員ノ關係デアリマスガ、先刻花村委員ノ質問ニ對シテ御答ヘガアリマシタケレドモ、其ノ御答ヘノ中ニ、他府縣トノ均衡ト云フ風ナコトガアツタヤウデアリマスルガ、是ガドウモ私共甚ダ承服シ難イヤウニ思フノデアリマシテ、他府縣ト東京都ト云フノハ、先程カラ續々申上ゲル通り、非常ナ遠ヒガアルノデアリマスルカラ、左様ナ一律ノ他府縣並ト云フ風ナコトデ律セラレナイヤウニ一ツ御考ヘヲ願ヒタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス、尙又昔ドウ云フ譯デ府縣會議員ト兼任シナカツタカト云フ歴史ハ私ハ能ク存ジマセスケレドモ、素人デ考ヘマスルト、政黨政治ト云フモノガ自治體ヤ或ハ下部組織ノ方ヘ段々入ツテ來ルト云フコトヲ防グ爲ニ、サウ云フ風ナコトガアツタノデハナイカト云フ風ナ氣ガ致シマスガ、今日ニ於テハモウ衆議院ハ翼贊選舉、翼贊議會ト云フヤウニナツテ居ルノデアリマスルシ、都議會ト云フモノモ無論翼贊的ノモノデアリマシテ、昔キ配ヲシタヤウナコトガアルト云フノハ無用ノコトデハナイカ、左様ナ意味デ昔カラノ舊慣ニ依ツテ兼任ヲ許サヌト云フコトデアラナラバ、今回ハソレ等ノコトヲスツカリ廢メテシマツテハドウカ、斯ウ云フ氣ガスルノデスガ、此ノ點ニ付テ伺ヒ

タイ
○古井政府委員 都會議員ト衆議院議員トノ兼職禁止ノ問題デアリマスガ、東京都ト一般府縣、或ハ都市ト全ク國家的ナ重要性ニ於テ違ヒマス點ハ御説ノ通りデアリマス、唯最上級ノ地方團體デアルト云フ點カラ申シマス、此ノ點デハ府縣ト對應スル點ガ一面アリマシテ、其ノ點ニ於キマシテ、府縣會議員ノ例ヲ一面參酌スルト云フ意味デ申上ゲタ譯デアリマス、同時ニ又同ジ選舉人ヲ基礎ニシテ、サウシテ衆議院議員ニ出、或ハ府縣會議員ニ出ルト云フ關係ニ立チマシテ、此ノ兩者ノ兼任ト云フコトガ許サレマス、其ノ關係ハ中央政治ト地方政治ト云フモノトノ分離ト云フ上カラ適當デナイト云フ點ガヤハリアルト思ヒマス、此ノ點ニ於キマシテハ、特ニ東京デアリマスレバアリマスダケ、中央政治ト地方政治トヲ寧ロキツパリ分離シタ方ガ宜シイヤウニ考ヘマス、此ノ都議會ノ議員ニ付キマシテモ、ヤハリ兼職禁止ノ制度ヲ執ツタ方ガ宜シイト考ヘタ譯デアリマス

○四王天委員 先程申述ベタ如ク、大東京大帝都ニナルノデアリマシテ、普通ノ地方府縣ト一緒ニ御考ヘニナルコトハ腑ニ落ちマセスケレドモ、之ヲ此處デ議論シテモ盡キマセヌカラ、私ハ防空ニ關スル質問ヲ留保シマシテ、私ノ質問ヲ打切りマス
○清瀬委員長 山田竹治君
○山田(竹)委員 本案ノ提案ノ理由ヲ見マスルト、從來東京市政ニ付テハ世上兎角ノ批評ヲ招キ云々トアリマス、更ニ第二段ニ參リマシテ、戰時下ノ今日ニ於テモ市政ノ明朗化ヲ要スル聲議者ノ間ニ跡ヲ斷タナイノデアル、斯ウ書イテアリマス、此ノ前

段ノ方ノ世上兎角ノ批評ヲ招キタルト云フコトニ付キマシテハ、私モ東京府會ニ五期、東京市會ニ三期議席ヲ持ツテ居リマスカラ、市政ノ情勢ニ付テハ相當研究モシ、論ジテモ居ルノデアリマス、成程前段ノヤウナコトハ昭和三年以前ニハ相當ニアツタノデアリマス、サウ云フ市政案亂ヲ致シマシテ、昭和三年ノ十二月二十一日ニ市會ハ解散ヲセラレマシタ、當時私ハ東京府參事會員デアリマシテ、東京市會ノ代行ヲ致シマシタ、市會代行ヲシテ豫算、決算ヲ見マスルト、成程市會ハ解散ヲセラル理由十分ニアリ、東京市會ハ、大名旅行ト申シテ居リマシタガ、大名旅行ト云フ程贅澤ナ旅行ヲナシ、「ボス」政治ヲ行ヒ、待合政治ヲ行ヒ、或ハ甚ダシキニ至ツテハ明治神宮表參道ノ砂利マデ嚙ツタト云フノデアル、此ノ位東京市政ハ紊亂ヲシテ居リマシタ、殊ニ決算ノ如キハ、一年中決算委員會ヲ開イテ居ル、決算委員會、決算委員會會デ全國ニ旅行シテ居ル、サウシテ旅行ヲシテ行クト、今度ハ電力會社ガ之ヲ接待ヲスル、其ノ接待モ一晚ダケデナクテ、列車ノ中ニ迎ヘニ行キ、又汽車デ上野迄送ツテ來ル、斯ウ云フヤウニ市政案亂ヲ致シマシテ、先程申シマシタル昭和三年ノ十二月二十一日ニ市會ハ解散ヲセラレタノデアリマス、此ノ時ニ市政刷新聯盟ト云フ或ル會ガ出來マシテ、隨分刷新ヲスルコトニ努力ヲ致シマシタ、昭和四年ノ四月ニ選舉ガ行ハレマシテ、是デ果シテ刷新ハ出來タカト申シマスルト、相當ニ刷新ハ出來マシタケレドモ、マダ相當殘黨トモ申スベキモノガアリマシテ、十分ニ刷新ガ出來テ居ラス、ソシテヤハリ「ボス」政治ヲ行ヒマス、待合政治ヲ行ヒ、大名旅行モ多少

減ツタケレドモ、ヤハリ大名旅行ヲヤル、
サウ云ヤウナモノモ又一期過ギマシテ、
更ニ昭和八年ノ三月ニ改選ニナツタノデア
リマス、本案ノ此ノ店曝シ案ガ出来タノハ
其ノ當時ニ出来タノデアリマス、吾々モ此
ノ昭和四年ノ市會ノ選舉後八年マデノ間ニ、
モウ今度ハ立派ナ市會ガ出来ルダラウ、立
派ナ議員ニナルダラウト思フテ居ツタ所
ガ、先程申上デマスルヤウニ殘黨ガ幾分ア
ツテ、是ガマダ根ヲ絶タナナイ、是デハ市會
ハ何トカシナケレバイカヌ、東京市ハ何ト
カシナケレバイカヌト云フコトハ、内務省
當局バカリデハアリマセヌ、東京市民――
其ノ當時ニ三百万市民全體ノ聲デアツタ、其
ノ當時ニ出来タノガ此ノ店曝シ案ナシデ
ス、併シ既ニ昭和八年ノ市會ノ選舉ガ終ツ
テ後ト云フモノハ非常ニ明朗ニナリマシテ、
實費辨償ノ如キモ減額ヲ致シ、「ボス」ヲ排撃
スルト云フノデ、「ボス」ノ「バック」ガアルト
ドンナ人デモ有力ナ委員ニハ擧ゲナイ、或
ハ今マデハ委員ヲ四ツモ五ツモ持ツテ居ツ
タケレドモ、其ノ委員ノ數モ減ラシ、東京
市ノ施設ノナイ所ニ視察團ト云フヤウナモ
ノハ絶對ニ出サヌ、斯ウ云フヤウニ昭和八
年三月ニ選舉セラレタル市會議員カラハ極
端ニ自肅ヲ致シマシテ、今旅行シテモ大名
旅行ドコロデハナイ、足輕モコンナ旅行ハ
シテ居リマセヌ、私等モ此ノ一月ニモ京都、
大阪ヲ視ニ廻リマシタガ、何レモ三等ノ列
車デ行ツテ居リマス、斯ウ云フヤウニシテ
自肅ヲ致シテ居リマスガ、併シ内務當局
ハ、マダ此ノ戰時下ニ於テモ市政ノ明朗
化ヲ要望スル聲ガ絶エナイト申シテ居リマ
ス、是ハ餘程認識不足ト言ハザルヲ得ナイ
ガ、若シ夫レ今期ノ市會ニ於テ明朗ヲ缺

イテ居ルト云フコトナラバ、是ハ、一體誰
ノ責任デアルカ、誰ノ責任者デアリマセ
ウカ、先ヅ私ハ今度ノ市會ハ推薦制度ヲ
行ハレ、此ノ選舉ニ對スル監視廳ノ取締
ガ二様ニナツテ居ル、二様ノ取締ヲシタ
カラ選舉民ノ意思ヲ十分ニ發揮スルコト
ガ出来ナイ、選舉民ノ意思ヲ拘束シテ行
ツタ今ノ市會ガ明朗ヲ缺イテ居ルナラバ、
是ハ取締ヲシタ人ト、更ニ推薦ヲシタ人ノ
責任デアツテ、東京市民ノ責任デハナイト
私ハ言ハザルヲ得ナイ、當局ニ於テハ此ノ
選舉ヲ公平ニ取締ツタト御思ヒニナリマス
カ、或ハ二様ニ取締ツタト御思ヒニナリマ
スカ、之ヲ御伺ヒ致シタイ

○山崎政府委員 東京市會ノ刷新ニ付キマ
シテ、市會關係ノ先輩ノ方々ガ從來非常ナ
御努力ニ相成ツテ居リマスル點ニ付キマシ
テハ、内務當局ト致シマシテモ感謝ヲ致シ
テ居ル所デゴザイマス、今回ノ都制制定ノ
理由ト致シマシテ、提案理由ニ市會ノ點ニ
觸レテ居リマスルノハ、寧ロ東京市會ハ全
國ノ模範ノ市會ニナツテ戴キタイ、外國
ノコトヲ申上ゲルノモドウカト思ヒマス
ガ、外國ノ首都ノ市會ニ付テ私共ガ關心ヲ
持ツ通りニ、外國ニ於キマシテモ此ノ東京
ノ市會ハ他ノ地方ノ市會ト違ヒマシテ非常
ナ關心ヲ持ツト思フノデアリマス、サウ云
フ趣旨ニ於テモ、現下ノ時局ニ於キマシテ
東京市會ガ眞ニ其ノ機能ヲ發揮シマスヤウ
ニ、模範ノ市會デアルコトヲ私共ハ期待
致シテ居ルノデアリマス、サウ云フ意味ニ
於キマシテ將來此ノ議會ガ全國ノ模範ノ
地方議會タルベキコトヲ私共トシテハ期待
シ又希望シテ居ル所デゴザイマス、只今御
尋ネノ、昨年行ヒマシタ市會議員ノ選舉ニ

付テノ取締ノ問題デゴザイマスガ、私共ハ
監視廳當局ノ取締ハ公平ニ行ハレタモノト
考ヘテ居ル次第デアリマス
○山田(竹)委員 マサカ内務次官カラ不公
平ナ取締ヲシタト云フ御答辯ガアラウトハ
私モ思ツテ居リマセヌ、思ツテ居リマセヌ
ガ、天下周知ノ事實デアル、此ノ選舉取締
ノ干渉ノ状況ヲ此處デ申上デマス、二日
話シテモ三日話シテモ話ハ盡キマセヌシ、
サウ云フコトハ餘リ申シタクナイノデアリ
マスガ、人權蹂躪ヲシタ一ツノ例ダケヲハ
ツキリ申上デマス、今回ノ市會ノ選舉ヲ取
締ノ状況ヲ見ルト、先ヅ明治二十五年以來
ノ大干渉ダト東京市民ハ申シテ居リマス、
恐ラク内務省カラ出シタトハ仰シヤルマイ
ガ、先ヅ代議士ノ市會議員ヲ出サヌヤウニ
セヨト云フ何カ通牒ガ行ツタデハナカラ
ウカト思フ程私等ニ對シテ彈壓シタ、私ハ
壓橋警察ヘ行ツテ言ツタ、俺ナドハドンナ
ニ彈壓シタツテ、家ニ居ラナクツテモ當選
スルノダ、モウ既ニ俺ハ六回最高點デ當選
シテ居ルノダ、詰ラヌコトヲスルナト言ツ
テヤツタ、ソシテ私ノ所ニ毎日張番ヲシテ
居ル、ダカラ張番休憩所ト云フノヲ四枚貼
ツタラソレガ来ナクナツタ、コンナ張番ハ
家ノ中ヘ入ツテ居レ、斯ウマデヤツタ、家
ノ家内ヲ引張ル、女中ヲ引張ツタ、是ハ後
デ申上デマスケレドモ、私ニ此ノ人權蹂躪
ヲシタノハ言問警察ノ署長近藤源藏デア
ル私ガ出征ノ軍人ニ花環ヲ一ツ贈ツタ、四
十日ノ出征兵ニ對シ花環ヲ贈ツタ、是ハ私
ニハ縁モユカリモナイ人ナンデス、私ノ子
供ノ女房ノ弟ト一緒ニ同ジ町内カラ出征ヲ
スル、ソコデ出征ノ時間ガ違フケレドモ、
町内カラ一緒ニ出征ヲシテ貰ヒタイ、一緒

ニ送迎ヘラ盛大ニシタイカラ一緒ニ出發ヲ
シテ貰ヒタイト云フ話ガアリマシタカラ、
野田ト云フ人ト勝倉ト云フ、此ノ兩方ガ一
緒ニ出發スルコトニシタ、私ノ親戚ハ勝
倉家デアリマスガ、其ノ野田ノ方デ出征軍
人ヲ代表シテ挨拶ヲシテ呉レ、親戚友人ヲ
代表シテ勝倉家ノ方デ挨拶ヲスルト云フ話
ガ兩家デ纏ツタ、ソコデ私ノ所ヘ勝倉家ノ
代表トシテ姉サシノ嫁入先デアル山田ノ接
拶ヲシテ貰ヒタイト云フ話ガアツタ、其ノ
コトヲ私ガ快諾ヲ致シマスルト――實ハ私
ノ所カラヤツタノデハナク、私ノ嫁ノ在所
デ市會議員、府會議員山田竹治ト云フ花環
ヲ自分ノ家デモ造リ、野田ト云フ家ヘモ一
ツ持ツテ行ツタ、無論野田ハ山田カラ
貰ツタト思ツテ居ル、衆議院ノ議員ノ選舉
ニハ何事モナカツタガ、是ガ終ルト此ノ野
田ト云フ人ヲ八日間留メタ、言問警察署デ
ハ、出征軍人ヘノ花環バカリデヤナイ、
金ヲ貰ツタラウト云フノデ八日間留メタ、
此ノ家ノ妻君ヲ引張り、此ノ家ノ娘ヲ引
張ツタ、此ノ野田ト云フ人ガ推薦狀一本デ
モ出シテ居ルナラハ呼ンデ訊ク必要モア
リマセウガ、此ノ人ハ職工上リノ人デ、ソ
ナ選舉トカ政治ニハ趣味ヲ持ツテ居ラ
ヌ、隨テ推薦狀一枚出シテ居リマセヌ、何
モサウ云フコトヲシナイノニ八日間留メラ
レテ、拷問ニ付セラレタ、署長近藤源藏ハ
拷問ニ付シマセヌト申シテ居ル、付シマセ
ヌト申シテモ、此ノ時ニハマダ其ノ外ニ四
人モ留メラレテ居リマスガ、其ノ者ナドハ
遂ニ其ノ責苦ニ堪ヘラレズニ山田竹治カ
ラ五十圓貰ヒマシタ、百圓貰ヒマシタ、十
圓貰ヒマシタト云フ者ガ出テ来テ居ル、上
條ト云フ檢事ガ出張ヲシテ来テ愈、聴取書ヲ

拵ヘルコトニナツタガ、ドウモ四人ノ者ノ話ガ違フ、流石檢事ハ大シタモソデア、ドウモオ前等ノ話ハ違フガ一體ドウナノダ、金ヲ貰ツタノカ貰ハナイノカ、貰ツテ居リマセヌ、貰ハナイノニナゼ貰ツタト言フノダ、實ハ昨晚非常ニイデメラレマシテツイ貰ハナイケレドモ貰ツタト言ヒマシタ、トンデモナイ奴ダ、誰ガ迷惑ヲ受ケル、サウ云フコトヲ言ヘバ山田ガ迷惑ヲ受ケルノハ決マツテ居ル、オ前等ハ天野屋利兵衛ヲ知ツテ居ルカ、女房子供ガ責メラレテモ言ハナイデハナイカ、ソレヲ何ダ日本人ガ、ト言ツテ上條檢事及ビ柳川檢事ニ叱ラレタ者ガアル、ケレドモ金ヲ貰ヒマシタト言フニ至ツテハ、少クモ拷問ニ付セラレタコトハハツキリシテ居ルト思フ、併シ愈、最後ニ檢事ガ署長ト警部ト情報主任トヲ横ニ竝ベテ一人々々呼ンデ、オ前等ハ拷問ニ付セラレタノダラウト言ハレテモ、署長ヤ皆ヲ前ニ置イテ、マサカ昨日拷問ニ付セラレタトハ言ヘナイ、言ヘバ後難ガ恐ロシイ、仕方ガナイカラ黙ツテ居ル、別室ヘ行クカ、行カヌデモ宜イ、拷問ニ付セラレタカ、付セラレマセヌ、ソレデハ拷問ニハ付セラレナイノダネ、斯ウ檢事ハ念ヲ押シテ歸ツタサウデアリマスケレドモ、ドウデセウ、金ヲ貰ハヌノニ貰ツタト言ツテ、自分ガ罰ヲ食フコトヲ拷問セラレヌデ言フト御思ヒニナリマセウカ、内務次官ハドウ御考ヘニナリマスカ、私ハ近藤源藏ニ向ツテ言ツタ、君ハ拷問ニ付シタダラウ、イイエ拷問ニハ付シマセヌ、冗談ヲ言フナ、拷問ニ付セラレズニ罰ヲ食フコトヲ誰ガ白狀スルカ、詰ラヌコトヲ言フナト私ハ言ツタノデアリマスガ、實際此ノ近藤源藏ト云フノハ、是ハ此

ノ間ノ内務大臣デハナイガ、本當ニ頭ガ良クナイ、サウシテ尙ホ私ノ傍ノ内藤ト云フ人ガ一晚カ二晩留メラレタ、サウシテ署長自ラ取調ベタ、馬鹿ニ興奮スルカラ、署長サン餘リ興奮シナイヤウニシテ呉レ、何ガ興奮ダ、サウ云フノガアナタ興奮デスヨ、ソレガ興奮デスカラ興奮セズニ——御尋ネニナルコトハ何デモ申上ゲマスカラ興奮シナイヤウニシテ下サイ、ソレカラ順ニ調べテ來ルト——山田竹治ノ運動ヲシタト署長ハ考ヘテ居ルヤウダガ、私ハ山田竹治ノ傍デハアルガ運動ハシマセヌ、私ハ小野孝行ノ推薦狀ヲ書イタノデ、山田竹治ノモノハ書キマセヌ、サウカ、山田ノハセヌカ、ソレナラゾレデ宜イ、ソレデハ歸レ、ドウデス、斯ウノガ警察ノ有様デス、甚ダシイノハ切腹シタ人ガアリマス、業平四丁目ノ島田八郎ト云フノガ太平署デ餘リ苛酷ヲ取調ヲ受ケタノデ腹ヲ切ツタ、ケレドモ是ハ選舉デ苛酷ヲ取調セラレタカラ腹ヲ切ツタトハ言ウテ居リマセヌ、是ハ後難ヲ惧レテ居ル、斯ウ云フノヲ調べルノニハ、オ前ハ闇取引ヲシタラウ、闇ヲヤツタラウト選舉ト闇ヲ結付ケテハ調べラレル、ソコデ多少ノ闇ヲ——酒デモ買ツテ居ルト云フノデ大分ヤラレタラシイ、野田サドモ自分ノ家ノ子供ガ出征ヲスル時ニ酒ヲ買ツタラシイ、是ハ一升カ二升カ三升カ知ラヌガ買ツタノデア、是ガ原因シテ斯クノ如キ拷問ニ付セラレタ、斯ウ云フノハ此ノ頃幾ラモアルノデスガ、是デモ内務次官ハ公平ナ取締ガサレテ居ルト御思ヒニナリマスカ、モウ一遍、餘リ廻リ諄イ御答辯デナクテ、本當ニ實際ノ事情ニ即シタ、斯ウ云フ事實ガアツテ是ハ選舉干渉デアル、人權蹂躪デアルト云フ

コトヲハツキリ御話ヲ願ヒタイト思フ
○清瀨委員長 今本會議ガ開會サレマスカ、恐ラクハ増稅案ガ上程ニナルノダラウト思ヒマス、ソレデ増稅案ノ採決ヲシマシタラ、別段合圖ヲシマセヌデモ御會合ヲ願ヒマス、暫時休憩致シマス
午後二時三十七分休憩

午後三時十分開議

○清瀨委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、内務次官ヨリ御答辯ガアリマスカ

○山崎政府委員 山田サンノ先程ノ御質問ニ御答ヘラ申上ゲマス、選舉ニ當リマシテ、選舉違反ノ嫌疑者ニ對シマスル取扱ニ對シマシテハ、常ニ人權蹂躪ニ互リマセヌヤウニ地方廳ヲ督勵シ、戒メテ居ル點デゴザイマス、只今御述ベニナリマシタ言問署長ノ問題ニ付キマシテハ、實ハ私初メテ伺ヒマシタコトデゴザイマシテ、御述ベニナリマシタヤウナ事實ニ付キマシテハ、承知ヲ致シテ居ラナイ次第デアリマス、固ヨリ山田サンノ御話デゴザイマスカラ、無論之ヲ疑フ譯デハナイノデゴザイマシテ、事實其ノ通りデアリマスナラバ、非常ニ是ハ行過ギナコトデアルト思フ次第デアリマス

○山田(竹)委員 行過ギダト云フコトガ御分リニナルナラバ、是ハ御取調ベノ上デ相當ノ處置ヲシナケレバナラヌト思フ、殊ニ出征軍人ニ對シマシテハ、出征ノ時ニハ成ベク私等モ送ツテヤリタイ、御承知ノ通りニ今成ベク盛大ニ送ツテハヤリマスケレドモ、併シサウ申シテハ何デア、裏店ノ人十人ニ送ツテ貰フヨリカモ、代議士ガ來テ送ツテ呉レタト云フコトデアレバ、ドレ位力強ク出テ行キマスカ分リマセヌ、併シナ

ガラ斯ウ云フコトヲヤラレルノデハ、却テ代議士ガ送りニ來テ呉レタ、市會議員ガ送りニ來テ呉レタガ、後デ家ノ親父ハ引張ラレハシナイカト云フヤウナ心配ヲサセテヤルコトニナリマスカラ、吾々モ成ベク送ツテヤルノモ差控ヘナケレバナラヌ、是ハ軍ノ消長ニ關スル問題デア、是ガ事實トシタナラバ——アナタハマダ事實ト御認メニナラヌヤウデアリマスガ、若シ事實デアラナラバ私ハ近藤源藏ハ非國民ダト思ヒマス、アナタハ何ト思ヒマスカ、軍ノ士氣ヲ阻害スル所ノモノデア、實ニ此ノ近藤源藏ハ非國民ダト私ハ大聲シタイノデアリマスガ、アナタハ是ガ事實デアルトシタナラバ、斯ウ云フ署長ハ非國民ト御思ヒニナルカ、是ハ善良ナル官吏ト御思ヒニナルカ、アナタハ之ヲ事實トシテアツタナラバ、ドウ云フ風ニ御考ヘニナルカ、之ヲ伺ヒタイ

○山崎政府委員 事實ノ真相ガ能ク分リマセヌノデ、只今ノ御尋ネニ對シマシテ、私ノ見解ヲ申上ゲルコトハ差控ヘタイト思ヒマス

○山田(竹)委員 御役人同士ノコトデ大分巧クオ逃ゲニナルヤウニ思ハレマスガ、實際ニソレハ御調べニナツテ戴キタイ、但シ御調べニナルニハ私ハ注文ガアル、唯一片ノ通知ヲ警視廳ヘ出シテ、警視廳カラ報告ガ來テ、ソレデ斯ウ云フ報告デアリマススト云フノガ、大抵ノ御役所ノ御仕事ノヤウニ思ハレバ、本當ニ御調べニナルナラバ、此ノ被害者ヲ呼ンデ一ツ聽イテ見デ戴キタイ、唯一片ノ報告デ以テ、ソシナコトハアリマセヌナント云フヤウナ御役所式ノ御取調ベナラ御免ヲ蒙リマス、果シテ本當ニ御調べニナル御考ヘガアルカ、此ノ點ニ付テ

モウ一回御答辯ヲ願ヒマス

○山崎政府委員 只今ノ事實ニ付キマシテハ、調査ヲ致シタイト思ヒマスガ、其ノ方法等ハ御任セテ願ヒタイト思ヒマス

○山田(竹)委員 御任セテ願ヒタイト言フガ、餘リ次官ヲ疑フヤウデアリマスケレドモ、ドウモ是ハ御任セハ困ル、御調ベニナルナラバ、私ガ何時デモ連レテ参リマスカラ、ドウゾ本人ニ付テ特ニ御調ベヲ願ヒタイト思ヒマス、是ダケ附言シテ此ノ問題ハ切リニシマセウ、殊ニモウ一ツ申上ゲテ置キタイノハ、警察カラ私ノ所ノ女中ヲ連レニ刑事事ガ四人デ來タ、私ハサウ言ツタ、丸橋忠彌ノ召取デヤアルマイシ、君等四人モシテ女中一人連レニ來ルトハ何ダ、ソシナコトヲシナクテモ、電話一本デ何時デモ出シマスヨ、何事デス、斯ウ云ツタ其ノ刑事ハ、先生マア一ツ我慢シテ下サイ、オ宅ニ何モナイコトハ私共ハ能ク知ツテ居リマスケレドモ、――親指ヲ出シテ――是ガヤカマシクテ仕様がナイカラ實ハヤツテ來タノデ、吾々ノ氣持モ察シテ下サイト言ツテ居ル、ソレカラ先程次官ハ提案理由ノ後段ニ付キマシテハ、市會ハサウ惡クナイヤウニ御答辯ノヤウデアリマス、サウスルト、戦時下ノ今日ニ於テモ市政ノ明朗化ヲ要望スル聲識者ノ間ニ跡ヲ絶ズト云フノハ誰デス、市會デナケレバ市ノ理事者デスカ、理事者ガ惡イト云フノデスカ、市會ガマダ惡イト云フノデスカ、市會ガ惡イト云フ御答辯デヤナカツタヤウデスケレドモ、此ノ提案理由ノ後段ハドチラデアルカ、ハツキリ御答辯ヲ願ヒタイ

○山崎政府委員 提案理由ニ市政ノ明朗化ト申シマスノハ、市政全體ノコトヲ指シテ

居ルト考ヘルノデアリマス、固ヨリ市會ニ付キマシテモ、先程申上ゲマシタヤウニ、東京ノ市會ガ眞ニ全國ノ模範ノ市會タルコトヲ吾々トシテハ期待ヲシ、希望シテ居ル所デゴザイマス

○山田(竹)委員 何回事ニ付テ御伺ヒシテモ、暖簾ニ腕押シト云フノハ此ノコトダト思ヒマスガ、現在ノ市會ガアチタ方ノ意圖ニ副ハナイナラバ、是ハ寧ロ推薦者ト取締リニアルト云フコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス、更ニ市吏員ノ動搖ノ點ニ付テ、内務大臣ノ答辯ニ依ルト、市吏員ハ都制ヲ布イデモ餘リ動搖スルヤウニハ御認メニナツテ居ラスヤウデアリマスガ、吾々ハ此ノ市ノ吏員ノ動搖ト云フコトヲ此ノ戦時下ニ於テ一番心配ヲ致シ居ルノデアリマス、昨年末東京府下選出ノ代議士ガ集マリマシテ都制ニ對スル研究ヲ致シマシタ、其ノ時々非公式デハアリマスガ、東京市ノ高給吏員數名ヲ翼賛會本部ニ出席ヲ求メマシテ、サウシテ市吏員ノ意見ヲ質シタノデアリマス、其ノ時ニ市吏員ノ側カラ言ハレルノニハ、既ニ私等ハ此ノ都制ノ施行サレルト云フコトニ付キマシテ、色々研究會ヲ拵ヘテ研究ヲ致シテ居リマスルガ、官公吏併用トカ、今ノヤウナ都制案ノ情勢デハ絶對ニ吾々ハ東京市ニ留マルコトハ出來マセス、ソレハ何故デアルカト云ツテ色々内務當局ノ御意見ノコトモ能ク話シタノデアリマスガ、彼等市吏員ノ言フコトニハ、内務省デハサウ云フコトヲ仰シヤツテ居ルケレドモ、實際ヲ言フト官吏ハ高文ヲ持ツテ居ラナケレバナラス、高文ヲ持ツテ居ツテモ内務省採用デナケレバ又駄目デアル、内務省採用デアツテモ帝大ヲ出テ一高ヲ出タ者デナケレバナラス、

斯ウ云フ閣下アツテ之ニ依ツテ官吏ハ出世ヲスル、サウシテ此ノ官吏ハ今日ハ警察官ニナリ、明日ハ農林省ノ役人ニナリ、或ハ商工省ノ役人ニナル、斯ウ云フヤウニ轉々ト各方面ヲ飛シデ歩イテ、動イテ歩ク内ニ出世ヲシテ來ル、見聞ハ廣クナルカモ知ラスケレドモ、私等ノ方カラ言フト其ノ事務ニ對シテ餘リ精通シテ居ラス、斯ウ私等ハ思フ、然ルニ彼等ニ言ハセルト云フト、俺ハ高文ダ、斯ウ云フヤウナ風デ、必ズ圓滿ニハ参リマセス、吾々市ノ吏員ハ兎ニ角其ノ仕事ニ――水道ナラ水道、電氣トカ或ハ教育、社會事業トカ云フヤウニ一貫シテ其ノ職ニ就イテ來テ居ル、他ノコトニハ精通シテ居リマセスケレドモ、私等ノ職務ノコトニ付テハ何人ニモ追從サセヌ程私等ハ研究致シテズツト來テ居ル、謂ハバ吾々ハ專門ノ者デアル、此ノ專門ノ者ト轉々ト廻ツテ出世ヲシテ來タ官吏ト一緒ニナツテハ、満足ニヤレツコアリマセス、ソレデ居リナガラ待遇カラ行クト必ズ惡イニ決マツテ居リマス、斯ウ云フノガ彼等ノ言ヒ分デアツタ、ソコデ吾々ハ、ソシナコトハナイ、内務省デハ既得權ヲ認メテ必ズ待遇ヲスルト云ツテ居ルガドウカ、斯ウ云フ話ヲ致シマシタ所、斯ウ云フコトヲ申シマシタ、吾々ハモウ官吏ノ言フコトハ絶對信用致シマセス、其ノ信用致シマセヌ理由ハ、東京市ノ吏員カラ司政官ニ九名トカ十名出タサウデスカ、其ノ司政官ガ相當ノ待遇ヲシテ戴ケルコトニ約束ヲシテ行ツタニモ拘ラズ、非常ニ待遇ガ惡イ、此ノ一事ヲ見マシテモ、到底官公吏併用デ都制ガ布カレルナラバ、恐ラズ此ノ吏員ハ大部分ハ辭メルデアラウ、斯ウ云フコトデ實際今仕事ニ手ノ付カヌヤウナ情勢ニナツテ居ルト云フコトヲ述ベラレタノデアリマス、内務當局ニ於テハ斯ウ云フ内容ニ付テ能ク御分リニナツテ居ルカドウカ御伺ヒ致シタイ

○山崎政府委員 都制施行ニ伴ヒマシテ、現在ノ東京市ナリ或ハ東京府ノ職員ガ動搖ヲスルト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、私共トシマシテモ萬全ノ策ヲ講ジナケレバナラスト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ、既ニ政府ニ於テ都制ノ要綱ガ決定ニ相成リマシタ直後、東京市長、東京府知事ノ兩者ヲ御出デヲ願ヒマシテ、種々御相談ヲ致シタノデゴザイマス、東京市長ニモ其ノ後市吏員ニ、都制施行ニ關シマシテ種々御話ヲ願ヒ、動搖ト云フコトヲナイヤウニ、色々ト方策ヲ考ヘテ戴イテ居ルヤウニ伺ツテ居リマス、東京府知事ニ於キマシテモ同様ナ様子ニ伺ツテ居リマス、只今御話ニアリマシタ昨年デゴザイマシタカ、東京府選出ノ衆議院議員ノ方々ガ、市ノ幹部ノ數人ヲ招致セラレマシテ、都制施行ニ關スル色々ノ御話合ガアツタコトモ私共ハ伺ツテ居リマス、又其ノ當時出席ヲサレマシタ市吏員ノ人ニモ直接御目ニ掛リマシテ、其ノ當時ノ模様モ十分伺ツタノデアリマス、只今御話ノヤウニ、待遇等ノ問題ニ付テ市吏員ノ間ニ色々將來ヲ心配致シマシテ、都制施行ノ場合ニ自分ノ待遇ガドウナルカト云フ點ニ付テ心配ヲスル者ガアルト云フコトハ、是ハ私共モ認メル所デゴザイマス、併シナガラ其ノ爲ニ市ノ事務ガ滯滞スルトカ、サウ云フ事實ハ全然ナイヤウニ只今ノ所私共ハ伺ツテ居ルノデアリマス、又此ノ點ニ付キマシテハ東京府知事ナリ、東京市長ニ於カレマシテモ、萬全ノ策ヲ講ズル

ト云フ話合ニモナツテ居ル次第アリマス
カラ、御心配ノナイヤウニ此ノ上トモ私共
ハ努力致シタイと思ツテ居リマス、又此ノ
都制施行ノ曉ニ、現在ノ職員ガ非常ニ待遇
ガ悪クナリハセヌカト云フ御心配ノ點デゴ
ザイマスガ、是ハ度々申上ゲマスヤウニ、出
來ルダケ既存ノ既得權ト申シマスカ、既存
ノ權利ヲ尊重シテ參ル積リデアリマシテ、
或ハ俸給ノ點ニ於キマシテモ、例外ヲ除キ
マシテ現在ノ俸給ヲ踏襲シテ參ルヤウナ方
策ヲ講ジタイと思ヒマス、又恩給等ニ付キ
マシテモ、其ノ他ノ待遇ニ付キマシテモ、
出來ル限り既得權ヲ尊重スルヤウナ建前デ
考ヘテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、其ノ
他或ハ先程花村サンカラモ御話ガアリマシ
タヤウニ、地方ニ皆轉ゼラレハセヌカト云
フ御心配ノ點モアルヤウデアリマスガ、此
ノ點ニ付キマシテモ、現在ノ有能ナ市ノ吏
員ガ自分ノ經驗ナリ或ハ長所ヲ發揮シマス
コトガ、都ノ行政ヲ圓滑ニ行フ所以デモア
リマス、私共ト致シマシテハ、是等ノ職員ヲ
出來ルダケ長ク其ノ地位ニ就カシメマシテ、
仕事ノ上ニ支障ガナイヤウニ、又能率ガ上
リマスヤウナ策ヲ、講ジテ參リタイト考ヘ
テ居ル次第デアリマス

○山崎政府委員 待遇ノコトデアリマスガ、
此ノ間ノ御示シニ依ルト書記官ノ平均ハ二
千四百二十圓ト云フコトデアリマス、今ノ
東京市内ノ三十五區ノ區長ノ一番安イノガ
年俸三千圓、多イノハ五千圓——六千圓ガ
二人モアル、斯ウ云フノデアアルノニ、恐ラク
ハ此ノ待遇デハ、第一此ノ表ヲ見タダケ
デモ、此ノ話ヲ聞イタダケデモ留マル氣ニ
ハナレナイ、更ニ吾々ガ一番心配スルノ
ハ都長ヲ初メトシテ轉々ト送ラレル、是ガ

一番心配ヲ含ム問題ダガ、都長官ヲ初メト
致シマシテ轉々トシナイト云フコトヲ法文
化スル積リデアルカ、現在ノヤウナ官吏制
度デアル積リデアルカ、此ノ點ヲ御質問シ
タイ
○山崎政府委員 都ノ職員ノ轉勤等ニ付キ
マシテ、制度ヲ設クルカドウカト云フ御話
デゴザイマスガ、是ハ只今ノ所制度ヲ設ケ
ルト云フ考ヘハゴザイマセヌ、運用ニ依リ
マシテ先程申上ゲタ趣旨ノ達成スルヤウニ
致シタイと思ツテ居リマス

○山田(竹)委員 今内務次官ハ成ベク送
ナイ意思デアルト云フ御話デアツタ、確カ
ニ現在ノ内務大臣モ山崎次官モサウ云フ心
持ダラウト思ヒマス、思ヒマスガ、湯澤内務
大臣ガ、昔ノ徳川幕府ノヤウニ、親ガ内務大
臣デ子ガ内務大臣、親ガ内務次官デ子ガ内
務次官ト、親代々庄屋様ミタイニヤツテ行
クナラソレデ宜シイ、ソレデモ遺言狀ガナ
イト子供ハ方針ガ變ルカモ知レナイ、現ニ
私ハサウ云フ苦シイ經驗ヲ持ツテ居ル、會
テ木戸内務大臣ノ時、東京府會ニ於キマシ
テハ、知事ヤ警視總監、各部長ガ斯ウ度々
送ラレテハ困ル、一年半乃至二年シカ居ナ
イ、是デハナラヌカラト云フノデ、木戸内務大
臣ハ陳情ヲ致シマシタ、府會ノ決議ヲ以テ
陳情ヲ致シマシタ、其ノ陳情書ヲ持ツテ内
務大臣ニ御面會致シマシテ續々申上ゲマシ
タ時、木戸内務大臣ハ、御説御尤モデア
ル、私モ斯クアルベキモノト思フ、成ベク
長ク置カナケレバナリマセヌ、ト非常ニ贊
成ヲ戴イテ吾々ハ歸ツテ來タ、翌日ニ東京
府知事ガ送ツタ、随分皮肉デス、ナゼ吾々
ガ行ツタ時ニ内務大臣ハ、實ハ明日知事
ガ送ルノダガ、ト一口言ツテ呉レナカツタ

カト思フ、恐ラク其ノ當時ハ決定シテ居タ
ト思ヒマス、兎ニ角其ノ翌日ニ東京府知事
ガ送ツタ、是ハ内務省ノ書類ヲ調べテモ分
リマス、斯ウ云フヤウナ譯デ、結局何モ法
文ガナイト——口デハ言ヘマス、今ノ答辯、
本委員會ノ答辯ヲ見ルト、成ベクトカ出來
ルダケトカ云フコトハ中々巧言ヒマスケ
レドモ、成ベクトカ出來ルダケトカハ實行
出來ナイ、内務大臣モ恐ラク十年モ二十年
モハ御勤メニナリマスマイ、山崎次官モ總
理大臣ニハ御成リニナルカ知ラヌガ、サウ
何年モ次官デハ居ラレマイト思フ、サウス
ルト法文ガナケレバ仰シヤツタコトガ何ニ
モナラナイ、斯ウ吾々ハ思フノダガ、是デ
モ法文ニスル必要ガナイト御思ヒニナルカ
ドウカ、ハツキリ伺ヒタイ

○山崎政府委員 都ノ職員デゴザイマスガ、
是ハ先程モ段々申上ゲマスルヤウニ、現在
ノ府ナリ市ナリノ職員ニハ有能ナ士ガ多數
居ル譯デアリマスカラ、出來ルダケ此ノ人
人ノ知識經驗ヲ活カシテ參リタイ方針デア
リマス、又一般地方廳ノ行政ト都ノ行政ニ
付キマシテハ趣キヲ異ニスル點モ多々アル
ト思ヒマス、サウ云フ點カラ考ヘマシテ、
一般ノ地方廳ノ官吏ガ非常ニ異動ヲ致シマ
スヤウナコトハ、都ト地方廳トノ間ニハ事
實非常ニ行ヒキイ問題デヤナイカト考ヘ
テ居リマス、又方針ト致シマシテモ、サウ
頻繁ニ地方廳トノ間ニ交流ヲヤルト云フヤ
ウナコトハ考ヘニキイコトデアアルシ、又事
實行ハレナイコトト考ヘテ居リマス、隨テ
制度ノ上ニ斯ウ云フコトヲ書クト云フコト
ハ只今ノ所考ヘテ居リマセヌ、要ハ實際ノ
運用ニ當リマシテ只今御趣旨ノヤウナコト
ヲ實現サセテ行キタイト考ヘテ居ル次第デ

アリマス
尙又申添ヘテ置キマスガ、地方官ノ交迭
ニ付キマシテハ過日大臣モ此ノ席デアリマ
シタカ、他ノ席デアリマシタカ、御話ニナ
ツテ居リマスヤウニ、最近ハ此ノ交迭ヲ出
來ルダケ少クスルヤウナ方針ヲ執ツテ參ッ
テ居リマス、唯内務省ノ人事ニ於キマシテ
モ、最近ハ南方等ニ轉出スル者ガ相當殖エ
テ參リマシタノデ、サウ云フ關係カラ已ム
ヲ得ズ異動ヲヤルノデアリマスガ、其ノ以
外ニ、異動ノ爲ノ異動ト云フコトハ全然ナ
イト云ツテ宜イダラウト思ヒマス、隨テ他
ノ地方廳ト都トノ頻繁ニ交流ト云フコトハ、
人ガ送リマシテモ、萬ナカラウト云フコト
ヲ私ハ申上ゲテ置キマス

○山田(竹)委員 賢明ナル山崎次官ノ御答
辯カラ私ハ是レ位ニ致シテ置キマスガ、
實際官吏ノ頻繁ニ交迭ニハ私モ驚イテ居ル、
一番短カカツタノハ堀留警察署長ヲ三日間
勤メタ三瓶全平、アレハ寺島警察カラ十八
日ニ來テ、二十一日ニハ日本堤警察ニ行ツ
テ居ル、三日間デアアル、而モ是ガ奏任官デ
アル、斯ウ云フ風ニ官吏ト云フモノハ轉々
トシテ歩ク内ニ進級スル、實際吾々ハ、ア
ナタヲ前ニ斯ウ申上ゲテハ甚ダ失禮デスガ、
官吏位當デニナラヌモノハナイ、約束ヲシ
テモ直グニ送ル、惡イ事ヲシテモ轉任ヲス
レバ濟ム、ダカラ、ドウカ一ツ送ヘナイト
云フ法文ヲ置イテ戴キタイ
ソレカラ本年ノ十月一日カラ都制ヲ實施
スル、サウシナケレバ戰時下ニ於ケル總テ
ノ都合ガ惡イト云フノデ、之ヲ實施スルト
致シマシテ、十月二日ニナツタ防空ノ資材
ガ間ニ合ツテ、サウシテ配給ノ野菜ガ東京ニ
ドン／＼入ルヤウニ、總テガサウ旨ク行キ

マセウカ、恐ラク私ハソシナコトハ望ミモシ
ナイシ、出来ナイダラウト思ヒマス、此ノ都
制ヲ實施シテ、東京都ニ本當ニ都長ガ出来、
都會ガ出来、サウシテ豫算ガ出来テ、東京都
ト云フモノガ軌道ニ乗ルニハ少クモ半年ヤ
一年ハ掛ラダラウト思フ、今ノ時局ハ如何デ
アリマセウ、陸海軍大臣ノ戰況報告ヲ見マシ
テモ、戰爭ノ勝敗ハ今年ガ峠ダト御述ベ
ニナリマシタ、斯ウ云フ時ニ先程申上デマ
シタヤウニ、吏員ニ相當ノ動搖ヲ生ズル、
サウシテ東京都ガ出来テ軌道ニ乗ルマデニ
ハ、一番大切ナ時期ヲ通り越シテシマフダ
ラウト思フ、今内務次官ノ言ハレルヤウ
ニ、官吏ガ、動搖シナイヤウニ萬全ノ策
ヲ考ヘナケレバナラヌト言フノダカラ、動
搖スルコトハ認メテ居ル、斯ウ云フヤウ
ナコトヲ此ノ電大時局ニ於テドウシテナサ
ナケレバナラヌカ、私ハ是ガ疑ハレル、若
シソレ程必要ガアルナラバ、昭和十六年ノ
十二月八日ニアノ大詔ノ渙發セラレタ時、
直グニドウシテココニ考ヘガ付カヌカ、此
ノ大詔ノ渙發セラレタ時ニ於テハ、政府當
局ニ於テハ戰鬪ノ始マリカラ最後マデノ見
透シヲ付ケテ居タ筈ナンデス、物資ハドウ
云フ風ニナツテ来ル、戰況ハドウ云フ風ニ
ナルカ、是ハ總理大臣ノ言ハレルヤウニ戰
争ハ水物デアリマスガ、皆ク行ケバ斯ウ行
ク、ドンナニ最悪ニナツテモ斯ウナルダラ
ウト云フヤウナ案ヲ十分御立テニナツタ筈
デアリマス、恐ラク政府當局ノ御立テニナ
ツタ目算ト申シマセウカ、見透シト申シマ
セウカ、豫想ト申シマセウカ、ソレ以上ニ
好結果ヲ得テ居ルト私ハ思ヒマス、アノ當
時私ハ空襲ハ度々受ケラダラウト思ツテ
居ツタ、所ガサウ云フコトモ餘リナシ、物

資ニ於テモ一年ノ中ニハ三日ヤ五日ハ食ハ
ヌコトガアルダラウ位ニ國民ハ思ツテ居ツ
タ、所ガ足ラヌナガラモ間ニ合ツテ居ル、
殊ニ米ノ如キハ、如何ニ増産ヌタト言ハレ
マシテモ、天候ニ恵マレナケレバ中々増産
ハ出来マセヌ、所ガ昨年ハオ蔭ニモ非常ニ
天候ニ恵マレテヨリ以上ノ食糧ヲ得タ、或
ハ思想ノ問題ニ付テモ、何レニ付テモヨリ
以上ニナツテ居ル、而モ是レ以上尙ホ進メ
ナケレバナラヌ理由ハ何處ニアルカ、之ヲ
何故ニ昨年提案セズニ第一番ノ戰爭ノ峠ダ
ト云フ此ノ時ニ斯ウ云フ案ヲ出サナケレバ
ナラヌカ、其ノ理由ヲ御伺ヒ致シタイ
○山崎政府委員 都制ノ實施ヲ大體本年ノ
十月一日ヲ目途ニシテ居ル譯デゴザイマス
ガ、此ノ點ハ都制ノ實施ニ依リ、行政ノ滯
滯或ハ混亂ヲ來サザルヤウ十分ノ準備ヲ致
シタイト云フ趣旨ニ外ナラヌノデアリマス、
隨テ此ノ都制ノ實施ニ依ツテ色々御心配
ニナツテ居リマスヤウナコトガ起ラナイ
ヤウニ、私トシテハ確信ヲ以テ之ヲ實施ニ
移シタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス、サ
ウシテ都制實施ノ曉ニハ度々申上デマスヤ
ウニ各般ノ時局事務ニ於テモ圓滑ニ遂行シ
テ參ルコトヲ私共トシテハ確信ヲ以テ申上
ガタイト存ズル次第デゴザイマス、御話ノ
ヤウニ戰局ノ見透シハ、或ハドウモ考ヘテ
居ツタ以上ニ皇軍ノ勇戰奮闘ニ依リマシテ、
其ノ戰果ヲ舉ゲテ居ルヤウニ私共モ考ヘマ
シテ、感謝感激ヲ致シテ居ル所デゴザイマ
ス、昨年何故戰爭ニ直接關係アリト稱スル
都制案ヲ提出シナカツタカト云フ點ノ御尋
ネデアリマスガ、其ノ點ニ付キマシテハ私
ハ當時ノ事情ハ詳細ニ此處デ申上ゲルコト
ハ出来マセヌケレドモ、要スルニ其ノ當時

色々ノ都合モアツタコトト思ヒマスシ、諸
般ノ準備モ完了致サナカツタノデヤナイカ、
其ノ爲ニ提案ヲ見ナカツタノデヤナイカ、
本年ハ其ノ點ニ於キマシテハ十分ノ準備ヲ
致シマシテ、此ノ時局ニ直接關係ノアルト
考ヘラレマス都制案ノ提出ヲ見ルヤウニ相
成ツタト考ヘル次第デアリマス
○山田(竹)委員 東條總理大臣ハ本會議ノ
施政方針ノ御演說中ニ、國ノ燃エ上ル力、盛
リ上ル力ト云フコトニ付テ力説セラレマ
シタ、去ル二月四日ノ豫算委員會ノ速記ヲ
見マシテモ、一億國民ヲ如何ニシテ引ツ張
ツテ行クカト云フ點デアアル、私ハ非常ニ頭
ヲ悩マシマシテ、是ハヤリ方トシテ二ツアル
ト思フ、若シ戰爭ガウマク行ケバ宜イガ、戰
争ハ水物ダ、下手ニ行ツタ時ハ内地ハ慘憺
タル狀況ニナルカモ知レヌ、ソレヲ能ク考
ヘテ國ノ施策ヲシテ行カナケレバナラヌ、
然ラバドウシテ一億國民ヲ纏メテ行クカ、
是ハ二ツノ方法ガアル、一ツハ全國ニ戒嚴
令ヲ布イテ軍政下ニ於テグンノト引張ツ
テ行ク、恐ラク「ヨーロッパ」諸國ニアツタナ
ラバ之ヲヤツタダラウ、併シハ日本の歩
キ方デハナイ、私ハドンナ人間デモ一億國
民ノ肚ノ中ニハ、ソコガ三千年ノ尊イ皇室
ヲ中心ニシタ所ノ誠忠心、是ハ必ズ各人ニア
ル、ソレデ此ノ誠忠心ヲ搖ブツテ行クコト
ニ付テ、戰爭ヲ對象トシテ一億國民ハ纏マ
ツテ行クベキデアアル、殊ニ戰爭ガ熾烈ニナ
ツテ是ガ内地ニ及ボスト云フ場合ニ於テハ、
國民ハ益々奮起スベキデアアル、私ハ第一段所
謂強權ノ發動ト云フコトヲ御許シテ得テ實
行スルト云フコトヲ取止メテ、此ノ國民ノ
誠忠心ニ飽クマデ懇ヘテ行ツテ、之ヲ纏メテ行
ク方法ヲ探ツタト、斯ウ御述ベニナツテ居ル、

恐ラク湯澤内務大臣ガ總理大臣ダツタラ御
許シテ得テ強權發動ノ軍政下デグンノト引
ツ張ツタリ、抑ヘタリシタノデヤナカラウ
カ、一體今ノ帝都市民ガ燃エ上ル力ガ足リ
ナイト言フノカ、燃エ上ル力ガ少イト言フ
ノカ、若シ之ヲ敵國ガ聞イタナラバ何ト思
ヒマセウカ、帝都ハ燃エ上ル力ガ少クテ、
民治ハイカナイノデ官治デ抑ヘ付ケテ行ク
ト云フコトニナレバ、敵國ニ於テ乘ゼラレ
ル虞レガアルト思ハレルガ、此ノ點ニ付テ
ドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ラレマセウカ、
此ノ點ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス
○山崎政府委員 今日ノ時局ニ對處スベキ
東條總理大臣ノ方針ニ付キマシテハ、内務
大臣ニ於キマシテモ無論全幅ノ贊成ヲ致シ
テ居ル所ト私ハ信ズルノデアリマス、固ヨ
リ今日ノ時局ヲ眞ニ切抜ケマス爲ニ國民ノ
盛リ上ガル力、又忠誠心ニ依存シナケレバ
ナラヌ點ガ非常ニアルコトト吾々ハ確信ヲ
致スノデアリマス、帝都市民ニ於キマシテ
モ此ノ戰ヒヲ勝チ抜ク意氣ニ燃エテ居ルコ
トハ吾々トシマシテモ十分認メナケレバナ
ラスト考ヘテ居ルノデアリマス、今回ノ都
制案ハ此ノ燃上ル力ヲ抑壓スルト云フ趣旨
デナイコトハ度々私共ガ申上ゲル所デゴザ
イマス、ドノ點ヲ指シテ御述ベニナツタノ
カ其ノ點ガハツキリ致シマセヌガ、此ノ都
制案ノ趣旨ト致シマシテ帝都市民ノ燃上ル
力ヲ抑壓スル、抑制スルト云フ所ハナイヤ
ウニ吾々考ヘル次第デアリマス
○山田(竹)委員 内務大臣ガ御見エニナツ
タヤウデアリマスカラ内務大臣ニ御伺ヒ
致シタイト思ヒマス、先般市町村制ノ委員
會ノ時ニ、田中委員ノ質問ニ對シテ——是
ハ私ノ聞キ損ヒカモ知レマセヌガ、内務大

臣ハ、私ハ頭ガ悪クアリマスガ、ト斯ウ言ハレタ、一體内務大臣ノアノ御言葉ハドウ云フ考ヘデ御述ベニナツタノカ、苟モ一國ノ國務大臣ガ頭ガ悪イト云フヤウナ言葉アリ得ベカラザル言葉デアルト思ヒマス、私ハ湯澤内務大臣ガ頭ガ悪イノ、松澤病院ヘ送ラウト考ヘテ居リマセヌ、アレハ議員ニ對スル喧嘩腰ヲ思フ、裏長屋ニ行クト夫婦喧嘩ヲヤツテ居ル、女房ガエドウモ私ハ馬鹿デスカラト能ク言ツテ居ル、苟クモ國務大臣ガ頭ガ悪イト云フコトハドウ云フ目的デ仰シヤツタノカ、本當ニ頭ガ悪イト御思ヒニナツタカ、議員ヲ擲擧フ積リデ仰シヤツタノカ、喧嘩腰デ仰シヤツタカ、此ノ御言葉ハ私ハ聴キ損ヒデアツタラ取消シマスガ、私ハ聴キ損ハスト思フ、此ノ頭ガ悪イト云フ言葉ハドウ云フ御積リダツタカ御尋ネ致シマス

○湯澤國務大臣 山田君カラ段々御注意ノ點ガアリマシテ、ドウモ私モ時々脱線スルヤウナ場合ガアツテ甚ダ恐縮ニ存ジマス、又今ノヤウナ御注意ハ有難ク頂戴致シテ置キマスガ、今後成べく注意致シマス

○山田(竹)委員 私ハ注意シタノデハナク内務大臣ノ御心持ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、大分苦シイヤウナ話デアリマスカラ、武士道ニ免ジテ是レ以上追究致シマセヌ、更ニ定員ニ付テ一言申上ゲタイト思ヒマス、先程同僚花村君カラモ御質問ガアリマシタガ、東京府會議員ハ百十二名、東京市會議員百八十名、合計二百九十二名、今東京府、東京市政ヲ運用シテ居リマス、國ノ榮エルト共ニ人口モ益々増加シテ來マス、豫算モ益々増加シテ來ルコトハ當然デアリマス、國ガ榮エ、豫算ガ大キクナレバ官吏又順ニ多ク

ナルコト是亦當然デアリマス、近來ノ官吏ノ職務ノ情勢ハ一體如何デアリマセウカ、去ル一月三十日、橋田文部大臣ハ本會議ニ於テ官紀紊亂ノ聲アルコトハ洵ニ遺憾ニ存ズル所デアルト、官紀紊亂ノ事實ヲ御認めニナツテ居リマス、近來國民ノ間ニハ官僚獨善、官紀紊亂ノ聲ハ益々高イノデアリマス、本日内務省カラ御出シニナリマシタル資料ヲ見マシテモ、殊ニ甚ダシイ、警察官、高等官デ處分セラレタ警部、警部ト言ヘバ署長ニナツテ居ル、斯ウ云フノガ三十七件、是ダケ濟職、贈收賄、斯ウ云フヤウナモノニ依ツテ處分ヲサレタ、更ニ各省ノ高等官ヲ出シテ戴キタイト云フコトヲ要求シテアリマスガ、是ハ未ダニ出マセヌ、出セナイノカ出サナイノカ、是ハ御互ヒニ判斷ガ出來ルト思ヒマス、私共デモ相當調ベテ居リマスガ、此ノ際申上ゲテ若シ數ガ違フト今内務大臣ノヤウナ失禮ニナツテ御詫ビラシナレバナラスカラ申シマセヌガ、苟クモ警察官ト云フモノハ人ノ惡イノヲ縛ル人デアアル、縛ル人ガ縛ラレテ居ル、議員ノ數ヲ減ラシテ、何ダカ内務省カラ見ルト議員ハ惡イコトデモスルヤウニ思ツテ居ル、邪魔ニナルヤウニ思フデアリマセウ、成程理事者カラ言ヘバ議員ハ邪魔ニナリマス、私が理事者ノ身分ニナツテモ邪魔ニナルコト思ヒマス、議員ガ多イ程邪魔ニナルコトハ事實デアリマス、官吏ト云フモノノ此ノ位惡イノガ多イノニハ私ハ驚カザルヲ得ナイ、先般東條總理大臣ハ長野縣ノ佐藤學務課長ヲ非常ニ賞揚セラレテ御香料ヲ御贈リニナツタト云フコトデアリマス、私モ官吏ノ中ニコンナ偉イ人ガアルモノトハ思ハナカッタ、確カニアレハ模範デアリマス、ケレドモ諸君御考ヘニナツテ下

サイ、模範ト云フノハ日本ニ澤山ハアリマセヌ、少イノガ模範ニナル、官吏ダカラアノ人ハ偉イトカ皆ガ賞揚シテ居ル、何人モアノ人ヲ偉クナイト言フ人ハアリマセヌ、斯ウ云フ人ガ官吏ニモアルガ、異ナモノニ花ガ咲イタト皆ガ不思議ガツテ居ル、併シ軍人ヤ産業戰士ヤ議員ハ此ノ位ノコトデハ新聞ニ書カレタリシテ模範ニハナリマセヌ、先ヅ東京市會、東京府會デ一例ヲ舉ゲルト、或ル東京府參事會員ハ會計檢査中ニ自分ノ娘ガ死ンダ、聖路加病院デ娘ガ死ンダ、併シ會計檢査ガ終ルマデハ自分ノ家内ニ言付ケテ、一ツモ發表サセナカッタ、勿論病床ニモ見舞ツテ居ラス、又或ル參事會員ハ自分ガ膽石デ腹ヲ立割ラナケレバナラスノデ、深川病院ニ入院シテ居ツタ、所ガ東京府參事會デ青山師範學校ノ敷地ノ買収デ大分採メテ居ル、ソコデ青山師範ノ敷地買収ノ參事會ニ出席ラスル爲ニ、自分ノ手術ヲ延バシテ、其ノ議決ニ加ハツテ、其ノ翌日腹ヲ手術シタ、又淺川ト云フ市會議員ハ重病中ニ今日ハドウシテモ市會ノ議決ニ加ハラナケレバナラスト云フノデ、東京市會ニ出席シテ議決ニ加ハツテ、家ニ歸ルマデニ死ンデシマツタ、子供コロデハナイ、議員自身ガ死ンデ居ル、此ノ位ノコトハ珍シイコトデハナイ、ソレデモ新聞ニモ何ニモ書カナイ、模範デモ何デモナイ、議員ハ此ノ位ノコトデハ模範ダト云フテ新聞ニ書カナイ、官吏ダカラ書ク、此ノ位官吏ハ惡イコトヲシテ居ル、此ノ位官吏ハ評判ガ惡イ、此ノ評判ノ惡イ官吏ヲ監視監督スルノハ議員デアアル、成程議員ノ數ヲ少ク致シマス、待合政治ガ出來ル、ボス政治ガ出來ル、理事者ハヤハリ宜イ、理事者ガヤリ宜イト

云フコトハ其ノ政治ヲ腐敗セシメル原因ニナル、或ハ人物ヲ得ルノニ良イ人物ガ得ラレナイト云フコトヲ仰シヤルガ、三十五區ノ中デ各區カラ一人ヅツ殖ヤシタカラト云ウテ、ソレガ必ズ惡イ人物ガ出ルニ決マリマスカ、東京市民ヲ見縊ツタ御考ヘデオイデニナル、一區カラ一人多ク議員ガ出タカラト云ウテ、議員ノ質ガ低下スルト思ハレマスカ、本當ニ内務大臣ハサウ思ツテ居ラレマスカ、各區一名ヅツ多ク出シテ百三十五人、是ガ多クナツタト云ウテ何處ニ惡イ所ガアル、恐ラク東京市會ニ疑獄ガ起キタルハ議員ガ七十三名カ八十四名ノ時分デアル、斯ウ云フヤウニ數ガ少イト兎角サウ云フ間違ヒガ起キ易イ、寧ろ議員ガ多イ方ガ却ツテサウ云フコトガ行ヘナイ、斯ウ思フ、議員ヲ少クシテ、監視監督ノ眼ヲ少クシテ、理事者ガ勝手氣儘ナコトヲヤルト云フコトニナレバ、官僚獨善、官紀紊亂ガ甚ダシクナルト云フコトヲ御考ヘニナラヌカドウカ、此ノ點ニ付テ内務大臣ノ明快ナル御答辯ヲ伺ヒタイ

○湯澤國務大臣 山田議員ハ先程官吏ガ非常ニ惡イ、斯ウ云フ仰セデゴザイマシタガ、成程私ノ方カラ資料ヲ差上ゲデアリマスヤウナ譯デアリマシテ、多數ノ官吏中ニ不心得ノアリマシタ者ガ存在スルコトニ付キマシテハ、洵ニ遺憾ニ存ジ、甚ダ残念ニ思ツテ居ルノデアリマスケレドモ、併シ是ガ爲ニ例ヘバ先般ノ長野縣ノ高等官ノ問題ガ新聞ニ書カレタト云フヤウナコトカラ、官吏デアルカラ、一般ノ官吏ガ非常ニ惡イカラアレ等ガ模範ニナルノダト云フ仰セハ私ハドウモ承服致シ兼ねルノデアリマス、多數ノ官吏ハ決シテサウデハナイト私ハ信ジテ

居ルノデアリマス、是ハ官吏トシテ日常其ノ職責ノ重大ナルコトヲ考ヘマシテ、職務ニ勵精致シテ居ル者ガ大部分デアル、斯ウ私ハ信ジテ居ルノデアリマス、マア其ノ話ハ此ノ質問ノ重大ナル要點ニハ關係ハナイカモ存ジマセヌガ、此ノ議員ノ數ハ百人ニ致ス、斯ウ云フコトニ付キマシテ、是ハ先般來説明ヲ申上ゲテ居リマスヤウニ、都會ノ議員ノ數ト致シマシテ、先ヅ此ノ都度ニ定メルト云フコトガ都制運用ノ上ニ於テ適當デアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、勿論此ノ議員ノ數ヲドウ云フ風ニスルノガ宜イカ、或ハ非常ニ少イガ宜イカ、或ハ又今御述ベノヤウニ多々益、辯ズルト、斯ウ云フヤウナ風ニスルコトガ却テ理事者ノ監督上宜イカドウカ、是ハ私ハ都會議員ノ數ハ此ノ理事者監督ト云フ立場カラバカリ見ルノデハナイノデアリマシテ、先ヅ七

百萬ノ住民ヲ代表致シマシテ、サウシテ最モ有爲ナ人材ガ此ノ程度ニ集マリマスルナラバ、都制運用ノ上ニ於テハ最モ適當デアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、其ノ意味ニ於テ支障ガナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○山田(竹)委員 今ノ私ノ質問中ニ官吏ハ惡イ奴バカリ多イト言ツタノハ一寸言ヒ過ギカモ知レマセヌケレドモ、マア餘リ善クナイノガ多イヤウデアリマス、此ノ點デ一ツ私ハ訂正ヲ致シマスガ、實際官吏ニハ善クナイノガ相當多イ、多勢ノ中ニハト仰シヤルガ、一體警視廳ニ判任ガ何人居リマス、私ノ見ル所デハ四百人トハ居ラヌト思ヒマス、是ハ按手ヤサウ云フ方マデ入レテモ四百人位デヤナイカト思ヒマス、其ノ中カラコトニ三十七人ト云フモノガ擧ツテ居ル、

相當大キイ數デス、府會議員、市會議員ガ大分惡イコトデモシテ居ルヤウニ御思ヒニナルカモ知レマセヌガ、此ノ期間中ニチヤントアナタノ方デ御調ベニナツテ、東京府會議員、市會議員中ニハ該當者一名モナシト云フノデアルカラ、是ハ一人モナイ、ダガマダ是ハ判任ガケレドモ、判任ニ至ラヌ巡查部長ト云フ所ニハマダドノ位アルカ分

ラス、此ノ數コソ連モ御尋ネシテ一寸御調ベニ困難ダラウト思フカラ私ハ言ハナイ、私ハ或ル程度知ツテ居リマス、此ノ數ニ至ツテハ實ニ——是ガ第一線ノ取締ヲヤツテ居ルノデスヨ、取締ヲスル者ガヤツテ居ル、斯ウ云フ譯デ恐ラク同僚ノ間ダカラオ五ヒハサウ擧ゲナイ、是ハ私ハ特ニ内務大臣ニ御伺ヒシタイ、軍ニ於テハ憲兵ヲシテ軍紀風紀ヲ維持シテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ官紀紊亂ヲスル今日ニ至ツテハ、

官吏ダケ取締ル所ノ警察ヲ設ケル考ヘハナイカ、官吏專門ノ取締ヲスル獨立シタ警察ヲ立テニナル御考ヘハアリマセヌカ

○湯澤國務大臣 サウ云フ考ヘハ私ハ實ハ持ツテ居リマセヌ、却テヤハリ一般ノ取締ヲヤツテ居ルト、特ニ又官吏ノ犯罪ノ擧ツテ參リマスルノハ一般ノ取締ヲシテ居ル關係カラ出テ來ルノデアリマス、之ヲ區別シテシマヒマススト却テ目的ヲ達シ難イ、隨テアナタノ御考ヘノヤウナ考ヘハ持ツテ居リマセヌ

○山田(竹)委員 此ノ位官吏ガ評判ガ惡クテモドウモ——餘リ内務大臣ハ自惚レヌヤウニシテ戴キタイト思フ、兎ニ角オ互ヒノ警察デオ互ヒガ調ベ合フノデハソレハ中々旨ク行キマセヌ、是ハ相當ノ數ニ上ツテ居リマス、吾々ガ投書ヲ受ケテ居ルダケデモ

少シバカリデアアリマセヌ、吾々ガ府會議員ヲヤツテ居リマスト隨分警察ノコトニ付テハ投書ヲ受ケテ居リマス、ダカラ是ハドウシテモ今御考ヘガナイナラバ將來ハ一ツ御考ヘニナツテ、官吏ヲ取締ル所ノ軍デ謂フ憲兵隊ノヤウナモノヲ是非御作リナル必要アルコトヲ力説致シマス

更ニ市會ノ彈壓ヲセラレタコトニ付テ、先般内務大臣ハ、全面的ニ反對ヲセラレルト困ルカラサウ云フコトヲ決議シテ貫ヒタクナイト云フ意見デアツタト云フ御話デアツタガ、一體市會デ全面的ニ反對ヲシタコトガアリマセウカ、市會デ都制ヲ布ク爲ニ全面的ニ反對ヲシタコトガ一遍デアリマスカ、若シ假ニ市會ガ全面的ニ反對ヲスルシテモ、其ノ市會ノ意向ト云フモノヲ御聽キニナルダケハ何モ差支ナイデヤアリマセヌカ、サウシテ意見ヲ聽イテ、其ノ意見ヲ採用スルトシナイトハ是ハ別問題ダ、反對派ノ意見ヲ聽イテ事ヲ御立テニナラズニ、内務省デ立案シタ是ガ一番善イモノダト御思ヒニナル、是ガ所謂官僚獨善ト云フ言葉ニナル、負ウタ子ニ教ヘラレテ淺瀬ヲ渡ル譬ヘモアルノニ、警視廳ヲ使ツテ彈壓ヲセラレタル此ノ一事ハ、警視廳官房主事ハ議長副議長ヲ呼ンデ斯ウ云ツタ言渡ラシタ、昨晚内務省ニ於テ夜二時マデ研究ラシタ、サウシテ斯ウ云フヤウナ決議ヲセラレルト云フコトダカラ止メテ貫ヒタイ、若シ之ヲ決議スルナラバ

内務省ハ取消ヲスルカモ知レヌ、斯ウ云フ議長ニ對スル言渡ラツタ、吾々ハ議長室ニ呼バレテ此ノコトヲ議長カラ聞イタ時、取消ヲオヤリニナルトナラヌトハ内務省ノ御意向デアルカラ是ハ差支ヘナイ、吾々ハ吾々トシテ市制四十六條ニ依ル決議ヲスルコト

ハ當然デアルカラヤラウデヤナイカ、斯ウ云フコトニナツタ官房主事ハ其ノ情報ヲ聞イテ、東京府知事ノ部屋ヘヤリ込メテ來テ、議長、副議長、及ビ都制委員ヲ呼ビ、委員長ヲ呼ビ、サウシテ彈壓ヲシテ此ノ決議ヲヤラセナカツタノダ、是ハ内務大臣ハ行過ギデアツテ云々ト言フ、責任ヲ執ルト仰シヤツタカラ何レ近イ内ニ御執リニナルトハ思ヒマスケレドモ、事實ハ斯ウ云フ情勢デアツタ、更ニ——モウ是デ私ハ質問ヲ打切りマスガ——大分此ノ議會ニ於キマシテモ内務省デハ新聞記事ノ統制ヲセラレテ、政府ニ御都合ノ惡イヤウナ質問ヲ書クト新聞紙ハ取締ヲ受ケル、或ハ政府ニ御都合ノ惡イヤウナ記事ハ絕對ニ書カセナイト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、是ハ一ツノ輿論デアル、軍ノ作戰ヤ國家ニ不利益ニナルコトナラ別問題デアリマスガ、ドウデアリマセウ、今私ノ質問ヲ新聞若シハ雜誌ニ其ノ儘書クトシタラ、内務省ハ御取締ニナリマスカナリマセヌカ、或ハ此ノ速記ヲ全部複寫シテ方々ニ配布シタラ、内務省ハ御取締ニナルカナラヌカ、今ノ私ノ質問全部ヲ通ジテ御答辯ヲ願ヒタイ

○山崎政府委員 大體御話ノ筋ハ分ツテ居リマスガ、詳細ハ速記録ヲ一遍讀マセテ戴キマシテ、其ノ上デ判斷サセテ戴キマス

○山田(竹)委員 ドウモ逃ガ言葉ガ巧イノデナンデスガ、——ドウカ至急ニ見テ、餘リ詰ラヌ彈壓シヲナイヤウニ特ニ申添ヘテ私ノ質問ヲ打切りマス

○清瀬委員長 松永サシ、アリマスカ、通告ハアナタノ順番デスガ……

○松永(東)委員 私ハ明日ヤラセテ戴キマス、私ハ一遍出シマシタケレドモ、私ノ問

ハント欲スル所へ、大體諸君ノ質問盡キテ居ルヤウニ思ヒマスカラ一應取消シテ置イタノデアリマスガ、色々皆サンノ答辯ノ中デドウシテモ伺ツテ置カナケレバナラス點ガ二三點アル、併シソレハ速記録ヲ見ナケレバ、今次官ノ言ハレル通りヤハリ質問スルコトガ出來ナイ、ソレデ私ハ議事進行ニ付テ委員長ニ御願ヒシタイノデスガ……

〔速記中止〕

○清瀬委員長 田中君

○田中(和)委員 簡單ニ二三點御伺ヒ致シマス、是マデノ質疑應答ニ依リマシテ、大體私ハ斯ウ云フ結論ヲ得タノデアリマス、ドウ考ヘテモ、今回ノ都制案ガ官治ノ色ガ多ク、自治ト云フ方面カラ自治權ノ縮小ト云フコトニ付テハ、都制案ニ關スル限りニ於テハ内務大臣自ラ其ノ通りデアルト仰シヤラレタノデアリマスガ、自治ト云フモノハ其ノ方面バカリデハナシニ、町内會、部落會等ノ基礎的自治活動ニ求メルコトガ、本當ノ自治ノ向フベキ所デアルト考ヘテ居ルト云フヤウナ御意見モ拜承致シマシタ、ソレデ私共ハ此ノ案ヲ見マシテ、實際ノ所、國力ノ根幹ヲ培フ所ノ自治ト云フコトガ、或ハ動搖シハシナイカト云フコトヲ本當ニ心配シテ居ツタノデアリマスガ、内務當局ガ自治ト云フコトヲ町内會、部落會ノ活動ニ求メルト云フ熱心ヲ御意向ガアルヤウニ考ヘマシテ、聊カ意ヲ安ンジタノデアリマシマス、内務當局ハ、現在ノ町内會、部落會ノ狀態ガ我が國ノ國力ノ根柢ヲ培フ所ノ自治活動トシテ十分満足ニ思ツテ居ラレルカドウカ、此ノ點ニ付テ御意見ヲ承リタイ

○山崎政府委員 町内會ハ今日ノ時局ニ於キマシテ、各般ノ時局事務ヲ初メト致シマ

シテ町内會ノ會員デアル住民ノ福利増進ノ爲ニ相當ノ働キヲ致シテ居リマスコトハ、私共十分之ヲ認識致シテ居リ積リデゴザイマス、部落會、町内會ノ自治的機能ヲ今後益々發揮セシメル爲ニハ、國ト致シマシテモ相當ノ援助ヲシ、今後其ノ發達ノ萬全ヲ期シテ參リタイト云フヤウニ私共トシテハ考ヘテ居ル譯デアリマス

○田中(和)委員

私全部ト申シマセスガ、恐ラク全國大部分ノ町内會長等ノ改選期ヲ此ノ三月ニ控ヘテ居リマス、然ルニ町内會、部落會ノ、大袈裟ニ言ヘバ、危機ガ來テ居ルノデハナイカト思ハレル點ガアリマス、ナツテ貴ヒタイト云フ町内會長ハ厭ヤダト言ツテ逃ガ腰ニナツテ居リマス、ナツテ欲シクモナイ町内會長ハ自分デヤリタイト云フ、サウ云フコトガアチラコチラニ現ハレテ來テ居ルノデアリマス、私ハ大袈裟ニ言ツテ町内會ノ危機ガ來テ居ルノデハナイカトサヘ思ツテ居ルノデアリマス、此ノ點ニ付テ勿論政府ノ方デモ考ヘラレマシテ、町内會ニ事務員ヲ置クト云フ對策ハ講ジテ居ラレマスルガ、苟クモ都制案及ビ町村制ノ改正案ヲ出サレマシテ、是ハ何ト云ヒマシテモ自治ト云フ方面カラ見レバ此ノ法案ニ關スル限り一步或ハ二步退歩シテ居リマス、ケレドモソレニ代ルベキ本當ノ自治ヲ町内會、部落會方面ニ求メヨウト云フ熱心ヲ御意向デアリマス、此場合ニ唯町内會、部落會ノ自然的發達ヲケニ委セズ、之ヲ強化育成スルト云フ具體策ヲモウ少シク吾々ニ御示シナル、是ハアチ方ノ御務メデハナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ一般ノ人々ハ勿論、市町村自治團體ノ統治者モ其ノ點ニ付テハ考慮致シテ居リマスガ、國家

ガ強イ意思ヲ其ノ方ニ加ヘテ、モウ少シ町内會、部落會育成強化ト云フ方面ニ乗出シテ見ラレル必要ガアルダウト思ヒマス、ソレニ付テ考ヘテ居ラレル具體策アレバ承リタイ、具體策ハ何モナイ、考慮スルト云フ程度デアリマスナレバ私ハ甚ダ不満足デアリマス、御意見ヲ承リマス

○山崎政府委員

御説ノ通りニ町内會、部落會ハマダ發達ノ日ガ淺イモノモ相當多イノデゴザイマシテ、今後ノ指導育成ニ俟ツ點ガ多イヤウニ私共トシテモ考ヘル次第デゴザイマス、此ノ部落會、町内會ガ眞ニ其ノ機能ヲ發揮シマスル中心ノ問題ハ、會長ニ適材ヲ得ルト云フコトガ最も必要デアラウト考ヘマス、今回ノ都制案ニハ市制町村制ノ中ニ部落會、町内會ノ簡素ナル規定ヲ一條設ケテ居リマスガ、其ノ際モ種々此ノ點ニ付テモ考慮ヲ拂ツタノデアリマスガ、現在ノ狀態ニ於キマシテ會長等ニ付テ規定ヲ設ケルトハ却ツテ本當ノ適材ヲ得ニクイト云フ結果ニナリハシナイカト云フ點マデ考慮セラレマシテ、只今法案ニゴザイマスヤウナ程度ニ止メマシタ次第デゴザイマス、此ノ會長ニ適材ヲ得ルト云フコトガ、本當ニ町内會、部落會ガ眞ニ能率ヲ上ゲル所以デモアリマスルシ、發達ヲ致シマスル大キナ原因ニモ相成リマスルノデ、今後此ノ點ニ付キマシテハ一層政府トシテモ努力ヲ拂ツテ參リタイト考ヘテ居リマス、此ノ部落會、町内會ノ指導ノ詳細入方針ニ付キマシテハ、内務省ハ只今ノ所訓令ヲ以チマシテ地方廳ニ示達ヲ致シマシテ、其ノ訓令ニ基イテ各地方長官ナリガ中心ニナツテ是ガ指導ニ當ツテ居ルノデアリマス、經費等ニ付キマシテモ今後益々此ノ方面ニ援助ガ出

來マスルヤウナ方策ヲ執ツテ參リタイト考ヘテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○田中(和)委員 此ノ點ニ付テ内務大臣ニ御願ヒ致シテ置キタイト思ヒマス、質問デアリマセスガ、自治ノ活動ヲ町内會、部落會方面ニ御求メニナルト云フコトニ付テハ私共同感デアリマス、ソレデソレ程其ノ御考ヘガアルナレバ、モツト今マデノヤウニ唯自然ノ發達ニ委シテ置クトカ、或ハ現在ヤツテオイデニナルヤウナ程度ノ育成強化ノ方策デハ全然足りマセス、先程カラ申シテ居ルヤウニ、今日ノ町内會ハ危機ニ臨ンデ居ルト大袈裟ニ申シテ宜イト思ヒマス、能ク各地方ノ實情ヲ御調べ下サイマシテ、十分其ノ方面ニ大臣トシテ御努力ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ地方分限稅ト都制案ニ付テ簡單ニ御尋ネ致シマス、東京都制ガ成立致シマシテ東京都ガ出來マスルナラバ、分限稅法ニ依リマシテ還付稅ハ全部東京都ヘ參リマス、配付稅ノ中ノ六割ハ東京都ヘ參ララウト思ヒマス、問題ハ配付稅ノ四割ニ當ル市町村ニ配付セラレマスル稅金ニ付テノ御尋ネデアリマスガ、東京市——此ノ法案ニ依リマシテ市制其ノ他ニ市トアルノハ東京都ノコトデアルト云フ附則ガアリマスノデ、東京市ニ對シテハ配付稅ハ從來通り參ララウト思ヒマスガ、他ノ東京都ヲ中ニ含マレマスル市町村ニ對スル配付稅ハドウ云フ形式デ配付サレマスカ、直接市町村ニ參ルノデスカ、或ハ東京都ヲ通シテ市町村ニ參ルノデスカ、ソレヲ一應御尋ネ致シタイト思ヒマス

○古井政府委員 只今ノ御尋ネノ點ハ從來ト同ジヤウニ市町村ニ直接ニ交付サレルノデアルト考ヘテ居リマス

○田中(和)委員 其ノ點ニ付テ御考ヘヲ煩

ハシタイト思フ點ガアリマス、同時ニ御所見ヲ伺ヒタイノデスガ、東京都ノ區域ヲ法案ノ如キモノニスルコトニ付テハ色々議論ガアルガ、今日ノ實情ハ此ノ區域ヲ採ラザルヲ得ナイト云フ御説明デアリマシテ、私共モ諒解致シマス、併シ其ノ場合ニ同ジ東京都ノ中ニアリナガラ殆ド自治權ヲ持タナイ東京市内ノ區域ト、完全ナ自治制ヲ持ツテ居ル三多摩ノ市町村ト同ジ所ニ包含スルノハ不合理ダト云フ御意見ニ對シテ、ドチラカガドチラカヘ平均シテ行クノガ當然デアルガ、當局ノ御意見トシテ現在ノ東京市ヲ三多摩ノ市町村ノ方ヘ持つテ行クノデハナクシテ、寧ロ事情ガ許セバ三多摩ノ市町村ヲ舊東京市ノ方ヘ持つテ行クノガ當然デアルト云フ御見解ノヤウデアリマス、私ハ區域制ハ理論カラ言ツタ缺點ダラケノ區域ダト思ヒマスアレドモ、實情已ムラ得ナイト致シマシテモ、成ベク東京都ト云フ一ツノ渾然トシタ自治團體ニ作ツテ行クヤウニ當局トシテ御考ヘニナラカレバナラナイノデアリマス、其ノ場合ニ配付稅ガ直接東京都ヲ通ラズニ、其ノ管下ノ市町村ヘ行クト云フコトニ付テハ餘程考慮セラレナカレバナラヌノデハナイカト思ヒマス、今日自治權ガ云々サレテ居リマスルガ、私ヲ以テ言ハシムレバ地方稅ガ中央地方ヲ通ズル稅制ニ改革サレテ地方分稅制度ガ出來マシタ時ニ、嚴格ニ言ヘバ地方制度ハ一步、二步ト後退シタト私ハ考ヘテ居リマス、ソレデ今ニシテ、此ノ都制ガ出來マシタ時ニ配付稅ノ配付ノ仕方ヲ御變ヘニナツテ置カナレバ、何時マデ經ツテモ三多摩ト舊區トハ渾然一體ニナリマセヌ、其ノ點ニ付テ

御意見ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○古井政府委員 現在ノ三多摩等ノ市町村ニ對スル配付稅ノ交付方法ノ問題デアリマス、此ノ點ハ御説ノヤウナ考ヘ方モ或ハ立ツカトモ存ジマスガ、三多摩等ノ地方ニ市町村ヲ置キマシテ、前々申上ゲテ居リマスヤウナ建前デ參リマス、之ニ對スル配付稅ハヤハリ中央デ以テ市町村ヲ對象ニシテ計算致シマシテ交付セザルヲ得ヌコトニナリマスノデ、サウナリマス東京都ヲ取纏メテヤリマシテモ、全ク素通リト云フ勘定ニ今ノ所ナリマス、東京都ニ於キマシテ若干調合シテ、配付ノ額等ヲ決メマスレバ兎モ角デアリマスガ、全ク素通リト云フ計算ニナリマスノデ、是ハ全額ノ點デアリマスガ、サウ云フコトデアリマスレバ從來同ジ形デ以テ、直截簡明ニ交付スルノガ宜カラウ、斯ウ云フ風ニ一應考ヘテ居ル譯デアリマス

○田中(和)委員 サウ云フ考ヘハイケナイト思ヒマスアレドモ、サウ云フ御意見デアレバ致シ方ガナイト思ヒマスガ、東京都ノ區域ヲ初メカラ不自然——是ハ申上ゲナクテモ不自然ニ決メラレテ居ル、モウ少シ大キク國土計畫のニ進ムカ、或ハ三多摩ヲ除クトカ云フヤウニシナカレバ理論的ニ成立タヌト思ヒマスルガ、實情已ムラ得ズ今日ノ區域ヲ採ラレタト致シマスレバ、此ノ不自然ヲ直シテ行クヤウニ御努力ヲ願フコトガ當然ダラウト思ヒマス、ソレデ是ハドウシテモ私ノヤウナ考ヘ——假令素通リデモ構ヒマセヌ、東京都ニ含マレテ居ル中ノ一ツノ區デアルト云フ考ヘ方ヲ起シマスガ爲ニ、素通りデモ構ヒマセヌ、形式ト云フコトハ相當必要デスカラ、サウ云フ形式ヲ御執リニナルコトガ必要ダト思ヒマス、是

ハ今ノ古井サンノ御意見デスカラ別段爭ヒマセヌガ、私が斯ウ云フ考ヘヲ持つテ居ルト云フコトヲヨク御含ミ置キ下サイマシテ、此ノ不自然ナ區域ヲシテ自然ナ區域ニナルヤウニ、自然ナ區域ニナルコトヲ阻得スル原因ハヤハリ思切ツテ取ツテ戴キタイト思ヒマス、ソレヲ御願ヒシテ置キマス

續イデ是ハ神戸ノ今井サンカラモ御尋ネニナリマシタガ、東京ヲ除イテ他ノ五大都市、或ハ九州關門ノ都市ヲ加ヘタ所ノ大都市ノ組織ノ問題デアリマス、是ハ御意見ハ承ツテ居リマスガ、相當長イ年月同ジコトヲ言ツテ居リマシテ、未ダニ結論ヲ得ナイノデアリマス、内務大臣ハ結論ガ未ダニ得ラレナイ、今後ノ問題トシテ研究シタイト云フ御答辯ヲアチラコチラデシテ居ラレマスルガ、是ダケ長イ間研究ヲシテ居ラレテ、未ダニ結論ガ得ラレナイト云フ困難ナ點ハ何處ニアルノカト云フコトヲ一應御教示ヲ願ヒタイ

○湯澤國務大臣 私前ニモ一寸申上ゲタカト思ヒマシタガ、從來六大都市ガ一緒ニナツテ一ツノ特別ノ市制ヲ要望シテ參リマシタガ、其ノ要點ハ六大府縣ニ付キマシテ六大市ガ此ノ府縣知事ノ監督ヲ受ケズニ、直接内務大臣ノ監督下ニ屬スル、詰リ府縣知事カラ獨立シタ組織ヲ持タイ、是ガ一ツノ大キナ要點デアツタヤウニ思ハレルノデアリマス、斯ウ云フ點ニ於キマシテ、六大都市ニ付テ一様ニ之ヲ解決スルト云フコトハ地方ノ制度ノ建前カラ見マシテ、非常ニ大キナ要點デアルト思ハレマスルガ、此ノ點ガ從來地方ノ要望ヲ具現スルト云フコトニ付テ、支障トナリマシタ大キナ原因ヂヤナイカト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、今御

尋ネノナゼサウ遲レテ居ルノダラウカト云フコトハ斯ウ云フコトデアリマス、ソコデ現在ハ支那事變以來六大都市アタリノ分擔シテ居リマス仕事モ、非常ニ内容ガ變ツテ參リマスルコトト、ソレカラ各府縣ノ行政區劃、是ガ狹キニ失シハシナイカト云フヤウナ點ガ存在シテ參リマシテ、自然、此ノ前モ申上ゲマシタガ、道州制ノヤウナ問題ガゾコニ起キテ來テ居ル、斯ウ云フヤウナ實情デゴザイマスカラ、今後此ノ五大都市ニ付テドウ考ヘルカト云フ問題ニナリマシテハ、何ト致シマシテモ、今日ノ時代カラ考ヘマス、道州制ノ問題ト申シマスカ、或ハ府縣ト云フ自治體ノ區域ノ問題、之ヲ能ク考ヘマシテ解決ヲ圖ラナカレバナラヌノデハナカラウカ、サウ云フ風ニ考ヘマスルト、自然五大都市ニ付テドウ云フヤウナ組織體ヲ考ヘタラ宜カラウカ、一般ノ都市ト區別スル點ガ、ドウ云フヤウナ點ヲ區別シタラ宜カラウカ、斯ウ云フコトヲハツキリ考ヘナカレバナラナイデアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○田中(和)委員 考慮ト云フコトハ或ル場合ニ於テ、特ニ五大都市ノ特別市制ノ問題ニ付テハ、好意的ナ拒否ノ言葉ニ今マデ使ハレテ來テ居ツタノデアリマス、僻シダ目デ見マス、内務大臣ノ今ノ御言葉デモ、好意的ノ拒否ト云フコトニ受取ラザルヲ得ナイヤウナ氣ガ致スノデアリマスガ、内務大臣トシテハ次ノ二點ニ付テドウ云フ御考ヘデアルカ、御伺ヒシタイ、第一ハ東京都制案ヲ出サレマシタ理由ノ中、東京ガ帝國ノ帝都タル地位ヲ除キマシテハ、他ノ御擧ゲニナリマシタ三ツノ原因ハ、大都市ニ其ノ僥用ヒテモ宜イ理由トナルノデハナイカ

ト云フコトが第一點デス、ソレカラ過去七年間論議セラレツツモ、マダ考慮ト云フ域ヲ脱シ得ナイヤウナ困難ナ問題デアルト云フコトハ、吾々モ承知致シテ居リマス、此ノヤウニ劃期的ナ東京都制及ビ地方行政ノ改革案ヲ出サレマシタ際ニ、此ノ大都市ノ特別制度ガ洩レタノモ、一ツハサウ云フ困難ガアルノダトハ思ヒマスガ、内務當局トシテハ此ノ困難ヲ克服打開シテ、大都市制度ヲ作ツテ見ルト云フ積極ノ御考ヘガアルノデスカ、擧ゲラレタ三ツノ原因ガ其ノ儘大都市制度ニ轉用シ得ルトスレバ、内務省トシテモ當然積極的ニ御乗出シニナラナケレバナラナイト考ヘラレノデアリマスガ、内務大臣ハ本當ニ考慮ト云フコトヲ好意的ノ拒否ト云フ意味デナシニ、積極的ニ大都市制度ヲヤナイ限リハ本當ノ地方制度改革ハ成立ツモノデナイト云フヤウナ、固イ考ヘヲ持つテ戴キタイト私ハ思ツテ居リマスガ、ソレニ付テノ御意見ヲ伺ヒマス

○湯澤國務大臣 私ハ將來ノ問題ト致シマシテハ、先ヅ長年六大都市ト云フモノガ一緒ニナツテ運動ヲシテ参ツタノデアリマシタ、今後五大都市ニ付キマシテハ——五大都市ト申シテ宜シイカ、或ハ北九州ヲ入レナケレバナラヌカト思ツテ居リマスガ、一般ノ都市ト非常ニ違ツテ居リマスシ、國家ニ對スル所ノ重要ナ性質モ非常ニ違フノデアリマスカラ、是ハ是等ノ關係都市ノ熱意ト相俟チマシテ、私モ十分ニ研究ヲ致シ、又如何ナル方法ガ適當デアルカ、其ノ解決策ヲ見付ケタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○田中(和)委員 只今ノ内務大臣ノ御言葉ニ依リマシテ積極的ニ此ノ問題ノ解決ニ御

乗出シ下サルト云フコトガ分リマシテ甚ダ欣快ニ思ツテ居リマス、最後ニ大都市ノ所謂二重監督ノ撤廢、大都市ガ直接ニ内務大臣ニ繋ガルト云フコトハ是ハイケナイコトダト云フ内務大臣ノ御意見ヲイツカ此處デ承ツタ思ツテ居リマスガ、ナゼソレガイケナイカト云フコトヲ伺ツテ置キタイ

○湯澤國務大臣 此ノ點ハ都制案ノ御説明ノ時ニモ申上ゲタカト思ヒマスルガ、非常ナ大キナ區域ニ付キマシテ一面ニ自治ノ態樣ノ下ニ、殊ニ其ノ長ヲ市會カラ選任致シマシテ、公選ニ依ル市長ガ其ノ行政ノ衝ニ當ルト云フ場合ニ、其ノ區域ガ一ツノ國家カラ直接スル行政區域ニナルト云フコトニナリマスルト、國ノ仕事ヲ直接執行シマスル上ニ於テノ事業ガ相當ニアル譯デアリマス、是ガ觀點ヲ別ニ致シマシテ、即チ此ノ五大都市ニ付キマシテモ特ニ其ノ市長ヲ官選ニスル、斯ウ云フヤウナ解決方法デアリマスレバ、都制ト同ジ解決策ニナリマスルガ、ソレハ恐ラクハ五大都市ノ關係者ノ要望スル所デハナイト思ヒマス、併シ要望スル所デハナイケレドモ、國家ノ全體カラ見テノ重要性カラ考ヘテ、ドウシテモサウ云フ方法ヨリ外ニ達成スル途ガナイ、斯ウ云フ結論ニナリマス、其ノ點ハ私ハ現在ノ所東京都ノ性質トハ餘程違フノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ナ疑ヒヲ持つテ居ル譯デアリマス、ソコデ一面ニ於テハ此ノ二重監督——二重監督ト云フヨリハ詰リ東京市ト府トノ關係ノ如ク、大阪ノ如キヤハリ其ノ府ト市トノ間ニ於テ人口其ノ他ニ付テ餘リ差別ガナイ、斯ウ云フヤウナ所ニ於テ府知事カラ監督ヲ受ケルト云フコトハドウモ不自然デナカラウカ、斯ウ云フ感ジガ相當ニ強イノ

デハアルマイカト考ヘル、併シソレガ更ニ非常ニ廣大ナル職務權限ヲ持つ道州制ト云フヤウナモノデモ出來マスルト、必ズシモ大阪其ノモノガ其ノ道州長官カラ監督ヲ受ケルト云フコトガ不思議ニ感ジナイ場合ガアリ得ルノデハナカラウカ、サウ致シマスルト、今日は是等ノ地域ヲ國ニ接續セシメルノガ宜シイカ、或ハ今日問題ニナツテ居リマスル道州制ト云フヤウナモノト大キナ行政權ヲ以チマシテ、其ノ監督下ニ屬セシメルト云フヤウナ方法ガ宜イノデアルカ、ソレ等ノ點ハ餘程考究スベキ點デハアルマイカト考ヘテ居リマス

○田中(和)委員 其ノ點ハ了承致シマシタ、一寸先程洩ラシマシタノデ都制問題ニ歸リマシテ、參與制度ノ運用ニ付テ簡單ニ御伺ヒ致シタイ、都制案ノ參與、市制町村制ニモ參與ト同ジ文字ガ用ヒラレテ居ツテ、各、其ノ職務等ガ違フヤウニナツテ居リマス、ナゼサウシタカト云フコトハ實ハ内務大臣ノ説明ハ承リマシタガ、是マデノ色々委員ノ方ノ御議論ヲ承ツテ居リマシテ、東京都ニ於キマシテ、參與ノ制度ヲ從來ノヤウナ參與、前ノ水道トカ交通トカ、所謂其ノ道ノ專門ノ人々ヲ以テ組織スル參與、是ハ何時カ大道サシテ終ヒニナツテ、是ハ結果ガ惡カツタト云フオ説デアリマシタガ、是ハ御承知ノ通り問題ハ其ノ機構ニアラズシテ人ニアルノデアリマスカラ、今度ノ都制案施行ニ付テ最モ問題トナツテ居リマスル交通、水道其ノ他ノ問題ニ付テ、從來用ヒラレテ居リマス所ノ參與ノ性質ヲ今度ノ東京都ノ參與ニ御用ヒニナル考ヘハアリマセスカ、ソレヲ承リタイ

○古井政府委員 從來ノ參與制ハ只今御話ノ通りノ趣意デアツタノデアリマスガ、今度東京都制ヲ布キマス場合ニ、同様ノ趣意ノモノヲ東京都ニ行ツテ見テ、果シテ成績ガ舉ルカ舉ラヌカト云フ點ニ付キマシテ、從來ノ如キ趣意ノモノデハ成績ガ舉ルト云フ確信ガ付カナイノデアリマス、別個ニ都長官ノ最高顧問ト申シマスカ、サウ云フ意味ノモノニ致シマシテ、從來ノ如キ參與制ハ、結局案ニ採用致サナカツタ次第デアリマス

○田中(和)委員 參與制度ヲ町村制ニ於テハ參與ハ「各種施策ニ關スル重要事項ヲ審議ス」トアリマス、市制及ビ都制案ニハアリマセスカ、ナゼ小サイ町村ダカラ其ノヤウニシテ、大キナ所ダカラアア云フ制度ヲ御採リニナラナカツタノデアリマスカ、區域、人口其ノ他規模大小ニ拘ラズ、其ノ自治團體ノ重要施策ニ付テ審議スル參與制ガアツテモ宜イ譯デアリマスガ、ナゼ東京都ニハサウ云フ參與制度ヲ御採リニナラナカツタノデアリマスカ

○古井政府委員 市制、町村制ニ採用致シテ居リマスル參與ノ制度ニ於テハ、若干市ト町村トノ間ニ實際ノ働キニ相違ガ起ルコトト考ヘテ居リマス、即チ町村ニ於キマシテハ御承知ノヤウニ、町村ノ外ニ産業關係ノ團體、其ノ他有力ナ團體ガ存在スル譯デアリマス、是等ノ多數團體ノアリマシヤウナ、而モ全體ニ關係ヲ持チマス事柄ニ付キマシテ、其ノ活動ヲ統合シマシテ、一元的ニ町村ノ經營ヲヤツテ行クト云フ點ニ付キマシテ、現在ノ制度デハ洵ニ不十分デアルト考ヘルノデアリマシテ、各種ノ團體ノ活動ノ謂ハバ調整ト云フコトヲ主任務ニ考ヘマシテ、町村ノ參與制ヲ考ヘテ居ル譯デアリマ

ス、市ニ於キマシテハ小サイ市ハ町村ト似
タヤウナ事情アラウカト思ヒマスルガ、
大キナ市ニナリマス、只今ノ團體トノ關
係ノ調整ト云フヤウナ意味ハ薄イ、寧ロ市
内ノ有力ナ人ヲ擧ゲマシテ、サウシテ市政
ニ付キマシテ、市長ノ相談相手ト云フ意味
ニ參與ガ適當スルト云フ考ヘカラ致シマシ
テ、市ト町村ニ付キマシテハ若干參與ノ意
味ヲ變ヘテ居ルヤウナ次第アリマス

○谷原委員 東京都ノ事物ノ管轄ハ此ノ第
一條決メラレテ居ルヤウデアリマスルガ、
政府ガ今同府縣制並ニ市町村制ノ改正案ガ
提案サレテ居ルノデアリマスガ、ソレ等ニ
定メラレテ居リマス事物管轄ト對照シテ見
マスルト、府縣制並ニ市町村制ノ方デアリ
マスルト、此ノ東京都ノ事物ノ管轄ノ外ニ、
尙ホ「從來ノ慣例ニ依リ」云々ト云フコトガ
加ハツテ居ルト思フデアリマス、東京都ハ
固ヨリ新タニ出來ル團體デアリマスルケレ
ドモ、若シ他ノ市町村乃至府縣ノ如ク「從來
ノ慣例ニ依リ」云々ト云フコトヲ事物管轄ト
シテ附加セシムル必要アリト致シマシタナ
ラバ、是ハ立法技術ト致シマシテ、此ノ一
條ノ中ニ加入スルコトハ容易デアラウト思
フノデアリマス、即チ從來東京府及ビ東京
市ガ慣例トシテ、管轄致シテ居ツタモノヲ、
此ノ東京都ニ事物管轄トシテ包含セシムル
ト云フコトハ、是ハ立法技術ノ上ニ於テ何
等困難ハナイト思フノデアリマス、又明治
二十一年ニ御承知ノ如ク自治制度ガ發布サ
レマシタ時ノ「上諭ヲ吾々拜讀シテ見マス、
「地方共同ノ利益ヲ發達セシメ衆庶臣民ノ幸
福ヲ増進スルコトヲ欲シ隣保團結ノ舊慣ヲ
存重シテ益之ヲ擴張シ」云々ト云フコトニ相
成ツテ居ルノデアリマスルカラ、ヤハリ從

來ノ慣例ニ依リマシテ、其ノ住民ニ必要ナ
共同利益ヲ與ヘルヤウナコトハ、自治體ノ
事務トシテ繼續セシムルコトガ必要デアラ
ウ、自治體ヲ維持シテ行キマスル以上ハ、
ヤハリ事物管轄トシテ認メルコトガ必要デ
アラウト思ヒマスガ、特ニ斯様ナ明文ヲ殊
更拒否致シマシタ其ノ理由ハ何處ニアルノ
デアリマセウカ、即チ東京都ニ於テサウ云
フヤウナ事務ハナイト云フ、事實ナイ爲ニ
左様ナコトニナツテ居ルノデアリマセウカ、
或ハ又東京都ハ、自治ト云フモノハ極ク稀
薄ナ認メ方デアアル爲ニ、左様ナモノハ入レナ
イト云フノデアリマセウカ、其ノ點ヲ御説
明願ヒタイノデアリマス

○古井政府委員 只今仰セノ如ク市制、町
村制、府縣制等ニ於キマシテ「從來ノ慣例ニ
依リ」ト云フ事務ガアリマスガ、之ヲ東京都
制案ノ第一條ニ於テ書キマセヌノハ、事實
「從來ノ慣例ニ依リ」ト云フ事務トシテ該當
スルモノガ考ヘラレナイト云フダケノ理由デ
アリマス、從來市制、町村制等ノ解釋ニ於
キマシテモ、「從來ノ慣例ニ依リ」ト云フ事
務ハ何カト云フコトガ、實例ガ洵ニ乏シイ
ノデアリマシテ、色々考ヘ出シテ、或ハ印
鑑證明ノ事務ガ之ニ當ルノデヤナイカトカ
色々論ジテ居ルヤウナ譯デアリマスガ、特
ニ此ノ場合東京都制ニ付キマシテ、之ヲ書
キ上ゲル程該當スル事務ガ見當ラナイ、是
ガ省イテ居ル唯一ノ理由デアリマス

○谷原委員 サウシマス今同改正ヲ提案
サレテ居リマスル所ノ府縣制、市町村制、是
ニハヤハリ「從來ノ慣例ニ依リ」云々ト云フ
事務ガアルノデアリマスガ、東京府市以外ハ
アツテ、東京府市ダケハナイト云フコトニ
ナルノデスカ

○古井政府委員 他ノ關係ニ於キマシテハ
從來カラ規定ノアルコトデアリマスシ、
故ラニ排斥致シマセヌデシタガ、此ノ都制
ハ新シイ立法デモアリマスノデ、該當ガナ
イト云フ點デハ省イタ次第デアリマス

○谷原委員 併シ府縣制並ニ市町村制ガ、
今回改正サレルノデ、アノ第一條ハワザ
ワザ字句整理ノヤウナ意味ニ於テ提案サレ
テ居ルト思フノデアリマス、ヤハリソレ
ヲ整理スル機會ガ、今回ノ改正ヲ企畫セラ
レル場合ニアツタノデアリマスカラ、是ガ
ナイモノナラバ、新タニ出來ル東京都制ニ
於テアノ文字ヲ抹殺シテシマフ如ク、府縣
制、市町村制ノ改正ニ當ツテモ抹殺スルノ
ガ本當ダラウト思ヒマスガ、其ノ點如何デ
アリマスカ

○古井政府委員 市制、町村制等ノ關係ニ
於キマシテハ「從來ノ慣例ニ依リ」ト云フ字
句ハ、個々ノ團體ニ付テ、此ノ町村ダケハ從
前カラ古クヤツテ居ルト云フヤウナ事務ガ
或ハアルカモ知ラヌノデアリマス、各町村
ニ共通シテ斯ウ云フ事務ガアルト云フコト
ヲ見出スコトハ困難デアリマスガ、個々ノ
町村トシテハ、或ハ古クカラヤツテ居ル事
務ヲ今日デモ繼續シテ居ルノガアルカモ知
ラヌノデアリマス、ソレデアリマスカラ市
制ト町村制トニ於キマシテハ、規定ハ今日
ノ儘デアリマスガ、東京都ニ付キマシテハ
東京府及ビ東京市ノ關係ニ於キマシテ、吾
等ノ研究致シマス所ハ「從來ノ慣例ニ依リ」
ト云フ意味ノ事務ガ見出し難イ爲ニ、故ラ
ニ此ノ規定ハ書カナイ方針ニシタ次第デア
リマス

○谷原委員 今ノハ分リマシタガ、都制案
ノ第三條ニ依リマスルト、都ノ境界變更ハ法

律ヲ原則ト致シテ居リマスガ、但書ニ於キ
マシテ新タニ區市町村ヲ設置スル場合ヲ豫
想致シテ、但書ノ條文ガ出來テ居ルト思フ
ノデアリマス、多少私ノ言フコトニハ反對
推理ヲ以テ論ズル所モアリマスケレドモ、
ソコニ「設置」ト云フ文字ガアリマス以上ハ、
單ニ廢合ト云フ文字ヲ用ヒタノトハ異ルノ
デアリマシテ、設置スルト云フコトヲ豫想
シテ此ノ立案ガ出來テ居ルモノト思フ、所
ガ是ハ花村サンヤ多クノ人ガ論ゼラレマシ
タ如ク、東京都ノ構成ガ、二ツノ異ツタ、
而モ其ノ間ニ非常ニ差別ノアル單位カラ成
立ツテ居ル、是ガ所謂東京都ノ一ツノ弱點
トナリハシナイカト思フノデアリマス、即
チ一方ニ於キマシテハ、二市九十三町村デ
アリマスガ、是ハ完全ナ自主權ノ伴フ自治
權ヲ持ツテ居ル、所ガ從來區デゴザイマシ
タ都民ハ、非常ニ薄弱ナル所ノ都民權ト公
民權ヲ有スルト云フヤウナ組立ニ相成ツテ
居ル、隨テ將來ニ於キマシテ左様ナ差別待
遇ノ關係カラ、感情のナ或ハ又其ノ他理論
的ナル、色々都民ノ間ニ於キマシテ面白カ
ラザル紛議釀成ノ素因ガ含マレテ居ルト思
フノデアリマス、隨テ成ベク此ノ組織單位
ヲ單一化スルト云フコトニ將來努メルノガ
宜イノデハナイカ、例ヘバ小笠原島トカ八
丈島トカ云フヤウナ所ハ、今過渡的ニ東京
都ニ屬セシメテ置クト致シマシテモ、將來
何カノ機會ニ廢置分合ヲヤルトカ、從來ノ
三多摩等ニ付キマシテモ、何カノ機會ニ之
ヲ整理シテ、現在ノ區ト同ジモノニ成ベク
整理ヲスルトカ云フ方針ガ、將來ノ運用上
適當デナイカト思ハレルノデアリマス、然
ルニ此ノ條文ニハ新タニ又市町村ト云フヤ
ウナモノヲ、東京都ノ中ニ設定スルコトガ

アルト疑ハレル條文ガアルノデアリマス、政府ノ方針ト致シマシテハ將來現在ノ二市九十三町村バカリデナシニ、又新タニ市或ハ町村ヲ設定セシムルト云フヤウナ意圖ヲ持ツテ居ルノデアルカドウカ、其ノ點ニ付テ一應御意見ヲ伺ツテ置キマス

○古井政府委員 只今ノ御話ノ東京都下ニ、新シイ市町村ヲ設置スルコトヲ大ニ考ヘルカドウカト云フ問題デアリマスガ、區市町村ノ設置ト云ヒマスノハ、例ヘバ區ガ二ツ合併ニナツテ一ツノ區ニナリマス時モ、區ノ設置ニナラウカト思ヒマス、又町村ノ方ニ於キマシテモ、或ハ二箇町村ヲ廢シテ一箇町村ヲ設ケルト云フヤウナコトモ市町村ノ設置ニナラウカト思ヒマス、サウ云フ場合ガアラウカト云フ考慮カラ、此ノ都制案ノ中ニモ區ノ規定ノアル章ニ於キマシテ、即チ第八章、第一節ニ於キマシテ、或ハ同章第二節市町村ノ規定ニ於キマシテ、設置ノ場合等モ考ヘテ居リマスガ、趣意ハ只今ノヤウナ趣意デアリマシテ、新シク茲ニ町村或ハ市ノ如キラドン／＼殖ヤシテ行クト云フ風ナ趣意デハナイ譯デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○谷原委員 此ノ第十二條ヲ見マスルト、各選舉區ニ於テ選舉スベキ都會議員ノ數ハ都條例ニ定メルコトニナリ、ソレカラ議員ノ配當ニ關シ必要ナ事項ハ内務大臣ガ定メルト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ内務大臣ノ定メル範圍ニ付キマシテハ、附屬書類モ配付ヲ受ケタノデアリマシマスガ、是ハ祕密書類ノ符號モ入ツテ居リマスカラ、私ハ内容ハ申シマセヌケレドモ、大體ニ於キマシテ從來ノ府縣ニ於ケルモノト餘リ變ラヌノデアリカト思フノデアリ

マス、所ガ前問ニモ申上ゲマシタ如ク、東京都ノ構成ガ非常ニ差別待遇ヲ受ケル二單位カラナツテ居リマスガ故ニ、若シ他ノ府縣ニ於ケル議員配置ノ如キ標準デ配置ヲ致シマスルト、ソコニ選バレタ議員ノ間ニ於キマシテ所謂主觀的ナ公平論——皆公務員デアリマスカラ、公平ナ立場デ行動スルノデアリマセウケレドモ、併シ完全ナ自治ヲ持ツテ居リマスル選舉區カラ選バレタ者ト、又不完全ナ自治權シカ持ツテ居ナイ方面カラ選バレタ人トノ間ニ於キマシテハ、各、其ノ見方ノ違ヒマスル爲ニ、色々都會ニ於キマシテ議決其ノ他ノ都ノ行政ニ關與致シマスル時ニ、自ら紛議ガ出來ハシナイカ、所謂都會議會ガ圓滿ニ行カナイヤウナ結果ヲ見ハシナイカ、完全ナ自治權ヲ持ツ市或ハ町村トシテ十分ナ自治ヲヤツテ居リマスル所カラ出ス議員ト、此ノ都會議會以外ニ於テハ財産營造物ニ關シテコソ區會ニ於テ自治的ナコトガヤレルガ、其ノ以外ニ於テハ何等所謂自治權能ガ與ヘラレテ居ナイト云フヤウナ方面カラ出ス議員トハ、何カ其ノ議員ノ配當ニ對シテ内務大臣ガ適當ナ考慮措置ヲナス必要ガアリハシナイカト存ジマスガ、是ハヤハリ吾々ノ手許ニ配布サレマシタモノ以外ニ、内務大臣トシテハ別途考慮ノ用意ハナイデアリマセウカ

○古井政府委員 區カラ選出シマスル議員ト其ノ他ノ地域カラ選出致シマスル議員ノ配當ノ方法デアリマスガ、是モ特殊ニ考ヘルト云フコトモ中々困難ナ點モアルカト存ジマス、又從來ノ東京府會ニ於キマシテハソレ程其ノ間ニ混亂ヲ來スコトハナイカノヤウニ存ジテ居リマスシ、旁、大體ニ於テ御手許ニ差上ゲマシタヤウナ趣意デ以テ規定ヲ設クルノガ適當デアラウト考ヘテ居リマス

○谷原委員 今ノニヤハリ問題ハ關聯スルノデアリマスガ、百九十六條ニ依リマシテ地方稅法ヲ改正セラレル案ニ相成ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ府ト市ガ一緒ニナルノデアリマスカラ、所謂地方稅ノ課稅制限等ヲ變更致シマスル點ニ於キマシテハ、當然ノ措置ダト思フノデアリマス、併シナガラ左様ニシテ徵稅致サレマシタ其ノ都稅ト云フモノガ如何ニ地方公共ノ爲ニ使用セラレルカト云フコトニ付キマシテハ、無論都長官ノ提案ニ基キ都會ノ議決ヲ經ルコトニナルノデアラウト思フノデアリマスガ、先程來繰返シテ申上ゲマスル如ク、此ノ東京都ニ於キマシテハ、完全ナ自治權ヲ持ツテ居リマスル所ノ市町村ガアリマスルシ、而シテ此ノ市町村ハヤハリ地方稅ノ法律ニ依リマシテ、サウシテ其ノ自治ノ事業ヲシテ行クコトガ出來ルノデアリマスガ、區ニ於キマシテハ財産營造物ニ關スル外何事モ出來ナイノデス、而シテ此ノ區或ハ市町村カラ徵稅致シマシタモノハ、一般ノ都ノ費用トシテ其ノ都内ノ全部ノ公共的ノ事業ニ割當テルト云フコトガ都會議會ニ依ツテ運行サレル譯デアリマスガ、サウ云フヤウナ場合ニ於キマシテモ先程來申上ゲスマル如ク、所謂主觀的ナ公平論ニ依リマシテ、ソコニ其ノ費用ノ分布、配給ト申シマスガ、要スルニ其ノ費用ニ依ツテ地方公共事業ヲスル、其ノ公共事業ノ割當等ニ付キマシテ、是ハドウシテモ都會議會ニ於キマシテ、色々意見ノ衝突トカ紛議トカ云フヤウナモノガ起ル虞レガアル、自治ノ精神ヲ混亂セシメルヤウナ虞レガアルカト思フノデアリマスガ、左様

ナ虞ナカラシメル爲メ何カ此處ニ適當ナ方法ヲ講ズル途ハナイカ、内務省ニ於テハ左様ナ紛議防止ノ行政的施設ニ付テ何カ考ヘハナイカ、伺ツテ置キタイノデアリマス

○古井政府委員 只今ノ點ノ御趣意カラ申シマスルト、所謂經濟ヲ分別致シテ、市部のナ區域ノ經濟ト、郡部のナ經濟ト、全體ノ經濟ト、所謂三部制式ノ經營ヲ執ルコトガ一番理論的ニハ徹底スル譯デアリマスガ、是ハ郡部方面ノ經濟力ガ非常ニ貧弱デアリマシテ、郡部經濟ガ成立タヌヤウナ恰好ニナリマスノデ採リ難イト云フノデ採用致シテ居リマセヌ、其ノ結果若干經濟ガ共通ニナル點ニ於テ御話ノヤウナ點ガ起ルカト思ヒマスガ、現在ノ東京府ニ於キマシテモ、東京府稅ノ九六、七%ハ市部ノ地域カラ上ツテ居ルノデアリマス、併シナガラ東京府トシテ用ヒル經費ハ僅カニ三%程度デナシニ、ズツト多ク郡部方面ニモ用ヒテ居ルヤウナ實情デアリマス、此ノ點ハ東京府ニ於ケル實情トエラク大キナ變動デモナイカノヤウニ考ヘマス、ノミナラズ此ノ議員ノ數カラ申シマシテモ、市部カラ選出サレル議員ガ絕對多數ニナルノデアリマスカラ、之ニ對シテ他ノ地域カラ出ル若干ノ議員ガアリマシテ、其ノ間ニ非常ニ困難ナ事態ガ起ルトハ考ヘマセヌ、其ノ邊ニ付キマシテハ十分調和ヲ取ツテ此ノ府議會トシテモ機能ガ果シテ行ケルモノト考ヘテ居リマス

○谷原委員 質問ハ終リマシタ

○清瀬委員長 一寸速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○清瀬委員長 ソレデハ速記ヲ始メマス

○本多(市)委員 私ハ委員長カラ只今モ仰セラレマシタ通り軍當局ノ御意見ヲ聽クコ

トニナツテ居リマスガ、其ノ内容ハ委員長カラ前以テ御尋ネガアリマシタノデ、書イテ出シテ置キマシタ通り帝都防空ニ關スル問題デアリマス、第二ノ點ハ防空ニ關スル資材ノ問題ニナリマスノデ、之ニ付テハ御所管ガ企畫院總裁デハナカラウカト思ヒマス、隨テ出來得ベクンバ其ノ時ニ直接ノ御所管デアル企畫院總裁ノ御出席ヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス、之ヲ一ツ委員長カラ御取計ラヒテ願ツテ置キタイト思ヒマス、更ニ私ハ防空ノ問題ニ付テ質問ヲ致シマシタ上ニ内務大臣其ノ他ノ當局ニ付テ御伺ヒシタイト思ツテ居リマスノデ、私ハ質問ヲ御認メ願ツテ置キタイト思ヒマス、又今日缺席シテ居ラレマスガ、同僚ノ長野高一君ハ豫ネテカラ各論ニ付テ御伺ヒシタイコトガアルト非常ニ熱心ニ言ウテ居ラレマシタノデ、總論ニ付テノ質問ヲ終了シタ後デ是非長野君ノ發言ヲ認メテ下サルヤウニ、私代ツテ茲ニ御願ヒ致シテ置ク次第デアリマス、ドウゾ宜シク願ヒマス

○清瀨委員長 宜シウゴザイマス、其ノ時ニハ第一ニ防空ノコトニ關スル軍ノ御見解ヲ聽キマスガ、尙ホ資材問題ニ付テ企畫院總裁ノ意見ヲ聽キタイト云フ希望ガアリマス、ソレカラ尙ホ全體ニ關シテ内務大臣、又各論ニ關シテ内務大臣又ハ政府委員ニ對スル質疑ガ月曜日ニ續行サレマスカラ、ドウゾ御承知置キテ願ヒマス、ソレデハ本日ノ委員會ハ是ニテ散會致シマス、次會ハ來ル十五日午前十時ヨリ開會致シマス

午後五時二十分散會

昭和十八年二月十六日印刷

昭和十八年二月十七日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局